

令和5年度

全国体力・運動能力、運動習慣等調査

大阪府の結果について

報告書

令和6年3月

大阪府教育庁

目次

1	調査の概要	1
2	調査結果の概要(公立学校)	3
	(1) 小学校 実技に関する調査の結果	
	① 都道府県別の状況	4
	② 体力・運動能力の大阪府の状況	6
	③ 昭和60年度の体力水準との比較	10
	④ 過去5年の推移	11
	(2) 小学校 児童質問紙調査と体力合計点との関連	
	① 児童の運動習慣—1週間の総運動時間の分布—	14
	② 運動やスポーツに対する意識等	15
	③ 生活習慣の状況	22
	④ 体育の授業について	25
	(3) 中学校 実技に関する調査の結果	
	① 都道府県別の状況	34
	② 体力・運動能力の大阪府の状況	36
	③ 昭和60年度の体力水準との比較	40
	④ 過去5年の推移	42
	(4) 中学校 生徒質問紙調査と体力合計点との関連	
	① 生徒の運動習慣—1週間の総運動時間の分布—	45
	② 運動やスポーツに対する意識等	46
	③ 生活習慣の状況	54
	④ 保健体育の授業について	57
	(5) 学校質問紙調査の結果	
	① 体力・運動能力向上に係る取組について	66
	② 体育・保健体育の授業について	70

1 調査の概要

1. 調査の目的

- 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査の対象及び内容

(1) 児童・生徒

① 調査対象者

小学校、義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学部の5年生全員

中学校、義務教育学校後期課程、中等教育学校及び特別支援学校中学部の2年生全員

② 調査内容

ア 実技に関する調査

〈小学校テスト項目〉

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20m シャトルラン、50m 走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

〈中学校テスト項目〉

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走（男子1,500m、女子1,000m）又は20m シャトルラン、50m 走、立ち幅とび、ハンドボール投げ

イ 質問紙調査（運動習慣、生活習慣等）

(2) 学校

①対象校 小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校前期課程及び小学部もしくは中学部を置く特別支援学校の全校

②調査内容 子供の体力の向上に係る学校の取組等

(3) 教育委員会

① 調査対象 全教育委員会

② 調査内容 子供の体力の向上に係る施策等

3. 調査の実施時期

令和5年4月～7月

4. 調査の実施状況数（公立学校調査状況）

		実施学校数	対象児童生徒数	実施児童生徒数 (男子・女子)	実施率
小学校 ※特別支援学校 含む	大阪府 (政令市含む)	972 校	67,523 人	67,344 人 (34,319 人・33,025 人)	99.7%
	全国	18,693 校	986,930 人	977,758 人 (498,654 人・479,104 人)	99.1%
中学校 ※特別支援学校 含む	大阪府 (政令市含む)	465 校	64,664 人	58,321 人 (29,939 人・28,382 人)	90.2%
	全国	9,426 校	888,417 人	867,847 人 (446,511 人・421,336 人)	97.7%

5. 調査結果に関する注意事項と説明

「報告書」の数値について、平成 29 年度より、スポーツ庁では、都道府県と政令市とを分けて調査結果を公表している。基本的に大阪府の数値は政令市を含む数値を使用しているが、クロス集計等、提示ができないものは政令市を除いた数値を使用している。

なお、体力合計点と児童生徒質問紙調査のクロス集計による全国の結果は、国・公・私立学校を含んだ数値を使用している。

- ①本調査の集計・分析において、実技調査、児童生徒質問紙調査、学校質問紙調査の回答の精査を行い、一部のデータ(実技調査の上限値・下限値からはみ出たデータなど)は集計・分析の対象外としている。
- ②本調査の結果においては、平均値が必ずしも調査結果の全てを表すものではなく、標準偏差などの情報と併せて総合的に結果を分析し、評価することが必要である。
- ③実技調査と児童生徒質問紙調査、学校質問紙調査のクロス集計に関しては、必ずしも因果関係を示したものではないことに留意する必要がある。
- ④報告書に記載している数値は、元の数値を四捨五入して示している。
小数第 2 位で示している数値→元の数値の小数第 3 位を四捨五入
小数第 1 位で示している数値→元の数値の小数第 2 位を四捨五入
- ⑤集計結果における百分率は、小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位まで示しているため、百分率の合計が 100%にならないことがある。
- ⑥本調査は、平成 20 年度より実施しているが、平成 22 年度と 24 年度は抽出による実施、また平成 23 年度と令和 2 年度は中止となった。

2 調査結果の概要（公立学校）

※令和5年12月22日公表 結果概要 より

（大阪府）

[80点満点]

小学校5年		種目別平均								体力合計点
		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	
		kg	回	cm	点	回	秒	cm	m	
男子	R5全国	16.13	19.00	33.98	40.60	46.92	9.48	151.13	20.52	52.59
	R5大阪府	15.87	18.68	33.37	38.61	44.51	9.48	149.30	20.12	51.41
	R4全国	16.21	18.86	33.79	40.36	45.92	9.53	150.83	20.31	52.28
	R4大阪府	16.00	18.56	33.26	38.22	43.12	9.53	149.54	19.89	51.16
女子	R5全国	16.01	18.05	38.45	38.73	36.80	9.71	144.29	13.22	54.28
	R5大阪府	15.69	17.60	37.91	36.56	34.17	9.75	141.45	12.56	52.56
	R4全国	16.10	17.97	38.18	38.66	36.97	9.70	144.55	13.17	54.31
	R4大阪府	15.91	17.55	37.79	36.37	34.03	9.73	142.42	12.64	52.78

[80点満点]

中学校2年		種目別平均								体力合計点	
		握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび		ボール投げ
		kg	回	cm	点	秒	回	秒	cm	m	
男子	R5全国	29.02	25.82	44.16	51.22	409.02	78.07	8.01	197.02	20.40	41.32
	R5大阪府	28.18	25.91	42.56	51.04	413.17	77.34	8.07	192.82	19.63	40.21
	R4全国	28.99	25.74	43.87	51.05	409.81	78.07	8.06	196.89	20.28	41.04
	R4大阪府	28.19	25.80	42.33	50.92	425.07	77.17	8.12	193.30	19.63	40.00
女子	R5全国	23.15	21.62	46.27	45.65	306.26	50.70	8.95	166.34	12.43	47.22
	R5大阪府	22.60	21.63	45.18	45.34	314.51	49.75	9.08	162.62	11.85	45.75
	R4全国	23.21	21.67	46.07	45.81	302.89	51.60	8.96	167.04	12.45	47.42
	R4大阪府	22.72	21.59	45.12	45.74	314.62	50.79	9.09	163.77	11.87	46.06

○印:全国と大阪府の差がR4よりも改善 ☆印:全国を上回っている ★印:全国と同一 ◎印:R4よりも記録が改善 (政令市を含む)

- ◆ 体力合計点は令和4年度と比べ、全国・大阪府ともに男子は上昇したが、女子は低下した。
- ◆ 小・中学校ともに男子で「6種目」、女子で「4種目」において令和4年度より記録が向上した。また、小学校・中学校男子において「長座体前屈」の記録が過去最高値であり、中学校において「上体起こし」の記録が全国平均を上回った。
- ◆ 1週間の総運動時間が体育の授業以外で60分未満の子どもたちの割合は、小・中学校ともに全国より高く、また、まったく運動をしない子どもの割合も増加しており、運動する子どもとそうでない子どもの二極化が一層進んでいる。

② 体力・運動能力の大阪府の状況

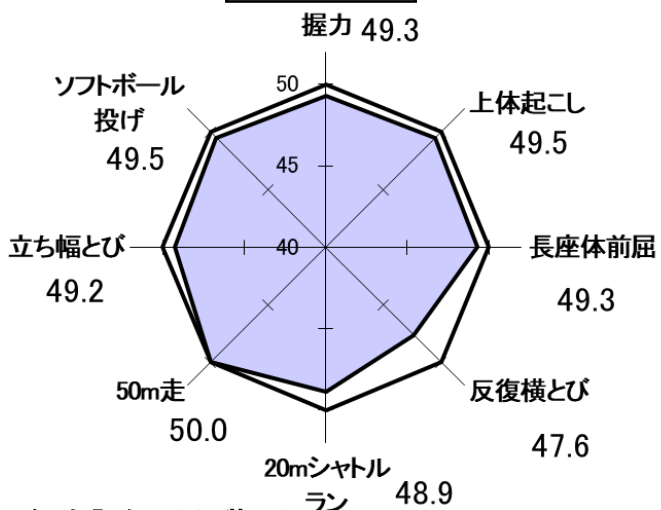
令和5年度全国との比較

※政令市を含む

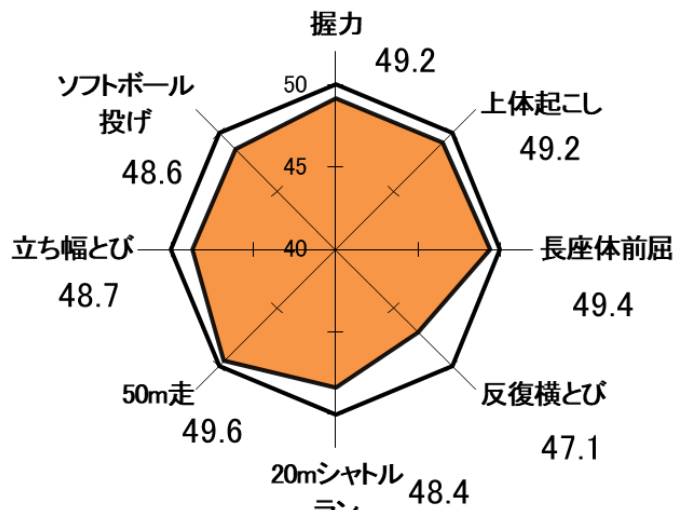
・全国との差において、男女ともに反復横とびが最も大きかった。

令和5年度全国平均値と大阪府平均値の比較
(全国平均値を「50」とした場合のレーダーチャート)

男子



女子



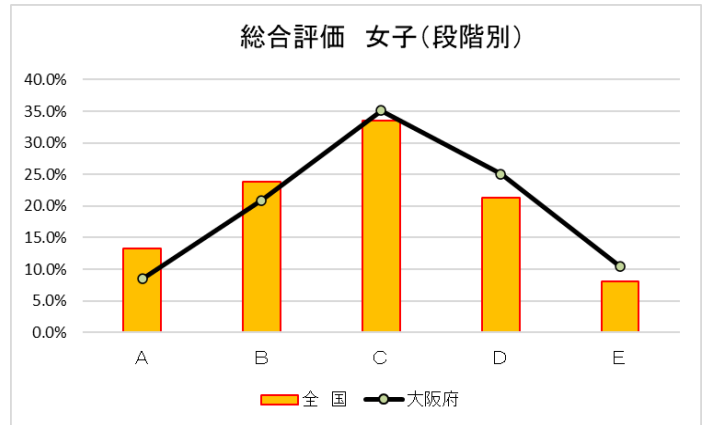
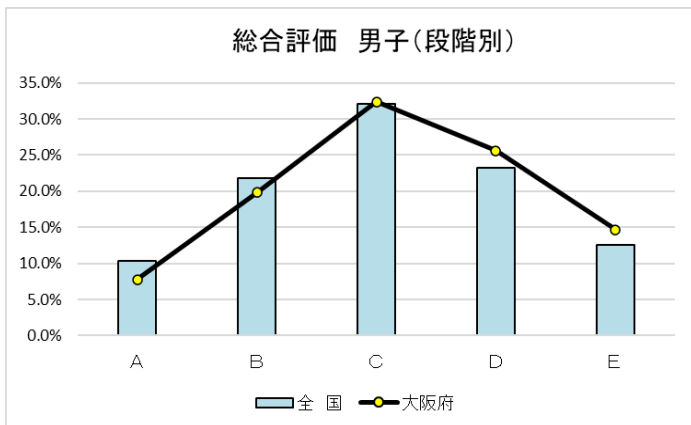
総合評価 (段階別)

段階	A	B	C	D	E
全国	10.4%	21.8%	32.1%	23.2%	12.6%
大阪府	7.6%	19.8%	32.4%	25.6%	14.7%

段階	A	B	C	D	E
全国	13.3%	23.9%	33.5%	21.3%	8.0%
大阪府	8.5%	20.9%	35.1%	25.1%	10.4%

体力合計点(点)	大阪府	全国
平均値	51.41	52.59

体力合計点(点)	大阪府	全国
平均値	52.56	54.28



※総合評価規準

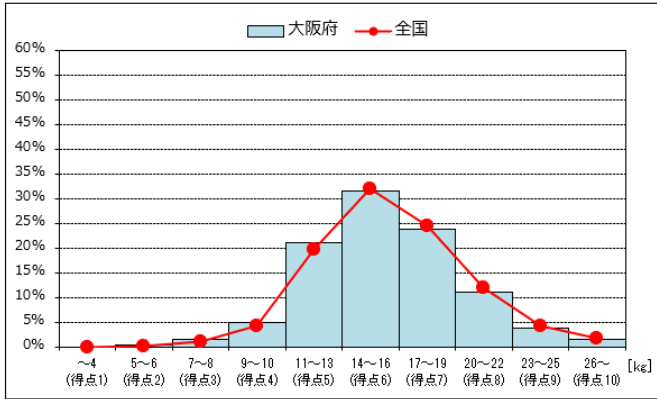
A	B	C	D	E
65点以上	58~64点	50~57点	42~49点	41点以下

種目別（得点基準は男女により異なる）

※政令市を除く

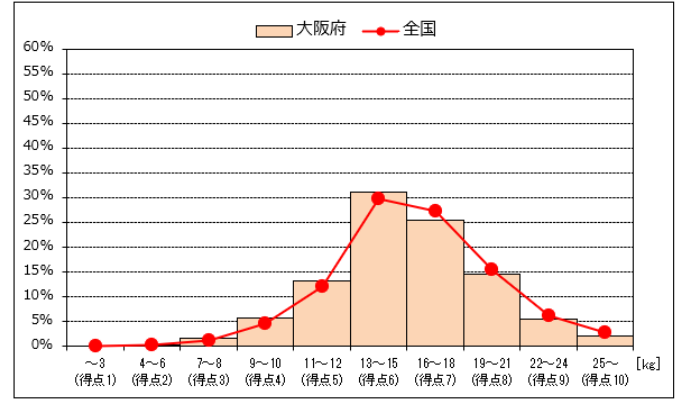
男子

握力(kg)	大阪府	全国
平均値	15.84	16.13

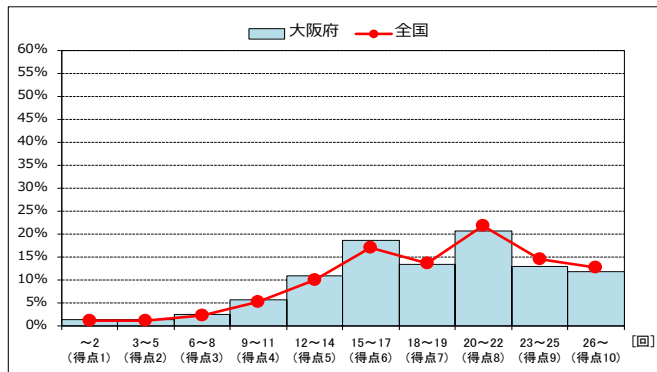


女子

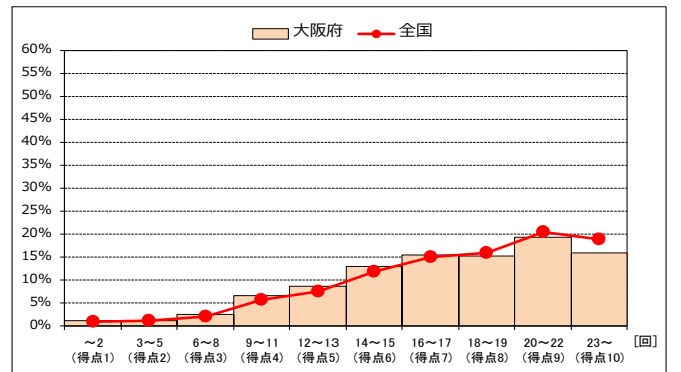
握力(kg)	大阪府	全国
平均値	15.65	16.01



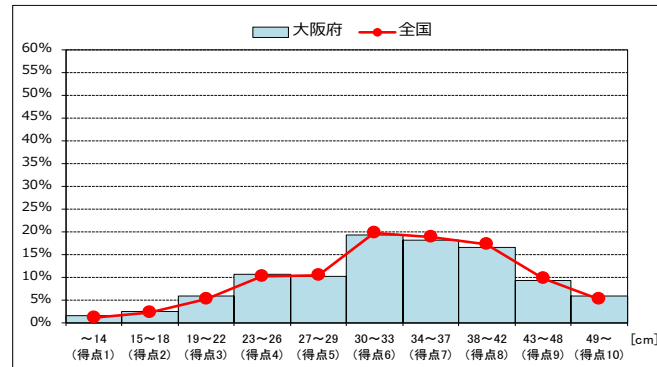
上体起こし(回)	大阪府	全国
平均値	18.61	19.00



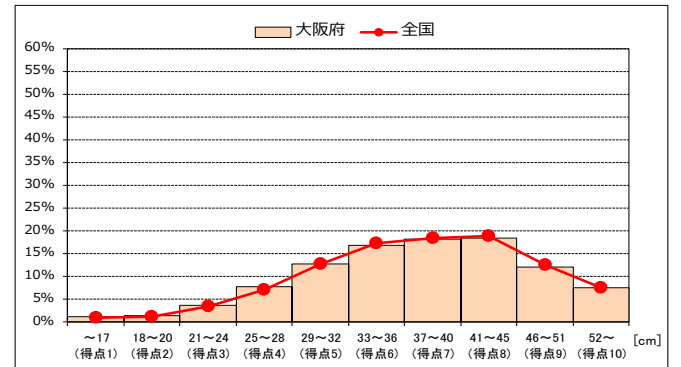
上体起こし(回)	大阪府	全国
平均値	17.47	18.05



長座体前屈(cm)	大阪府	全国
平均値	33.81	33.98

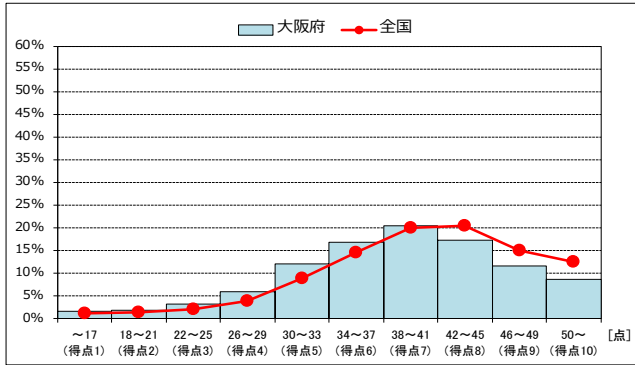


長座体前屈(cm)	大阪府	全国
平均値	38.23	38.45



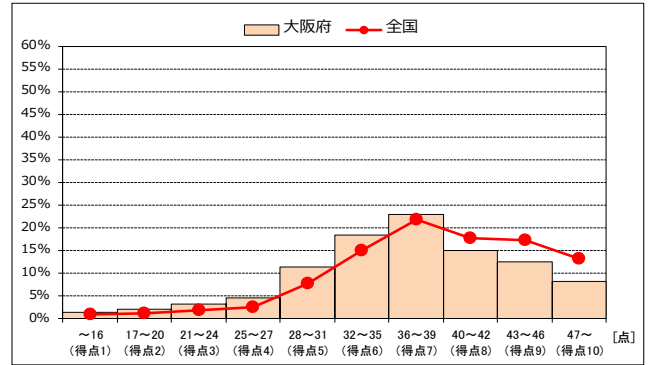
男子

反復横とび(点)	大阪府	全国
平均値	38.65	40.60

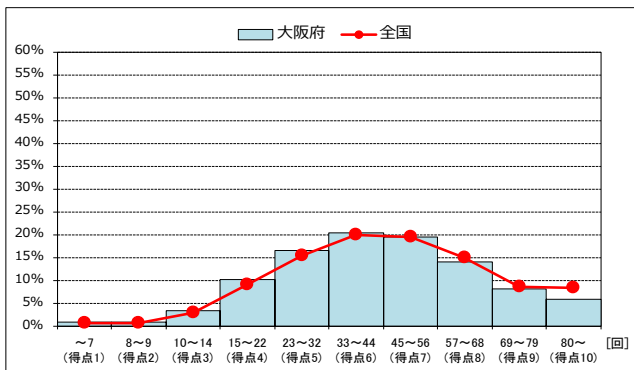


女子

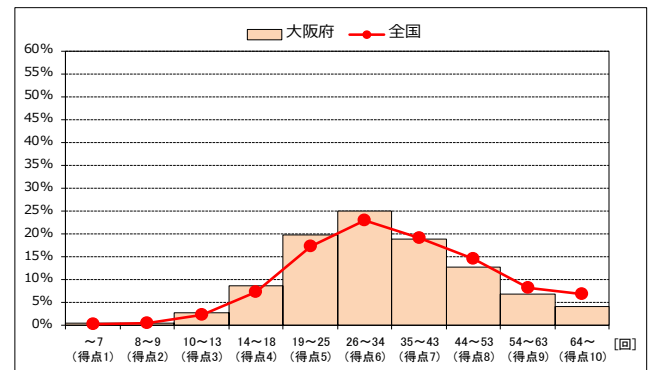
反復横とび(点)	大阪府	全国
平均値	36.56	38.73



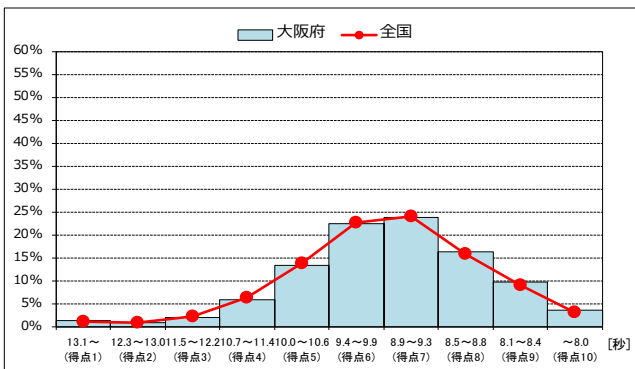
20mシャトルラン(回)	大阪府	全国
平均値	44.57	46.92



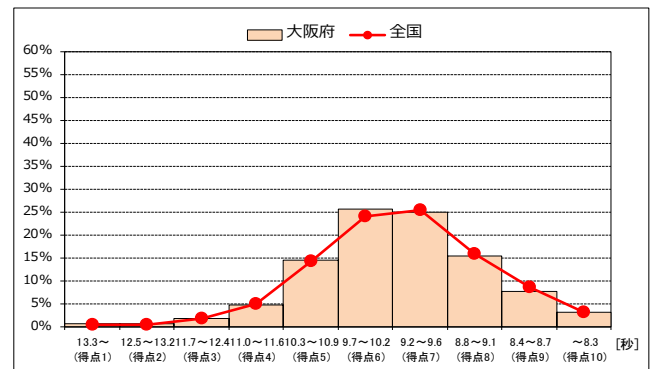
20mシャトルラン(回)	大阪府	全国
平均値	34.15	36.80



50m走(秒)	大阪府	全国
平均値	9.46	9.48

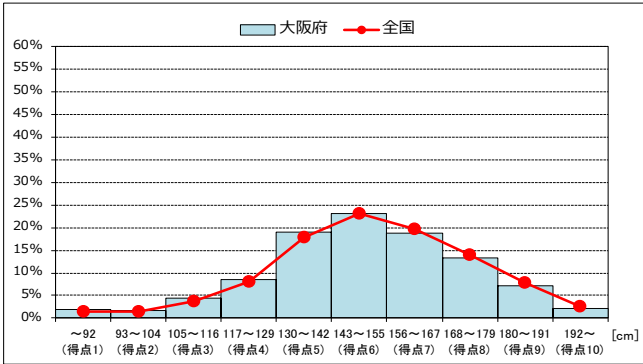


50m走(秒)	大阪府	全国
平均値	9.74	9.71



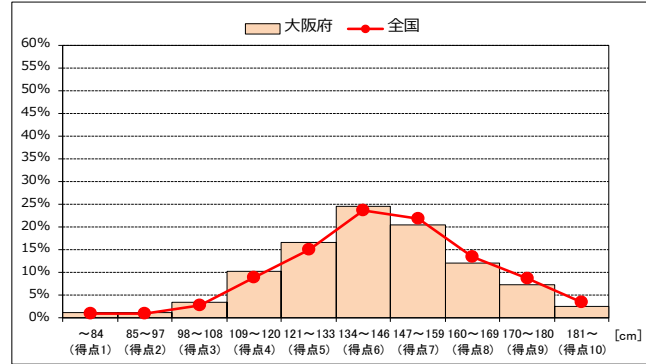
男子

立ち幅とび(cm)	大阪府	全国
平均値	149.48	151.13

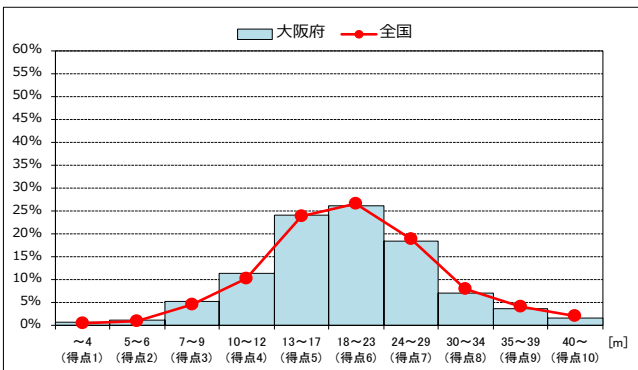


女子

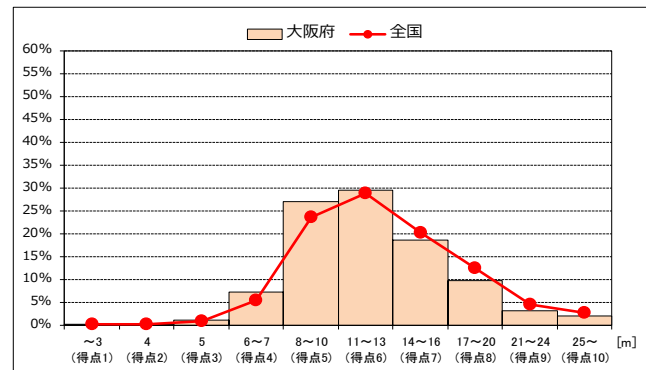
立ち幅とび(cm)	大阪府	全国
平均値	141.58	144.29



ソフトボール投げ(m)	大阪府	全国
平均値	19.92	20.52



ソフトボール投げ(m)	大阪府	全国
平均値	12.51	13.22



③ 昭和 60 年度の体力水準との比較

記録は小数第 2 位を四捨五入。

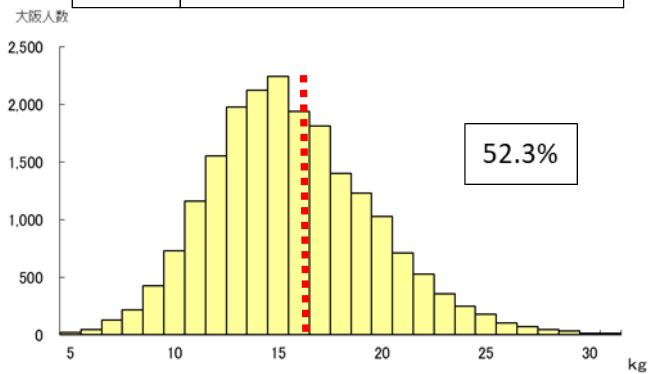
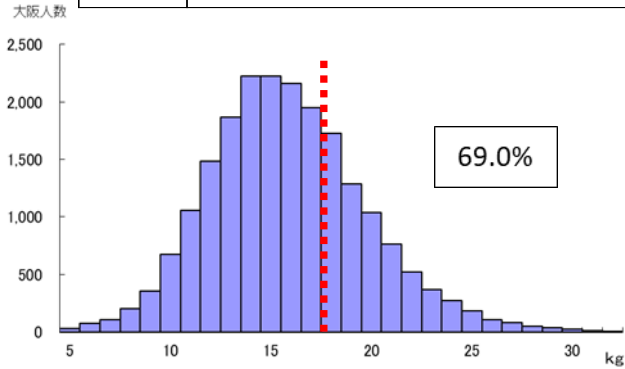
グラフ中の縦の点線は昭和 60 年度の大阪府の平均値。グラフ中の%の数値は下回っている割合。

男子

女子

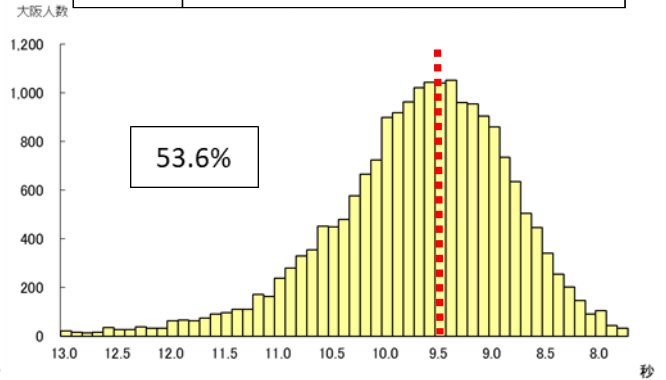
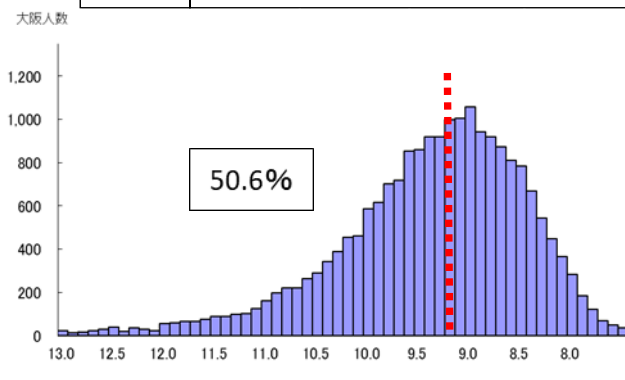
握力	昭和60年度大阪府平均17.1kg
	令和5年度大阪府平均15.9kg

握力	昭和60年度大阪府平均15.9kg
	令和5年度大阪府平均15.7kg



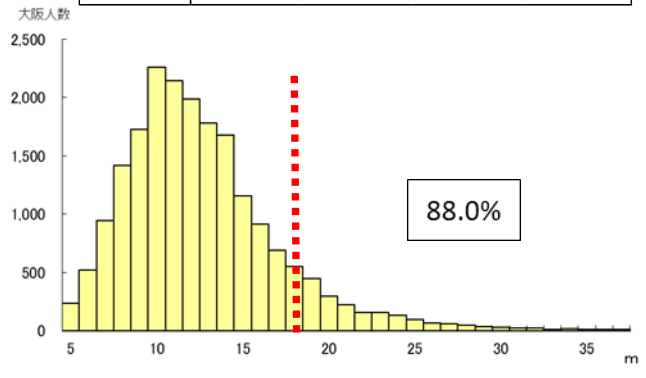
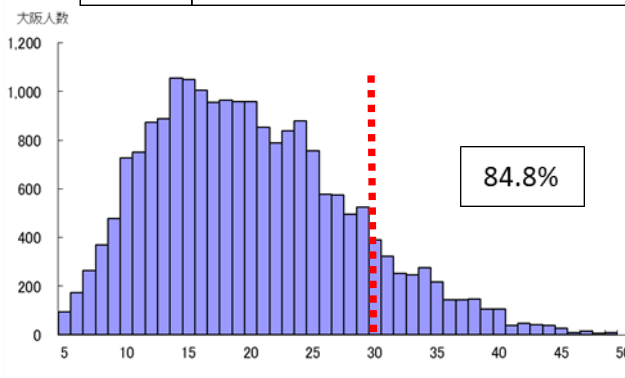
50m走	昭和60年度大阪府平均9.2秒
	令和5年度大阪府平均9.5秒

50m走	昭和60年度大阪府平均9.5秒
	令和5年度大阪府平均9.7秒



ソフトボール 投げ	昭和60年度大阪府平均29.0m
	令和5年度大阪府平均20.1m

ソフトボール 投げ	昭和60年度大阪府平均17.9m
	令和5年度大阪府平均12.6m



※昭和 60 年度: 体力・運動能力調査(政令市を含む)

※令和 5 年度: 全国体力・運動能力、運動習慣等調査(政令市を除く)

④ 過去5年の推移

※政令市を含む

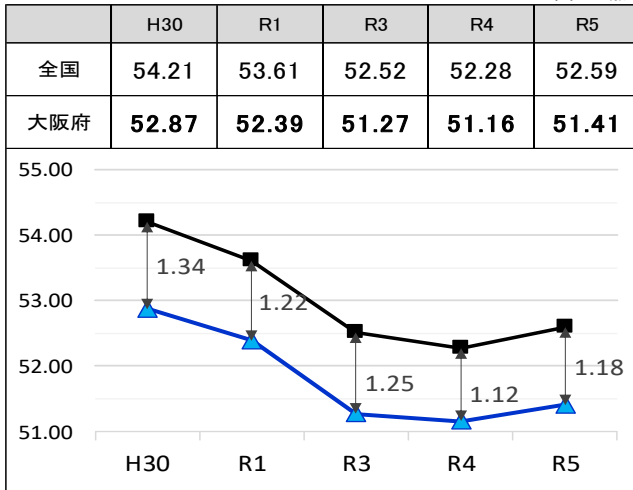
男子

女子

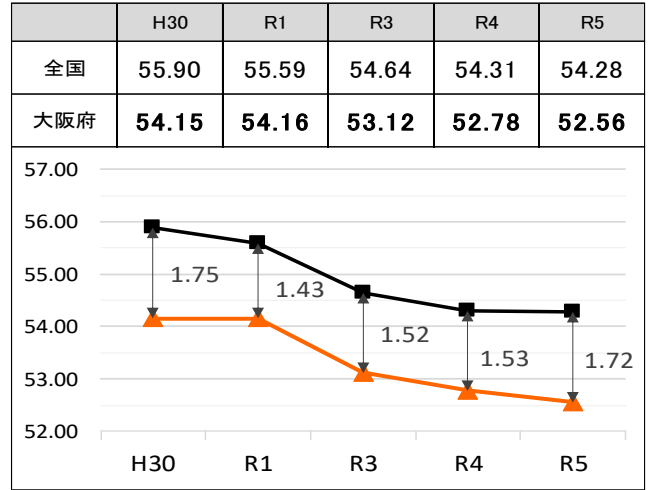
(■ : 全国 ▲ : 大阪府)

体力合計点

単位/点

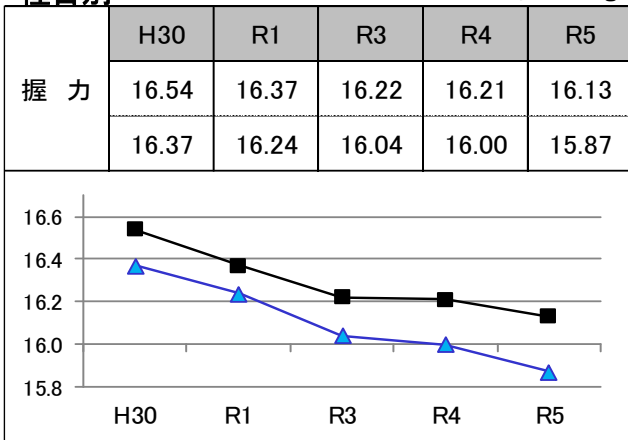


単位/点

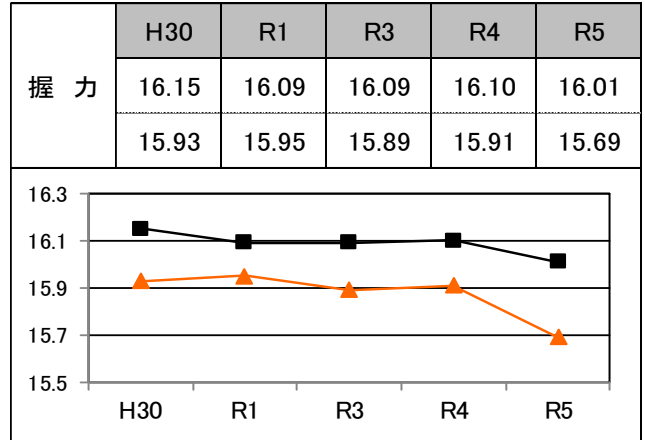


種目別

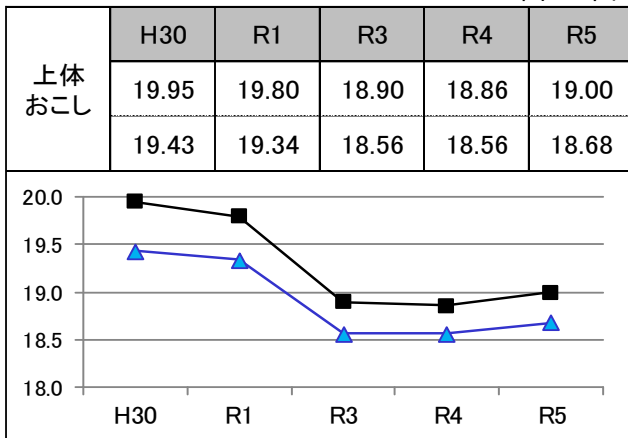
単位/kg



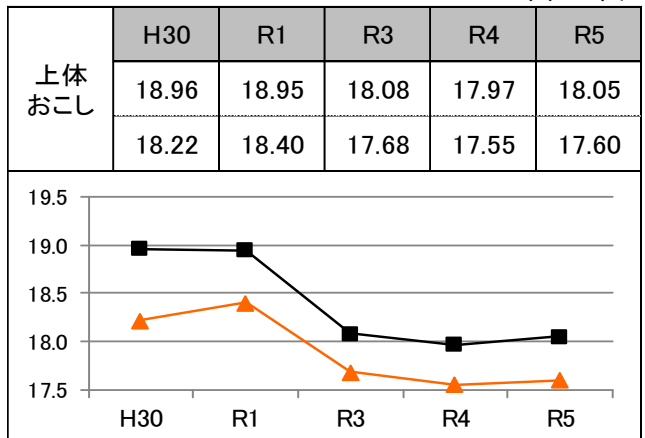
単位/kg



単位/回



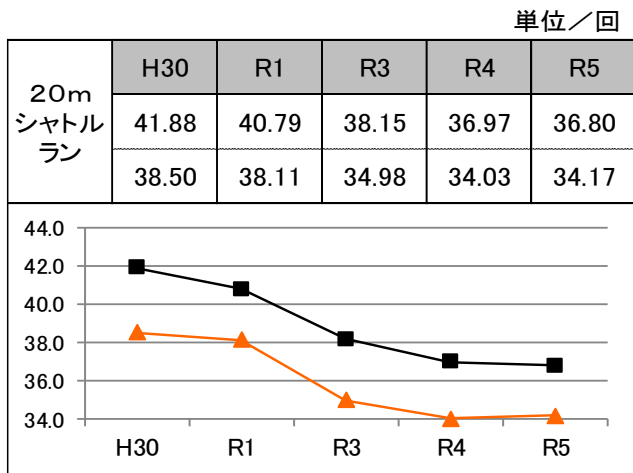
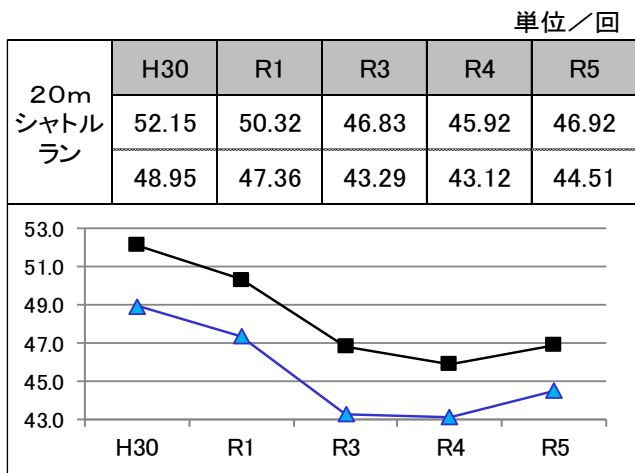
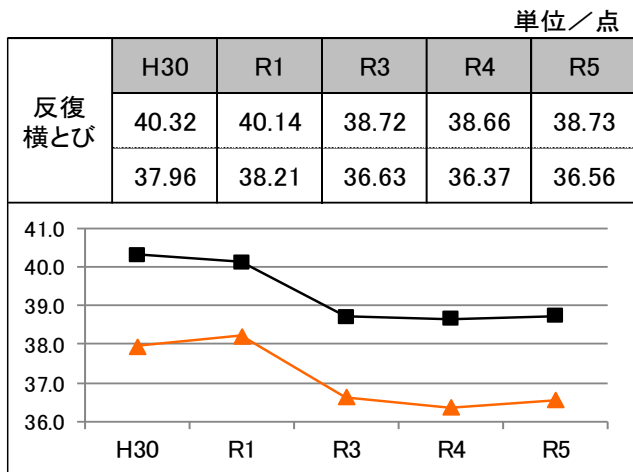
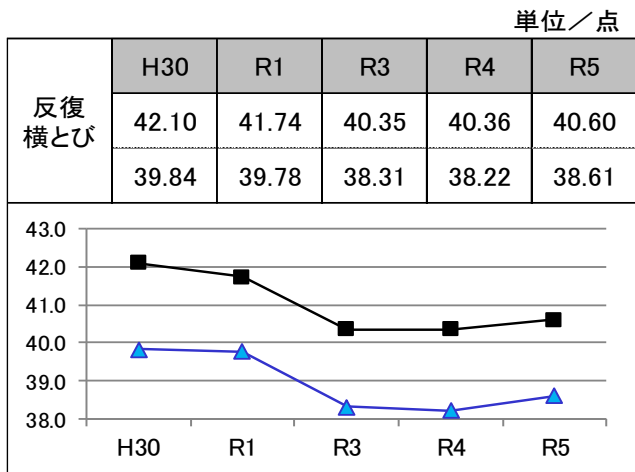
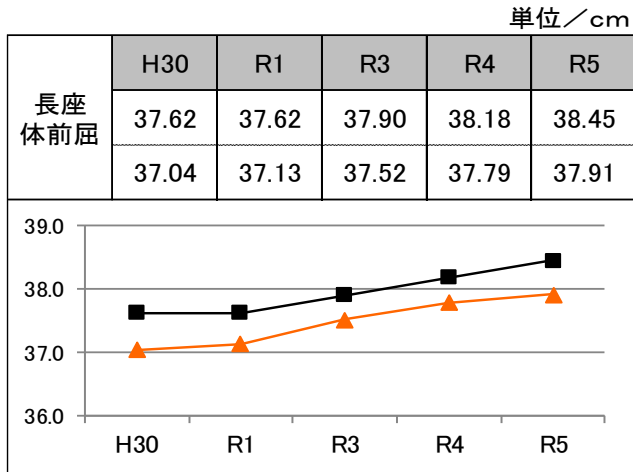
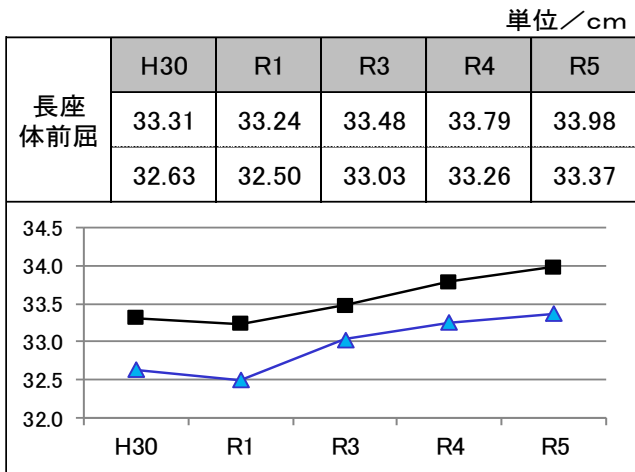
単位/回



男子

女子

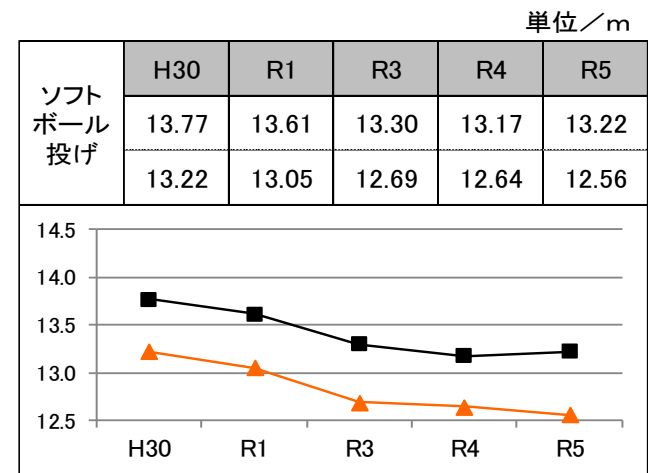
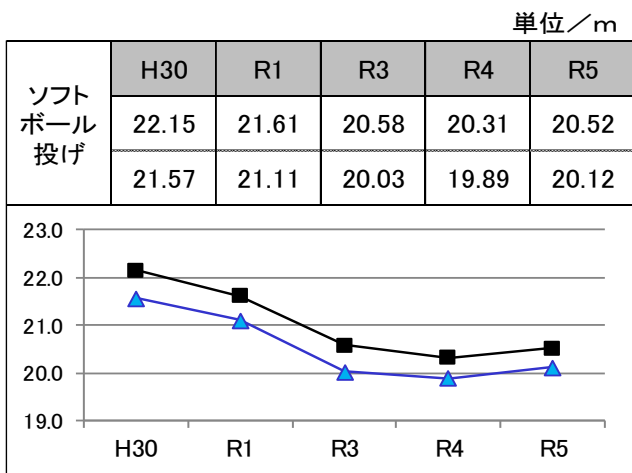
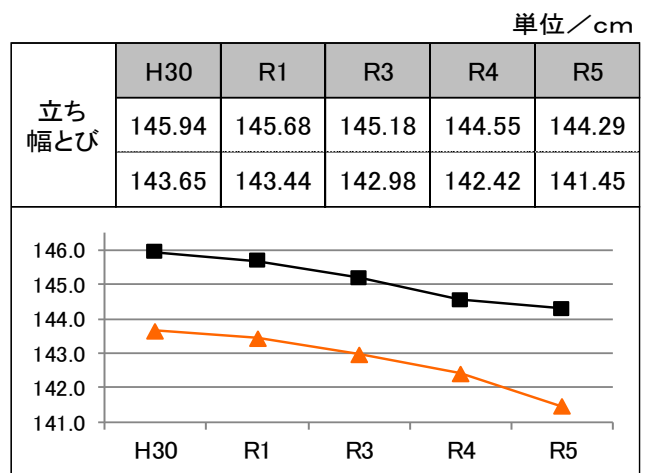
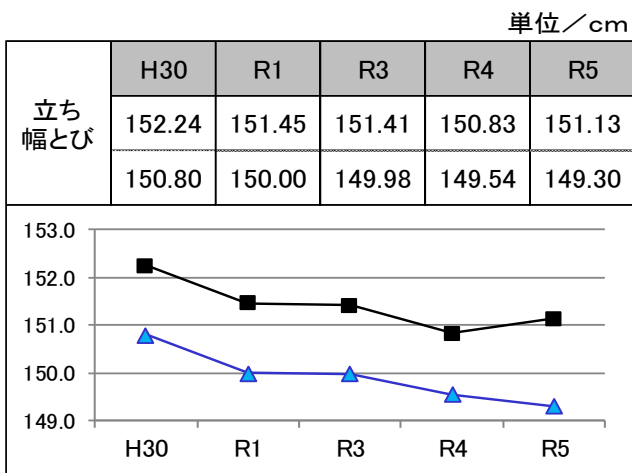
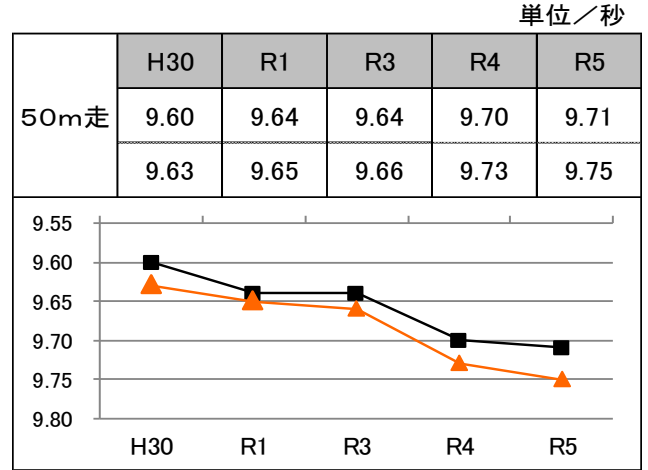
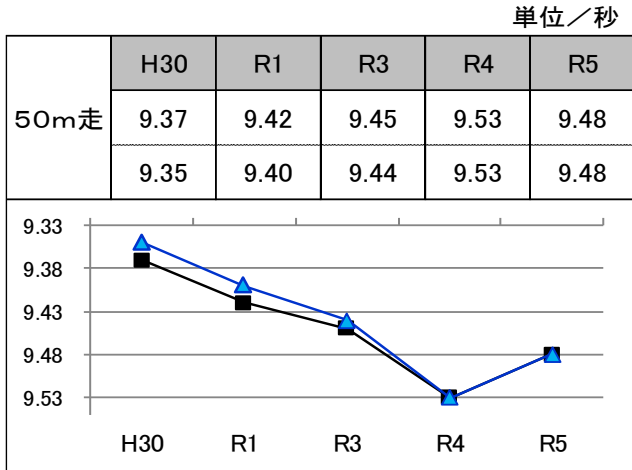
(■ : 全国 ▲ : 大阪府)



男子

女子

(■ : 全国 ▲ : 大阪府)



(2) 小学校 児童質問紙調査と体力合計点との関連

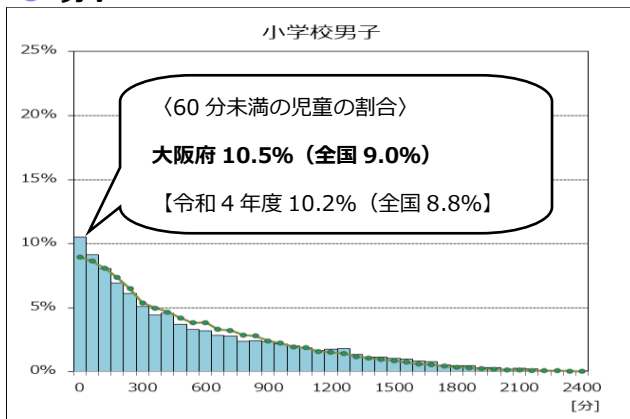
※政令市を除く

① 児童の運動習慣 —1週間の総運動時間の分布—

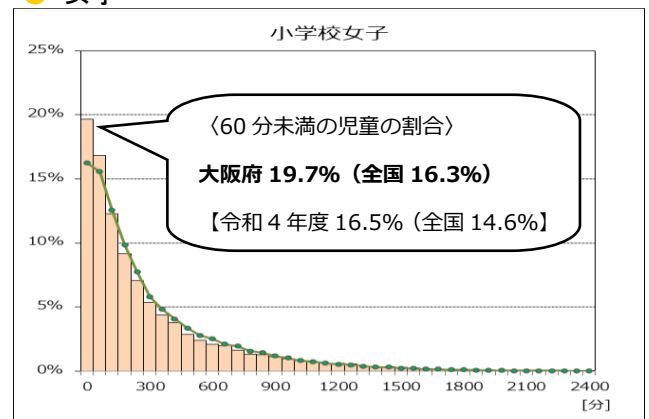
- ・1週間の総運動時間の分布は、運動をほとんどしない児童が多く、特に女子においては顕著であった。
- ・1週間の総運動時間が60分未満の児童のうち、男子の55.8%、女子の47.2%の運動時間が0分であった。

1週間の総運動時間の分布

● 男子

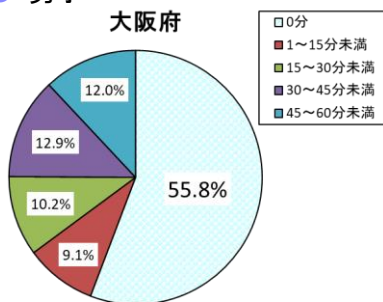


● 女子

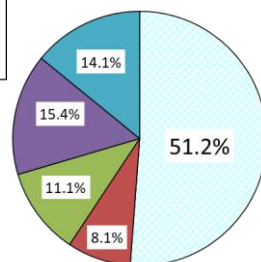


1週間の総運動時間が60分未満の児童の運動時間の内訳

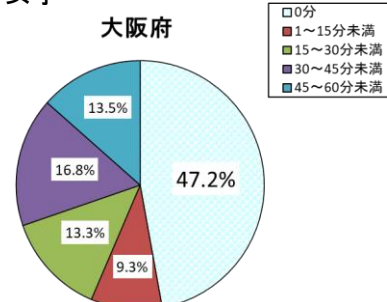
● 男子



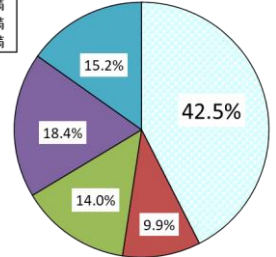
● 全国



● 女子



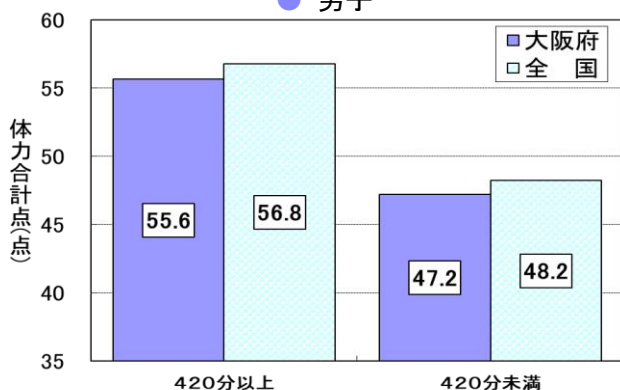
● 全国



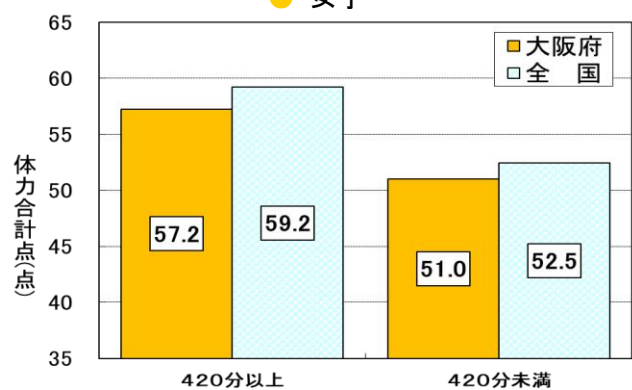
※全国の数値は、国・公・私立学校を含む

体力合計点との関連

● 男子



● 女子



※420分: 1日1時間平均の運動時間

② 運動やスポーツに対する意識等

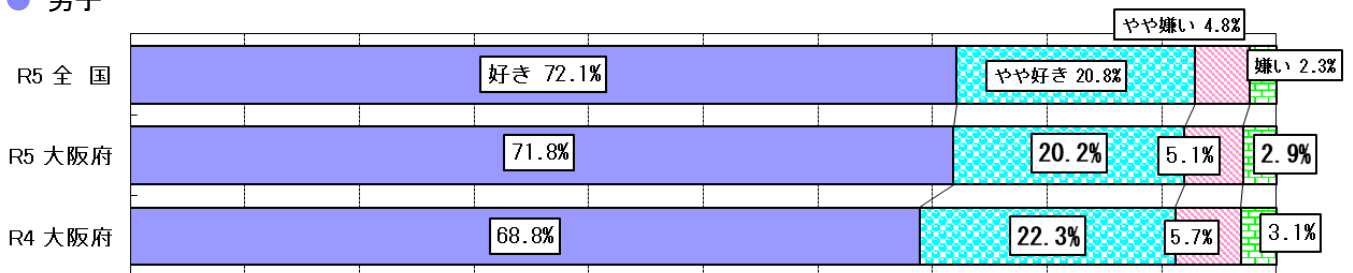
※政令市を含む

○ 運動やスポーツの好き・きらい

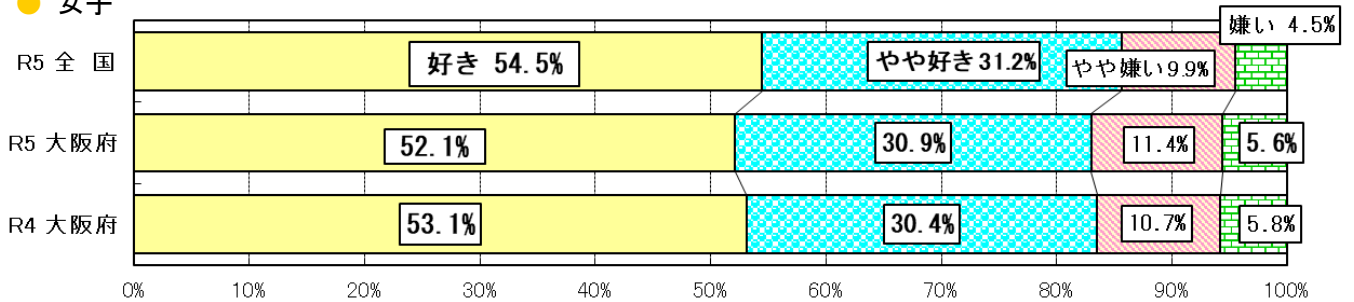
問 運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをすることは好きですか。

- ・「好き」＋「やや好き」の児童は、男子で92.0%、女子で83.0%だった。全国に比べ下回っており、令和4年度よりも男子は0.9ポイント上回り、女子で0.5ポイント下回った。
- ・男女とも「好き」の集団は、それ以外の集団に比べ、体力合計点が高かった。

● 男子

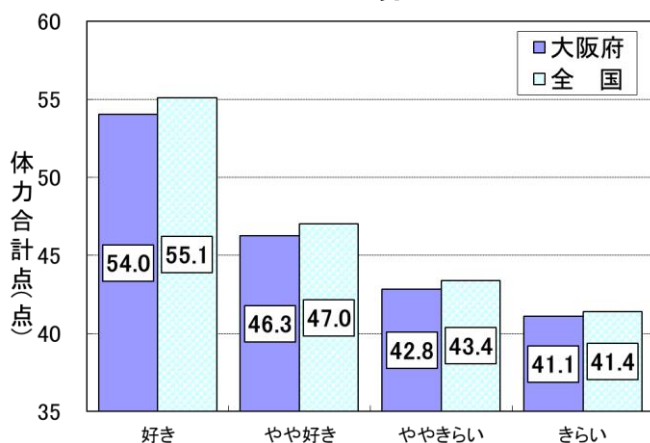


● 女子

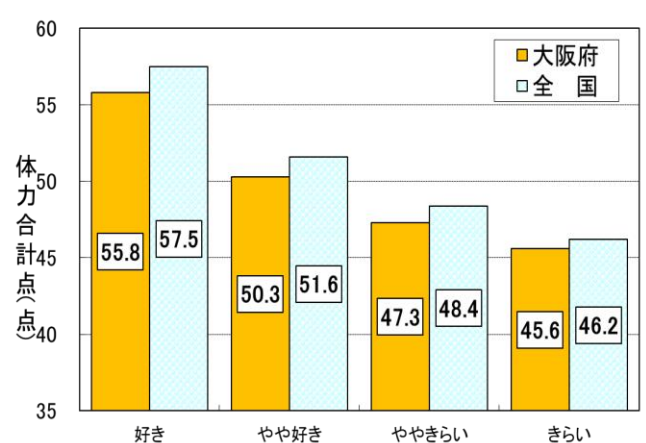


体力合計点との関連(政令市を除く)

● 男子



● 女子

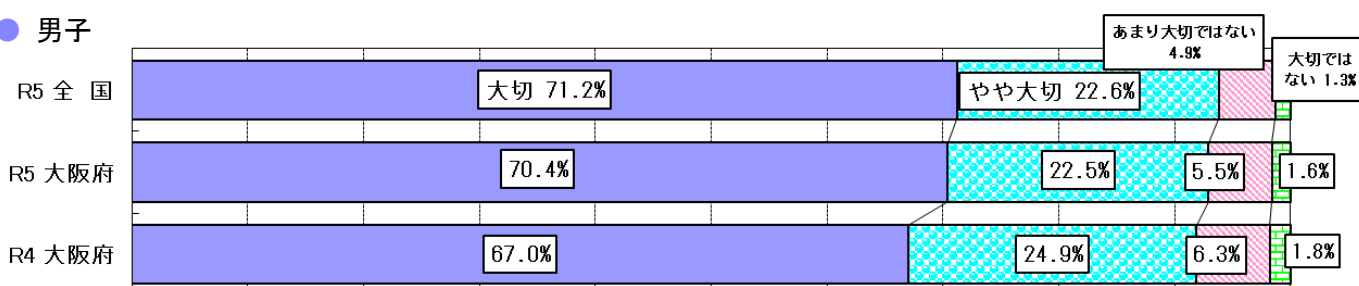


○ 運動やスポーツの大切さ

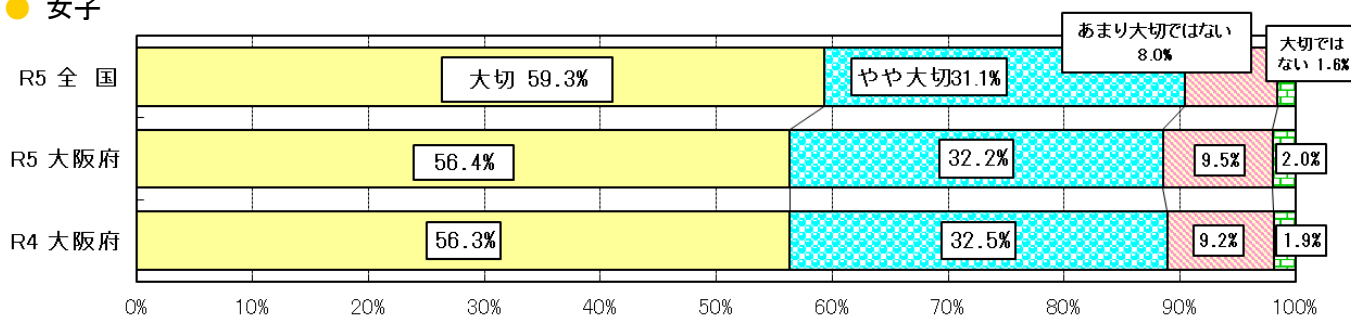
問 あなたにとって運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツは大切なものですか。

- ・「大切」＋「やや大切」の児童は、男子で92.9%、女子で88.6%であった。全国に比べ、男子で0.9ポイント、女子で1.8ポイント下回った。
- ・男女とも、「大切」の集団は、それ以外の集団に比べ、体力合計点が高かった。

● 男子

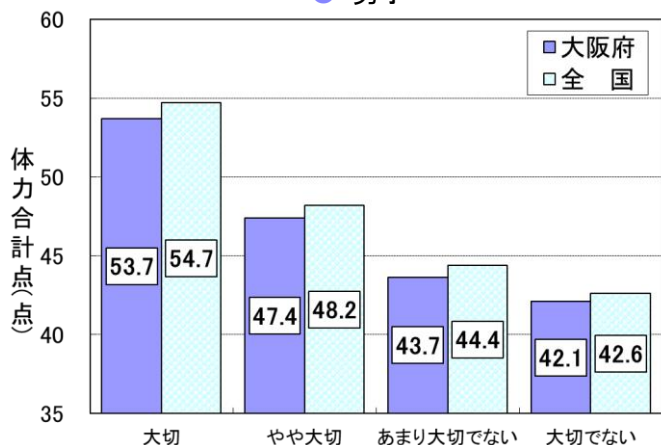


● 女子

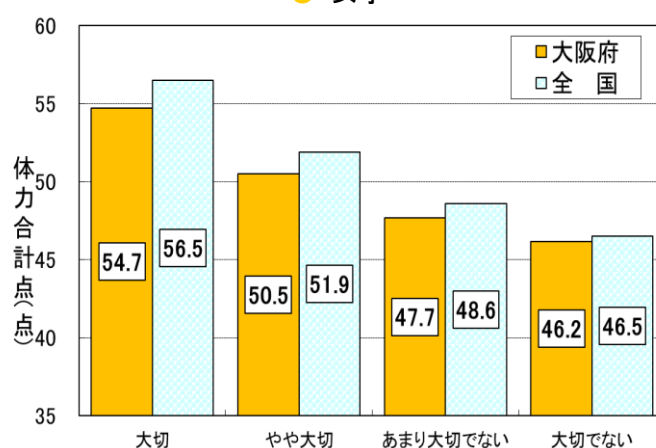


体力合計点との関連

● 男子



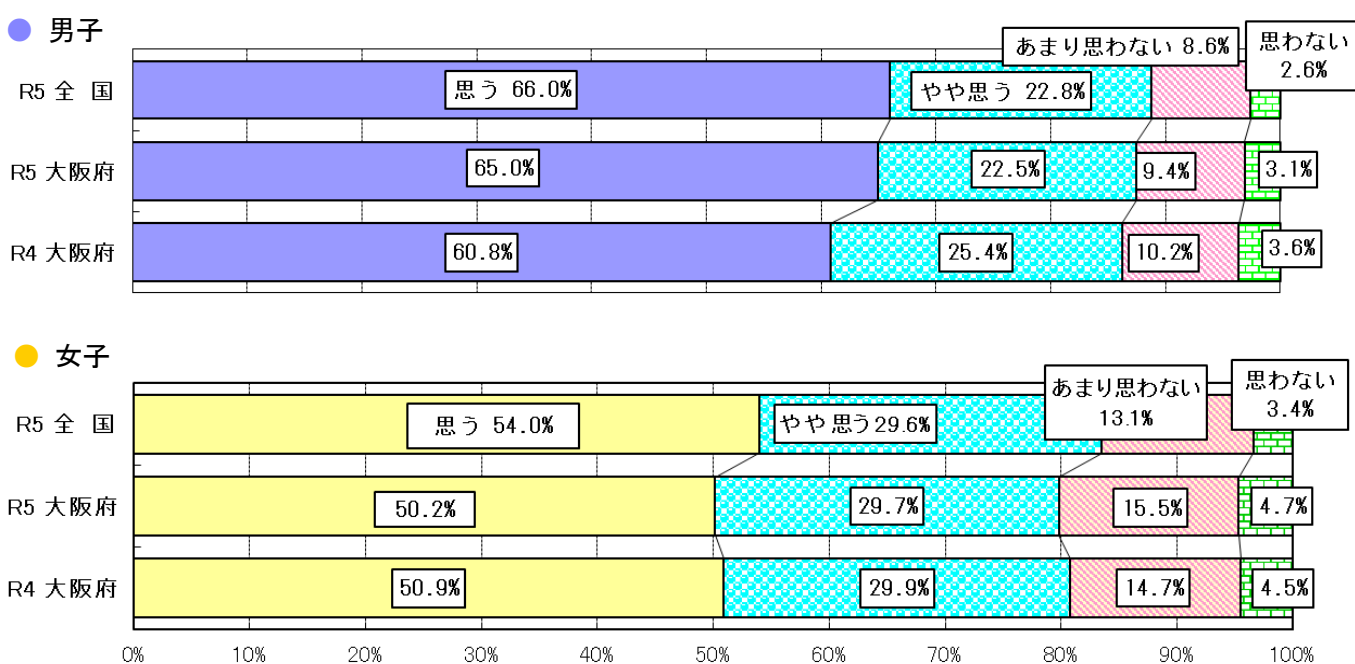
● 女子



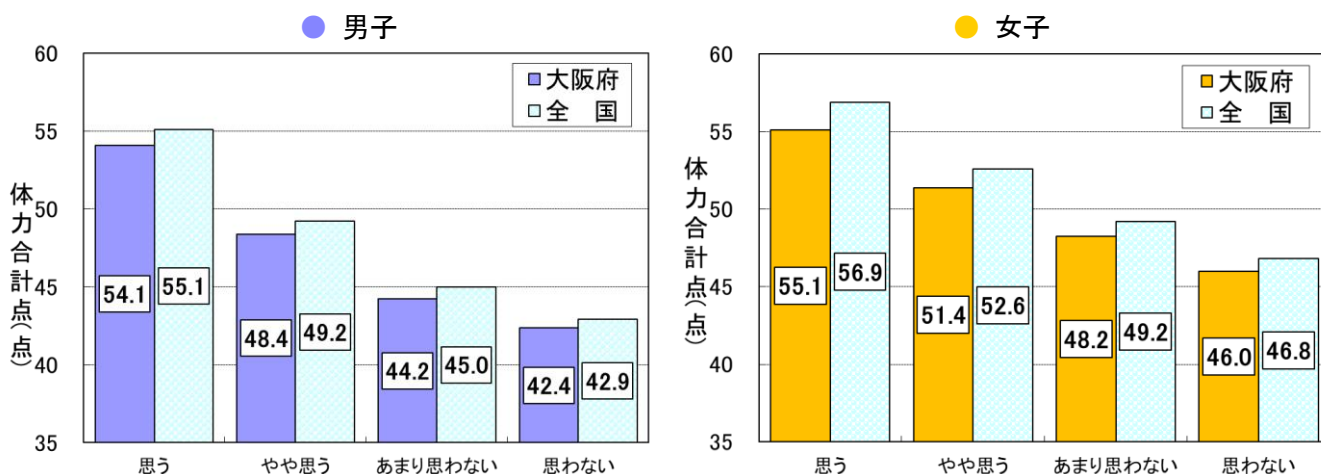
○ 卒業後の運動への意欲

問 中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。

- ・運動やスポーツをする時間を持ちたいと「思う」「やや思う」児童は、男子で87.5%、女子で79.9%であった。全国に比べ、男子で1.3ポイント、女子で3.7ポイント下回った。
- ・男女とも「思う」の集団は、それ以外の集団に比べ、体力合計点が高かった。



体力合計点との関連



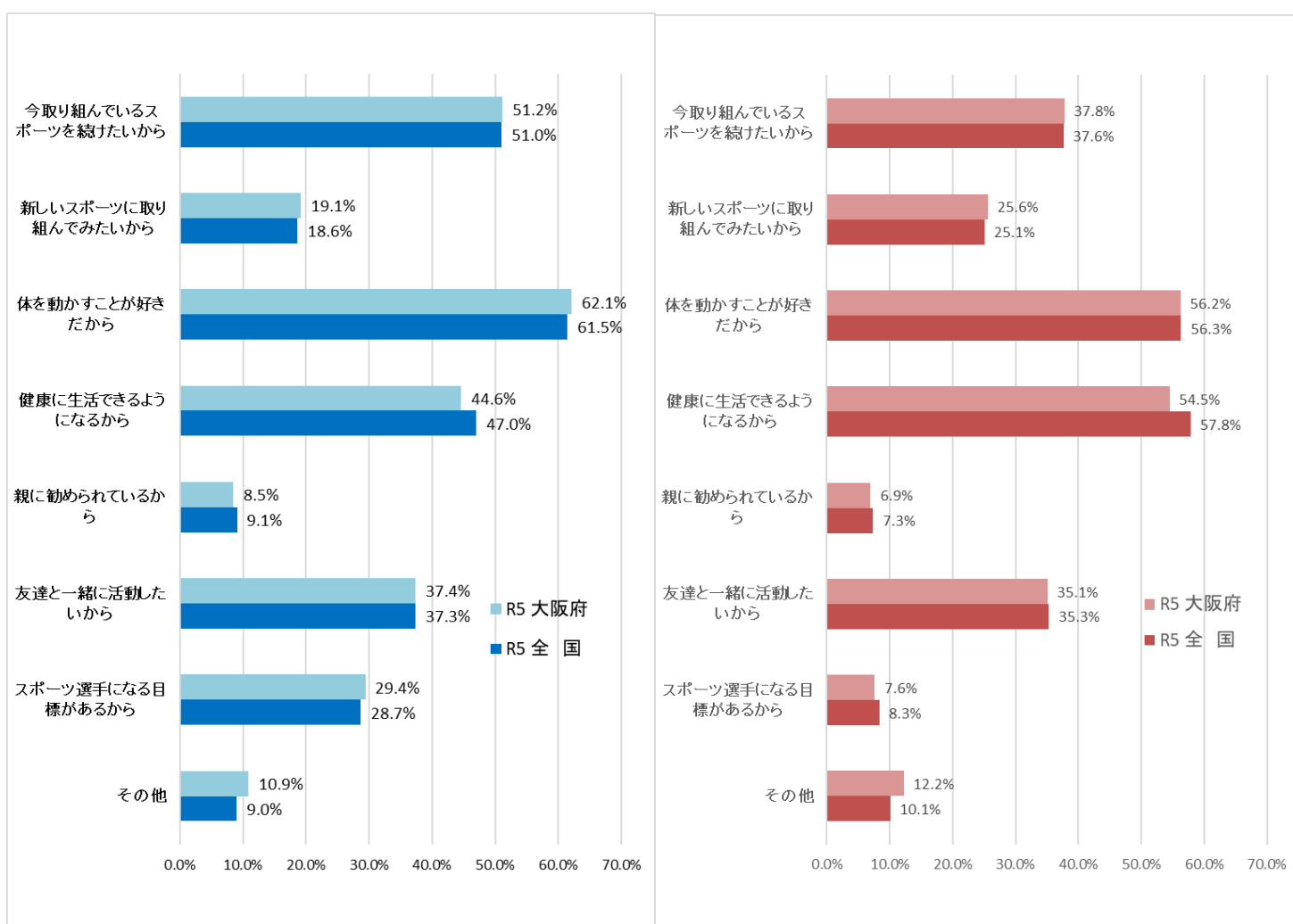
○ 自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思う理由

問 中学校に進んだら、授業以外でも自主的に運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをする時間を持ちたいと思う理由。

・男女ともに「体を動かすことが好きだから」が最も高く、男子は「今取り組んでいるスポーツを続けたいから」、女子は「健康に生活できるようになるから」が次いで高かった。

● 男子

● 女子

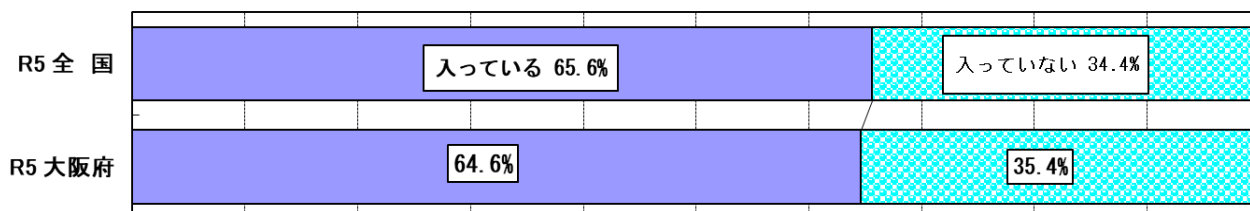


○ 地域のスポーツクラブ所属について

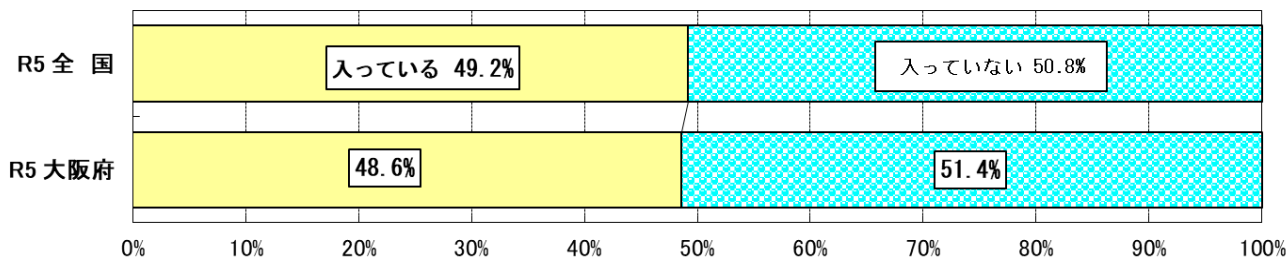
問 地域のスポーツクラブ（スポーツ少年団や習い事をふくみます）に入っていますか。

- ・「入っている」児童は全国に比べ、男子で1.0ポイント、女子で0.6ポイント下回った。
- ・男女とも「入っている」児童は、「入っていない」の児童に比べ、体力合計点が高かった。

● 男子

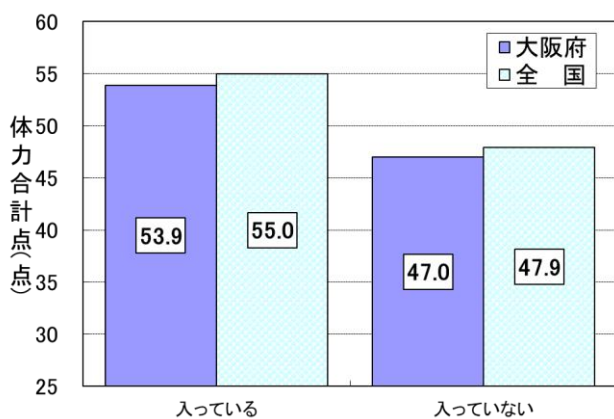


● 女子

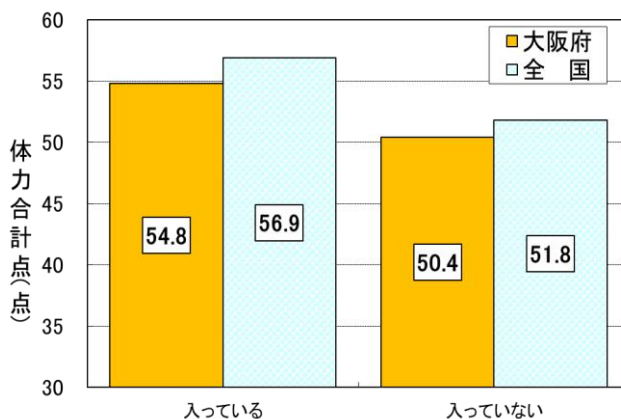


体力合計点との関連

● 男子



● 女子



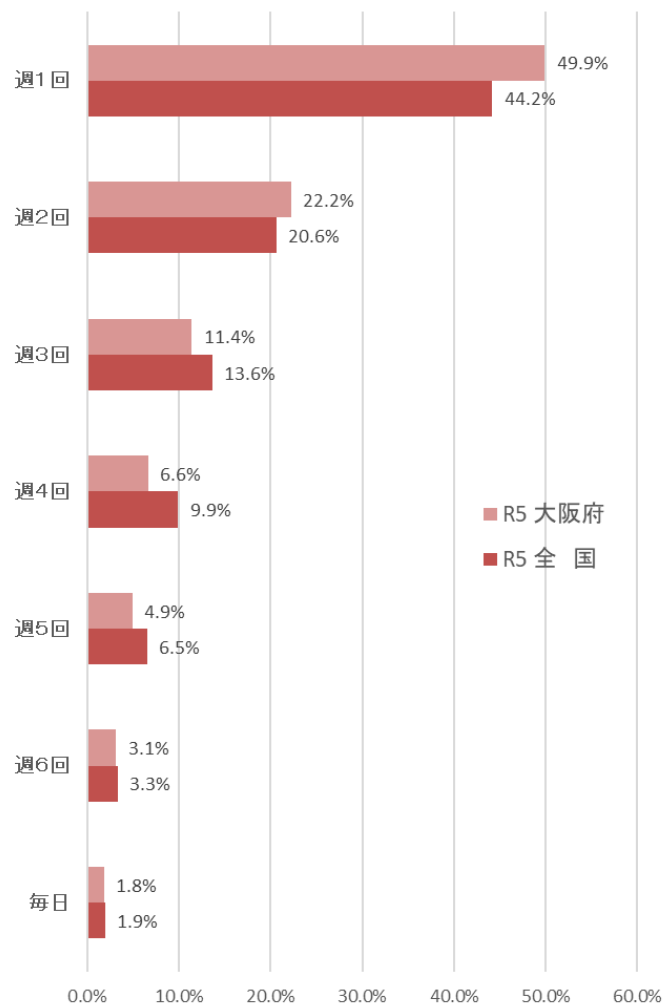
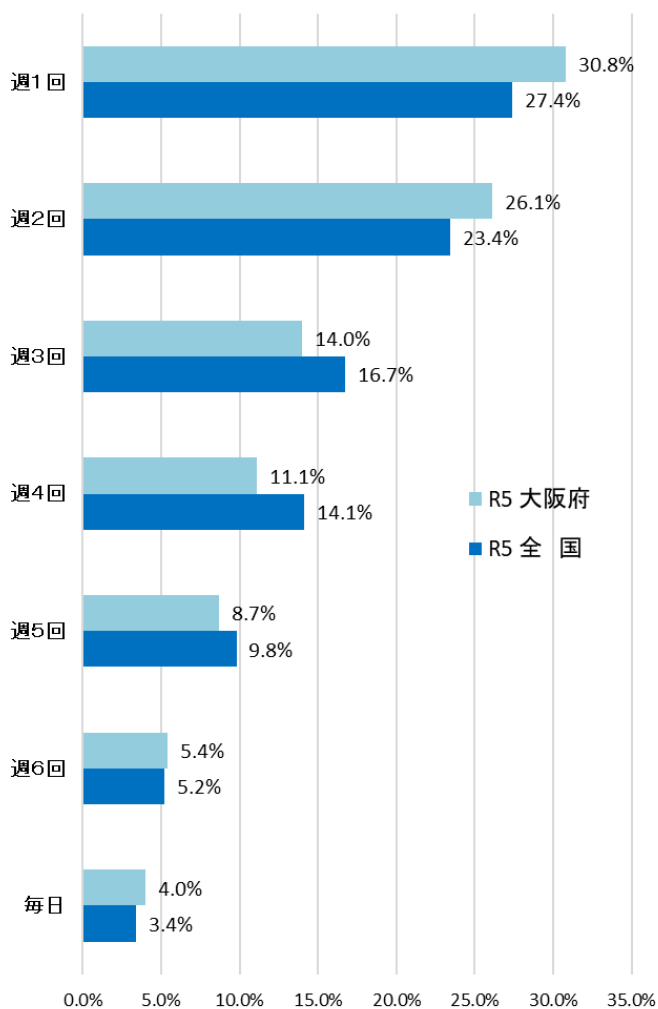
○ 地域のスポーツクラブでの活動回数

問 地域のスポーツクラブでの活動回数はどれくらいですか。

・男女ともに「週1回」、次いで「週2回」の割合が高く、男子の活動回数の方が多い。

● 男子

● 女子

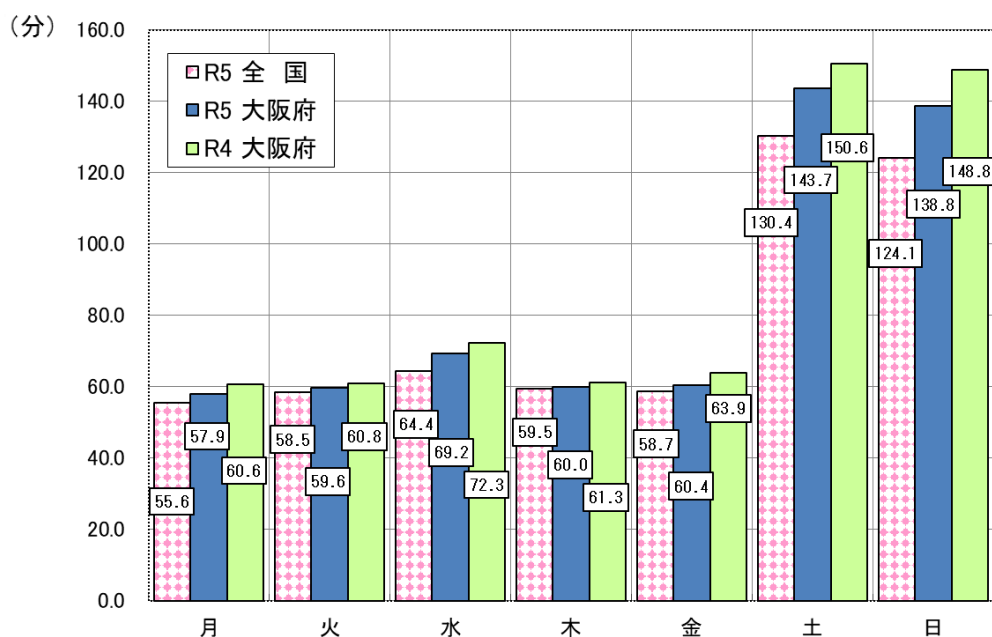


○ 1日の運動やスポーツの実施時間

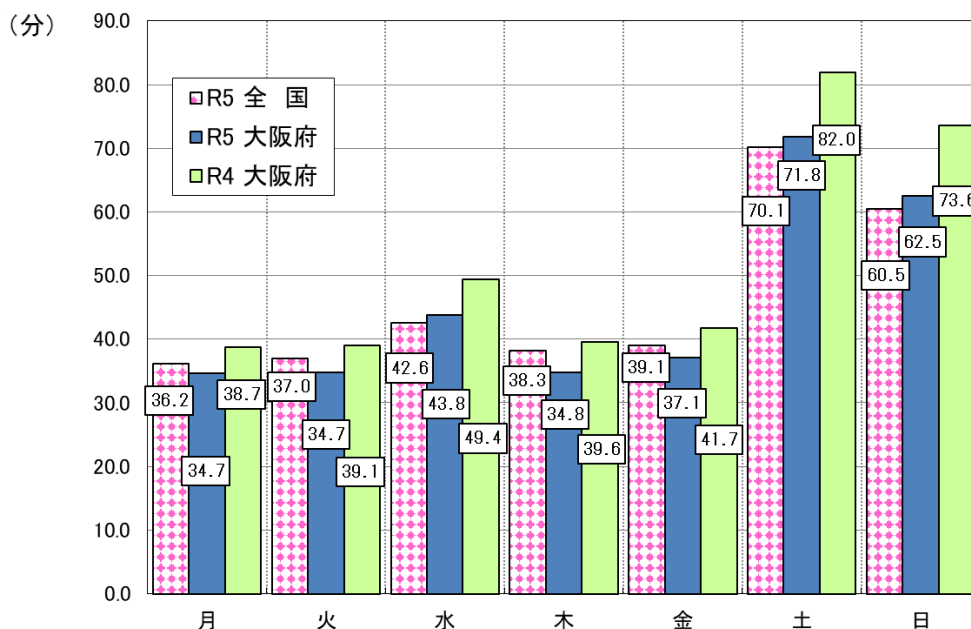
問 ふだんの1週間について聞きます。学校の体育の授業以外で、運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツを合計で1日およそどのくらいの時間していますか。

- ・男女ともに運動やスポーツをする時間は土曜日、次いで日曜日が多く、平日では水曜日が多かった。
- ・男子においてはすべての曜日で全国平均より多かった。
- ・男女ともにすべての曜日で令和4年度より少なかった。

● 男子



● 女子



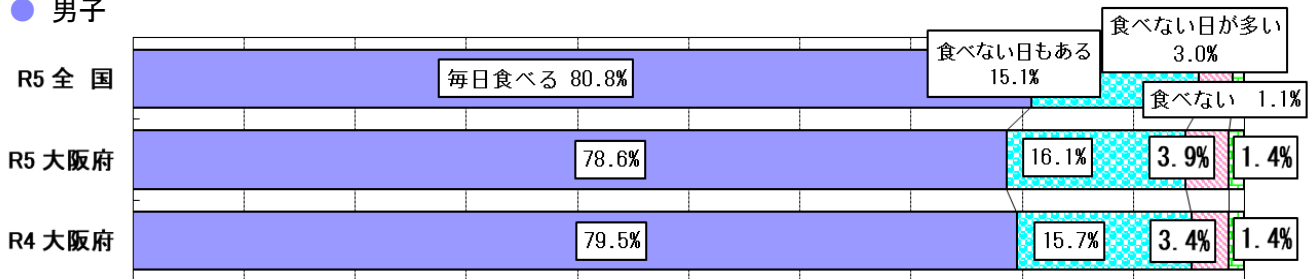
③ 生活習慣の状況

○ 朝食の摂取状況

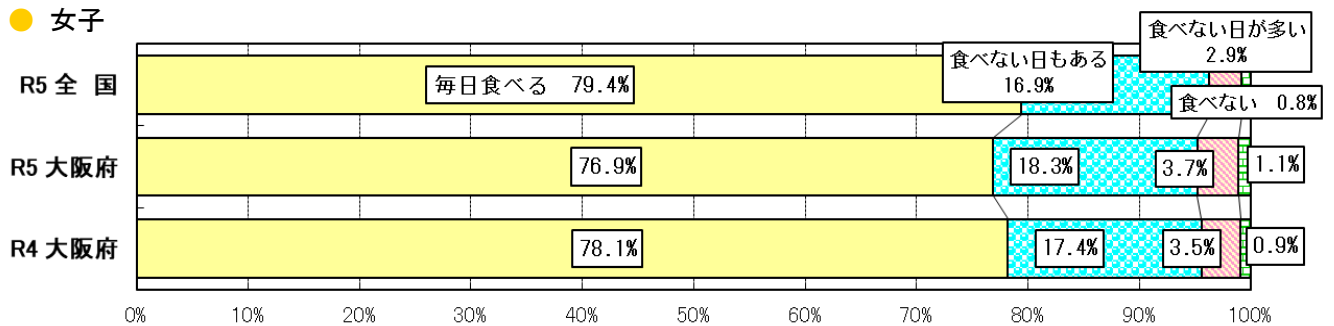
問 朝食は毎日食べますか。（学校が休みの日もふくめます）

- ・「毎日食べる」児童は、男子で78.6%、女子で76.9%であり、男子は令和4年度より減少しており、全国に比べ、男子で2.2ポイント、女子で2.5ポイント下回った。
- ・「食べない」児童は、男子は1.4%、女子は1.1%であった。

● 男子

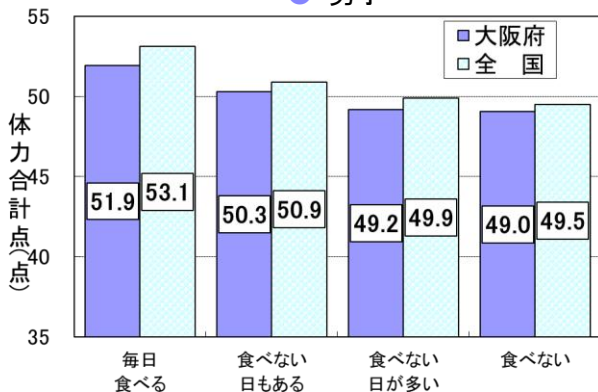


● 女子

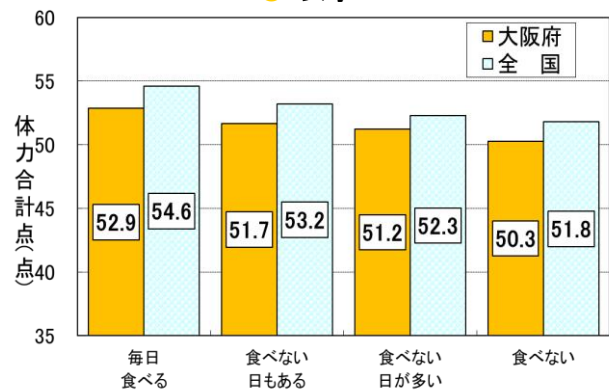


体力合計点との関連

● 男子



● 女子

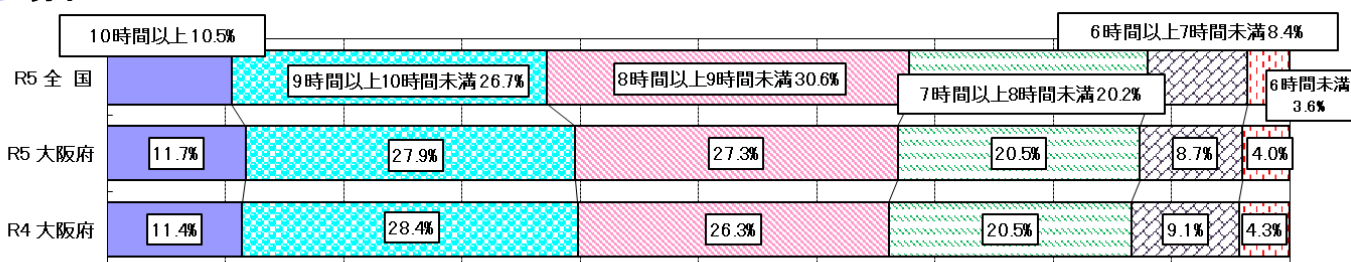


○ 睡眠時間

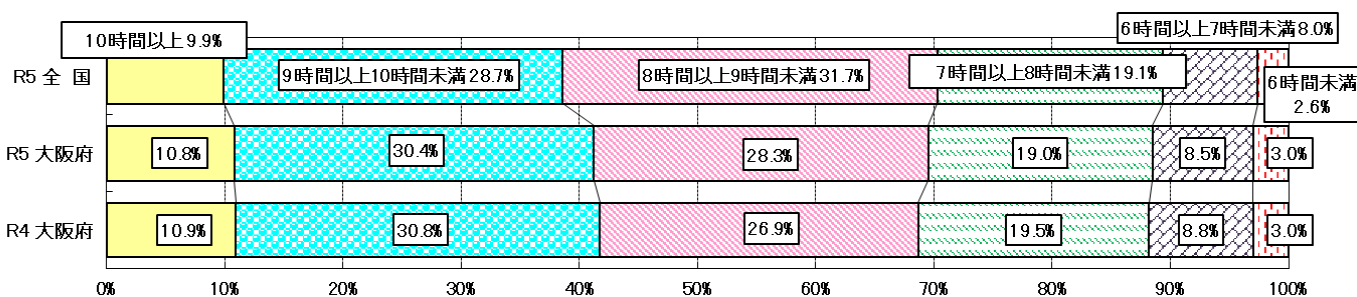
問 毎日どのくらい寝ていますか。

- ・ 毎日の睡眠時間では、男女ともに「9時間以上10時間未満」が一番多く、男子で27.9%、女子で30.4%であった。全国は男女ともに「8時間以上9時間未満」が一番多かった。
- ・ 男子は睡眠時間が「9時間以上10時間未満」と「8時間以上9時間未満」、女子は「8時間以上9時間未満」の集団が、それ以外の集団に比べ体力合計点が高かった。

● 男子

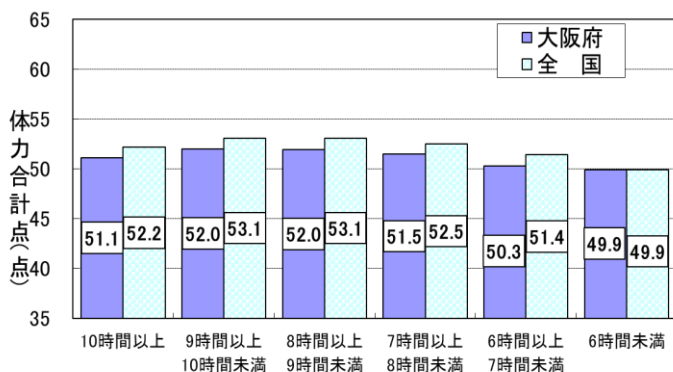


● 女子

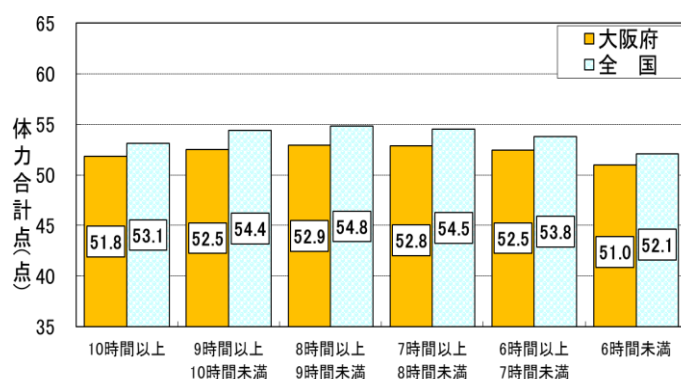


体力合計点との関連

● 男子



● 女子

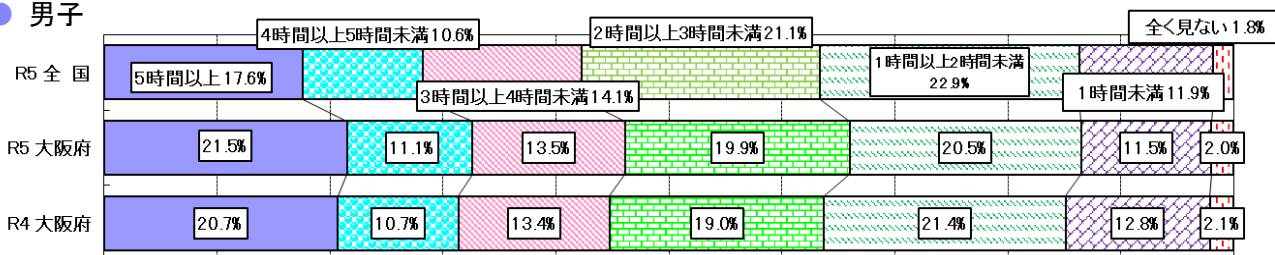


○ スクリーンタイム

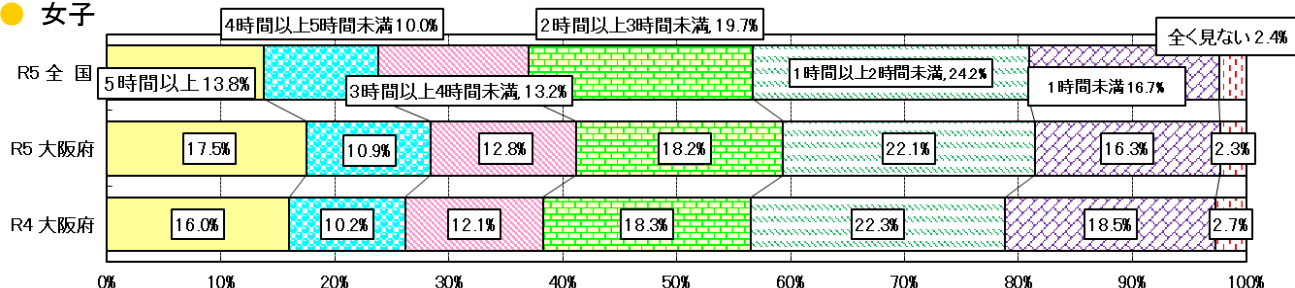
問 平日(月～金曜日)、学習以外で1日にどれくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。

- ・ 平日のテレビ等の視聴時間が「5時間以上」の児童は、男子で21.5%、女子で17.5%であった。全国に比べ、男子で3.9ポイント、女子で3.7ポイント高い。
- ・ テレビ等の視聴時間が「5時間以上」の集団は、男女ともにそれ以外の集団と比べ体力合計点が最も低く、「1時間未満」の集団が最も高かった。

● 男子

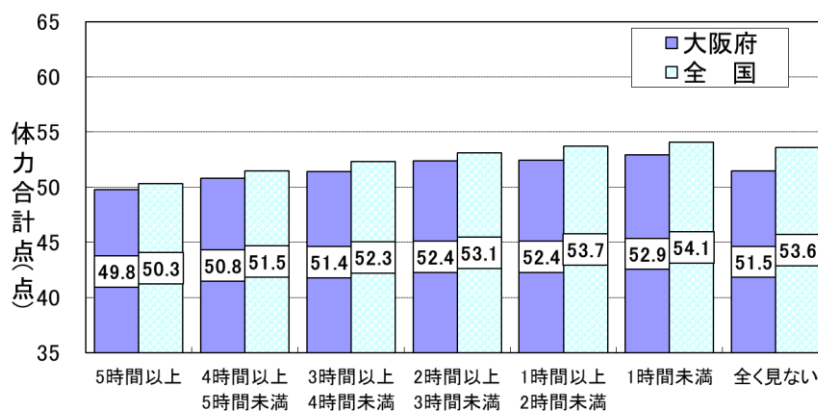


● 女子

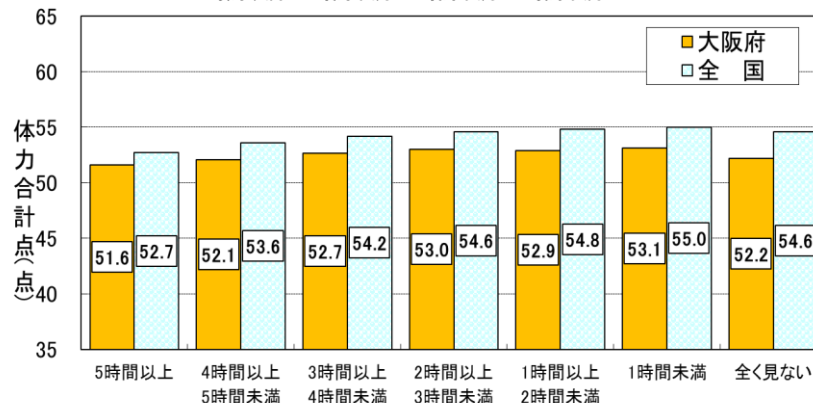


体力合計点との関連

● 男子



● 女子

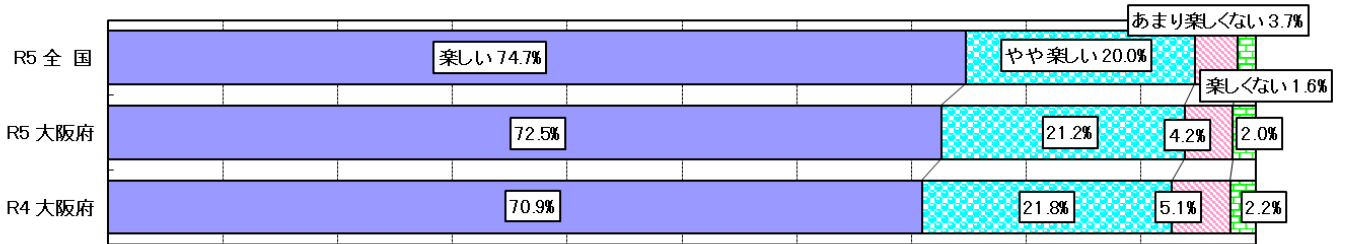


④ 体育の授業について

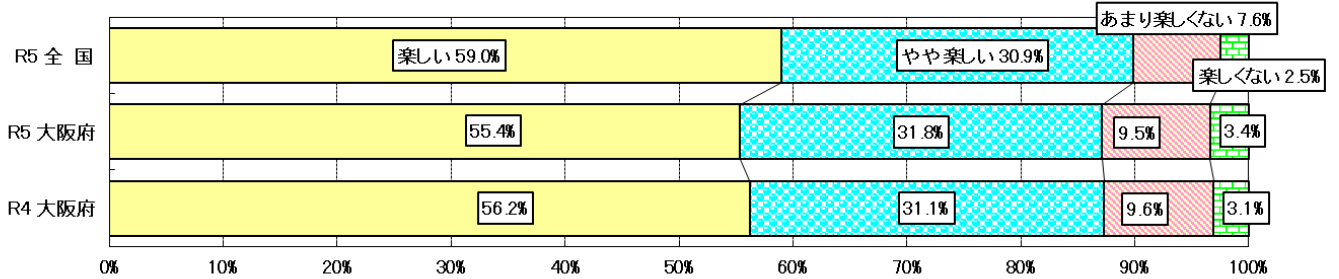
問 体育の授業は楽しいですか。

- ・「楽しい」+「やや楽しい」の児童は、男子で93.7%、女子で87.2%だった。全国に比べ、男子で1.0ポイント、女子で2.7ポイント下回った。男子は令和4年度より1.0ポイント上がり、女子は0.1ポイント下がった。

● 男子

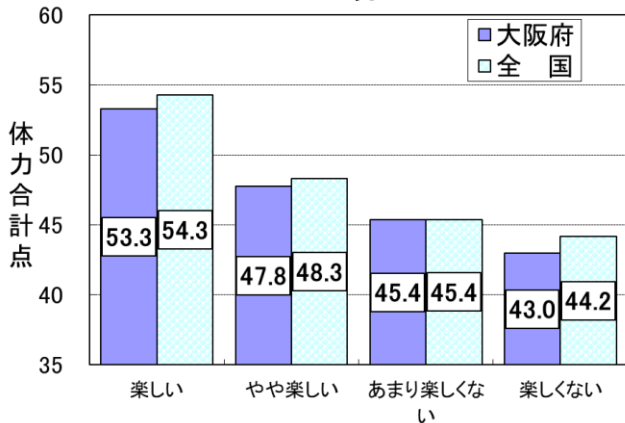


● 女子

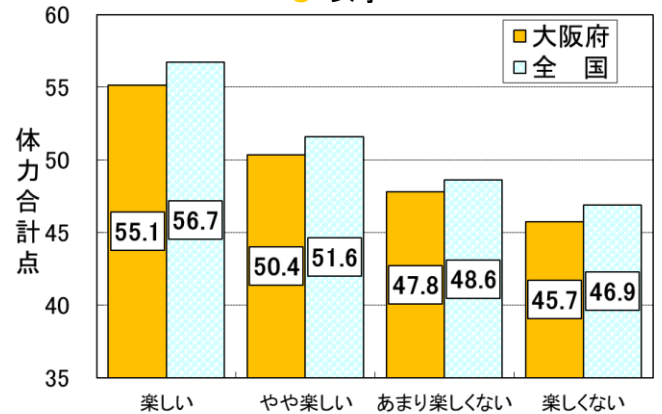


体力合計点との関連

● 男子



● 女子

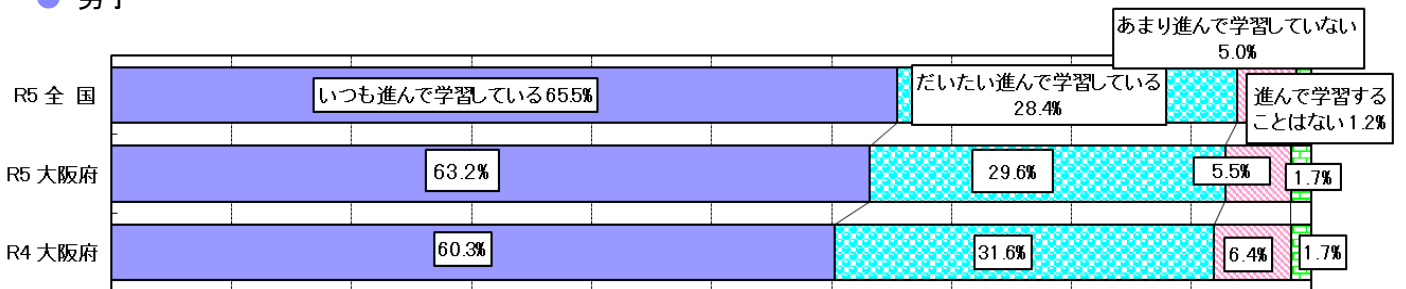


○ 授業への参加姿勢

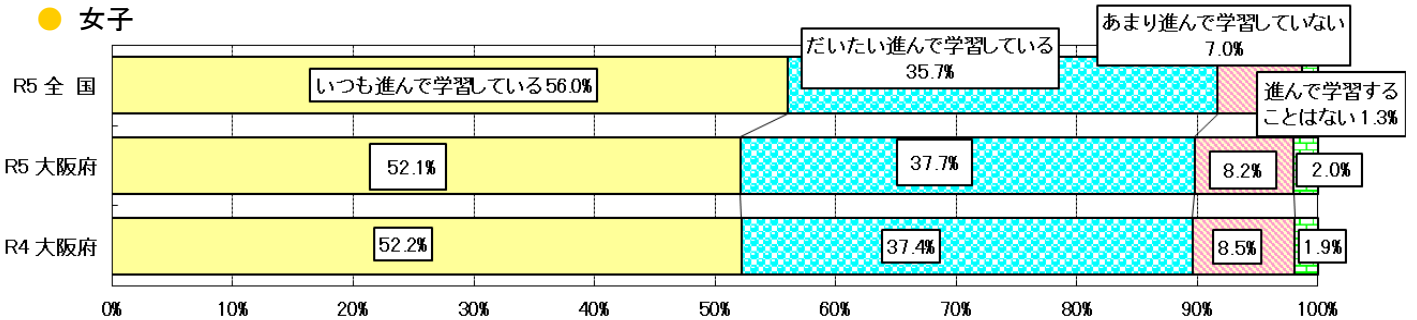
問 体育の授業では、進んで学習に参加していますか。

- ・「いつも進んで学習している」+「だいたい進んで学習している」の児童は、男子で92.8%、女子で89.8%だった。全国に比べ、男子で1.1ポイント、女子で1.9ポイント下回った。
- ・男女とも、「いつも進んで学習している」の集団が、それ以外の集団に比べ体力合計点が高かった。

● 男子

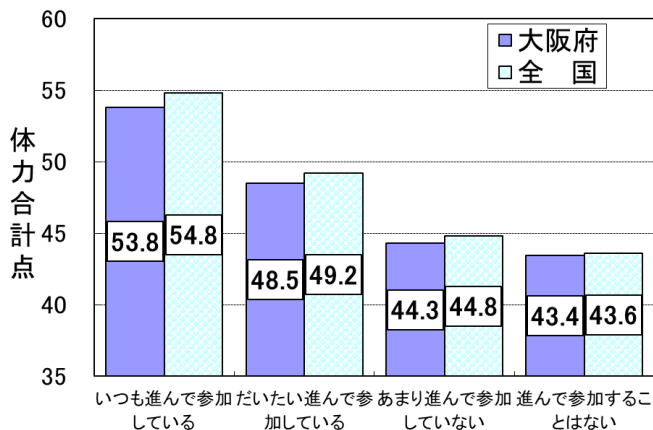


● 女子

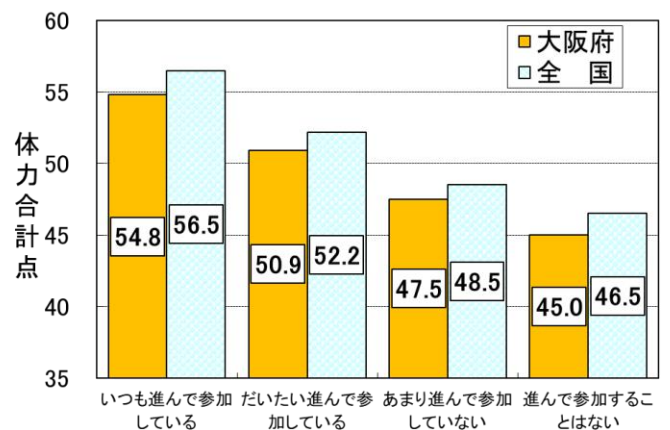


体力合計点との関連

● 男子



● 女子

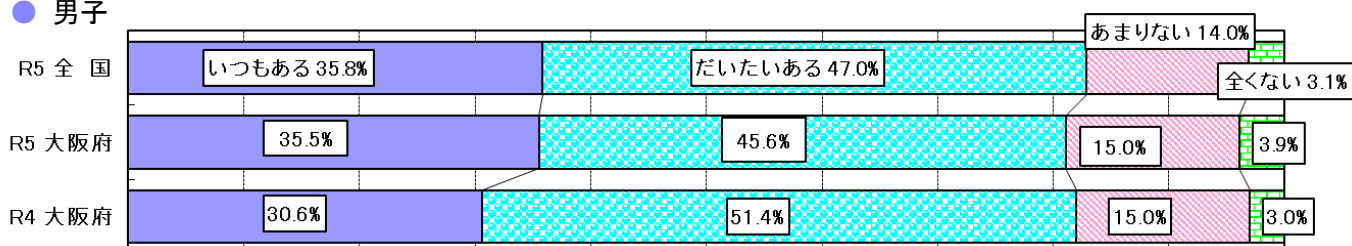


○ 授業における目標について

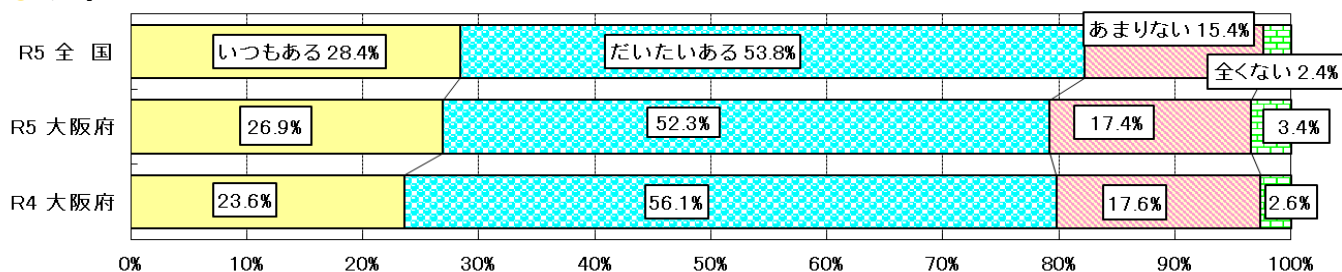
問 体育の授業で、目標（ねらい・めあて）を意識して学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか

- ・「いつもある」「だいたいある」児童は、男子で81.1%、女子で79.2%だった。全国に比べ、男子で1.7ポイント、女子で3.0ポイント下回った。
- ・男女とも「いつもある」児童の方が、そうでない児童より体力合計点で上回った。

● 男子

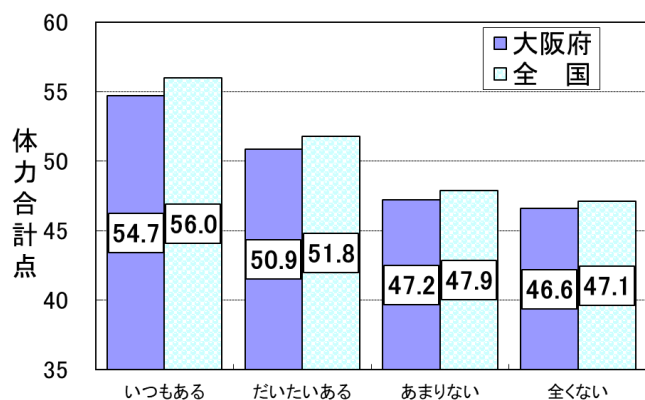


● 女子

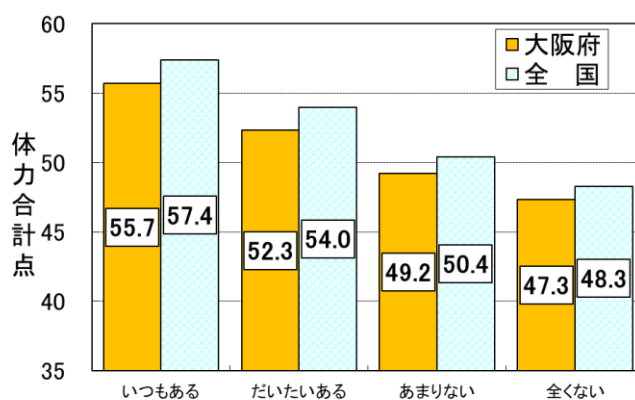


体力合計点との関連

● 男子



● 女子

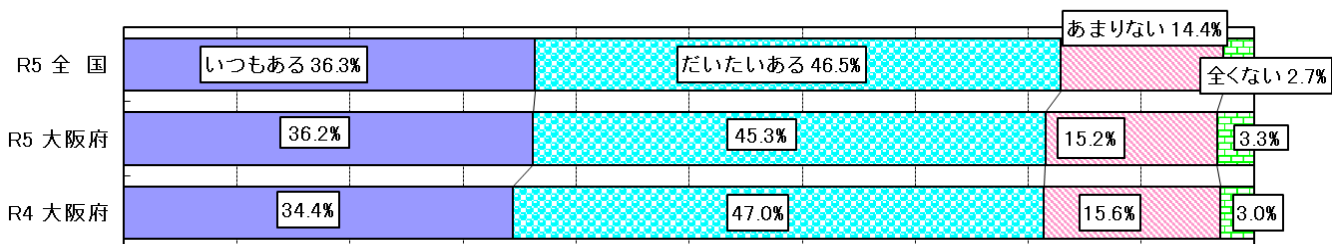


○ 友達と助け合ったり、教えあったりする学習

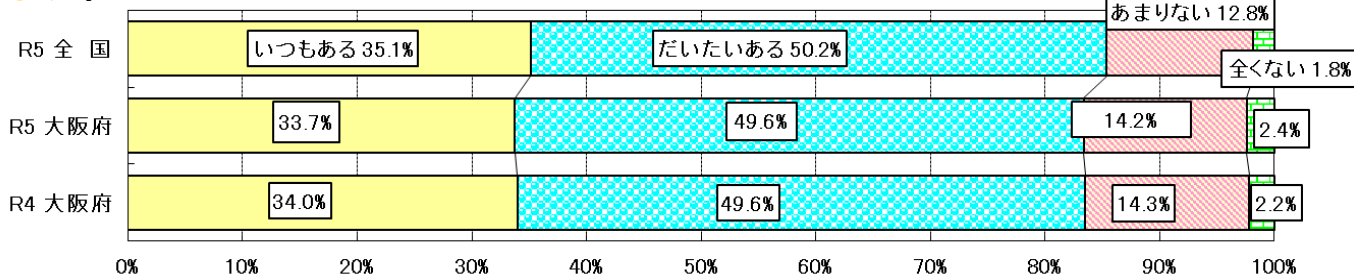
問 体育の授業で、友達と助け合ったり、教えあったりして学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。

- ・「いつもある」+「だいたいある」の児童は、男子で81.5%、女子で83.3%だった。全国に比べ、男子は1.3ポイント、女子は2.0ポイント下回った。
- ・男女とも「いつもある」児童の方が、そうでない児童より体力合計点で上回った。

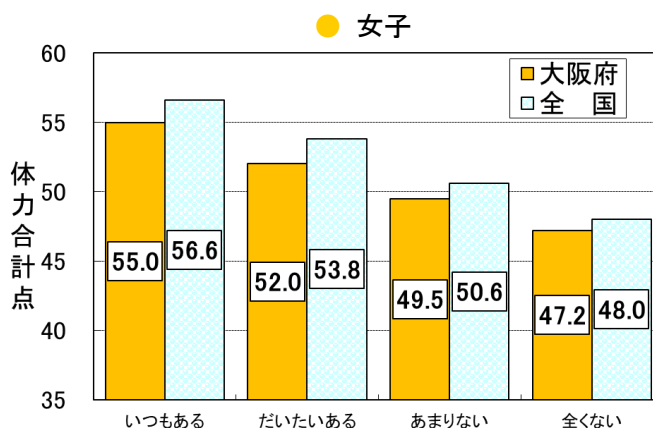
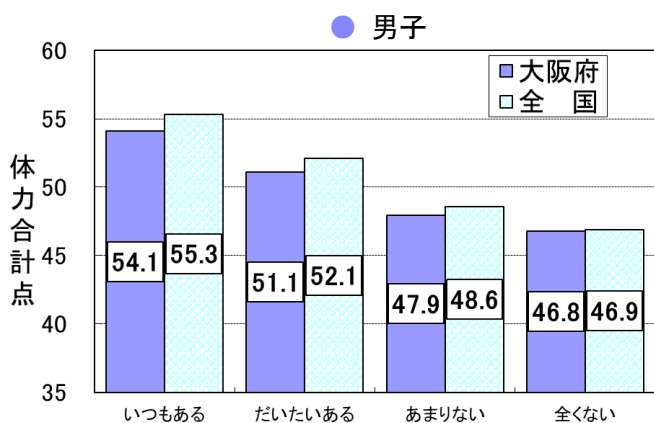
● 男子



● 女子



体力合計点との関連

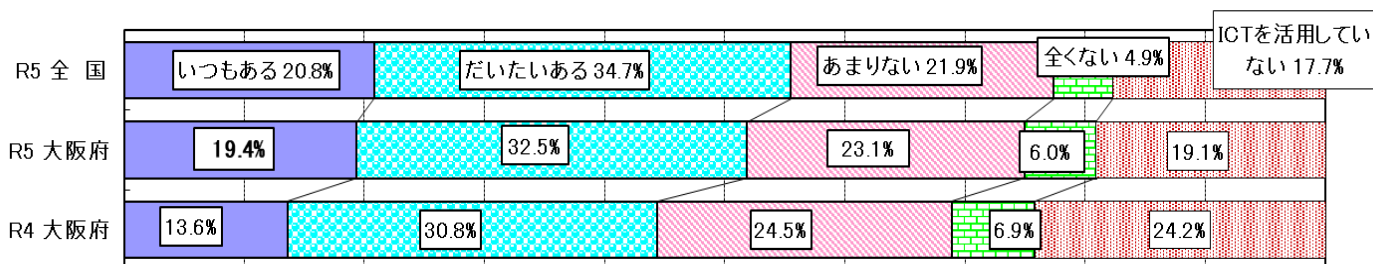


○ ICT 端末を使った学習

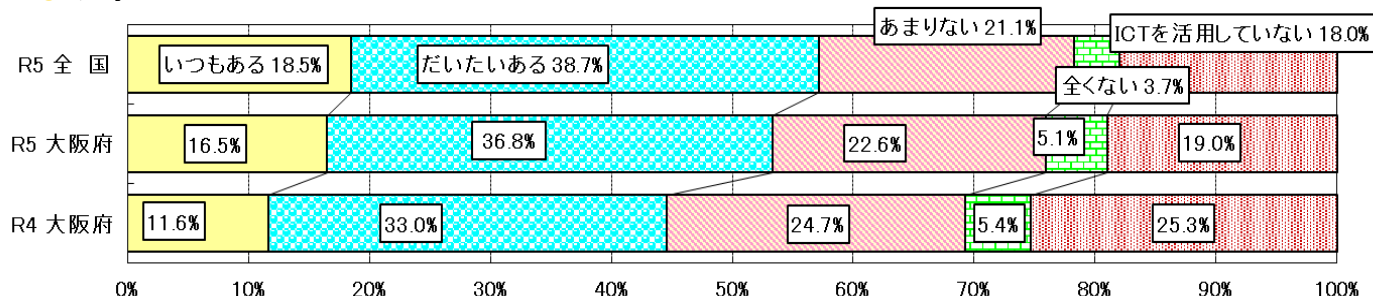
問 体育の授業で、タブレットなどの ICT を使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。

- ・「いつもある」+「だいたいある」の児童は、男子で51.9%、女子で53.3%だった。全国に比べ、男子は3.6ポイント、女子は3.9ポイント下回った。
- ・男女とも「いつもある」児童の方が、そうでない児童より体力合計点で上回った。

● 男子

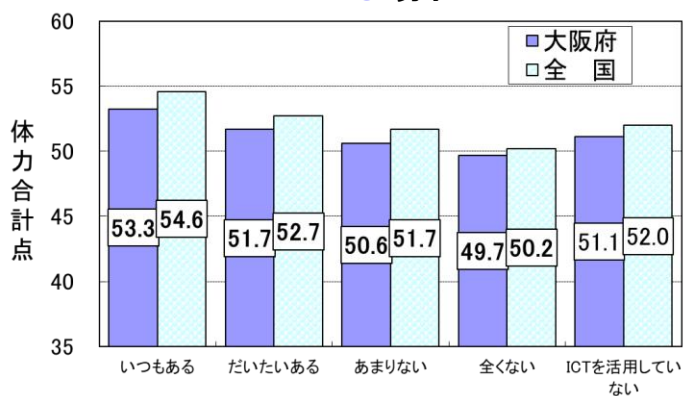


● 女子

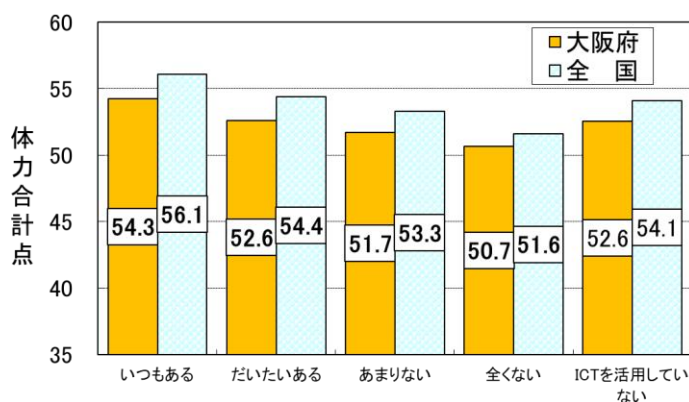


体力合計点との関連

● 男子



● 女子

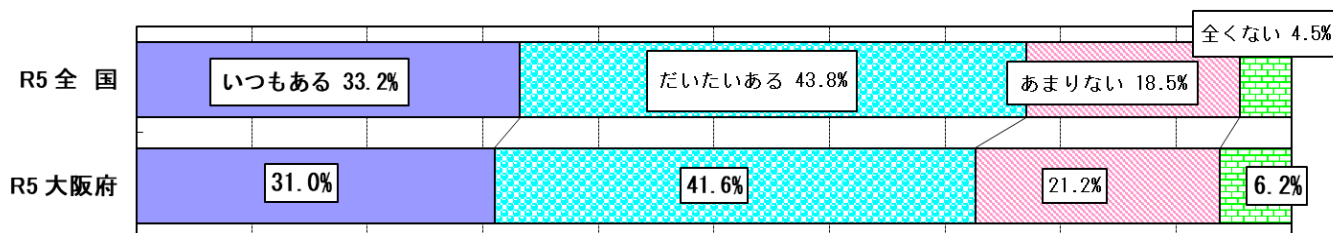


○ 友達と助け合ったり、教えあったりする学習

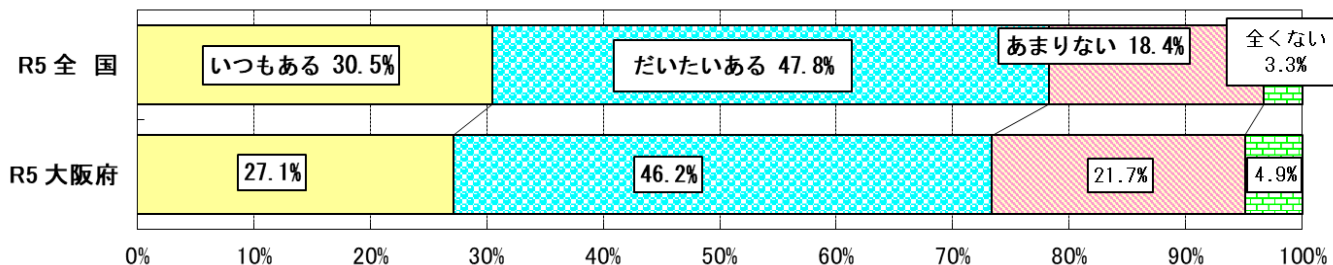
問 体育の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返り活動があることで、「できたり、わかったり」することがありますか。

- ・「いつもある」+「だいたいある」の児童は、男子で72.6%、女子で73.3%だった。全国に比べ、男子は4.4ポイント、女子は5.0ポイント下回った。
- ・男女とも「いつもある」児童の方が、そうでない児童より体力合計点で上回った。

● 男子

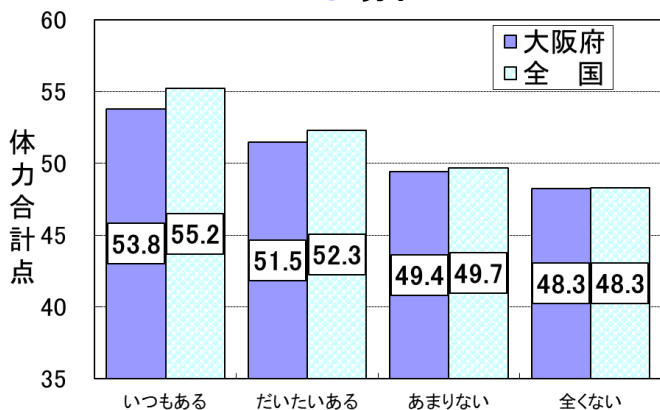


● 女子

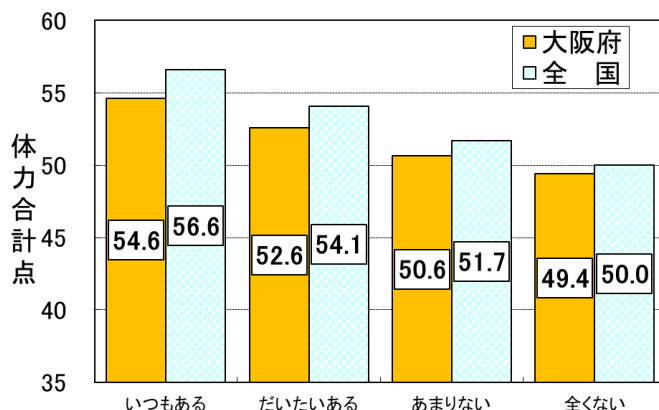


体力合計点との関連

● 男子



● 女子

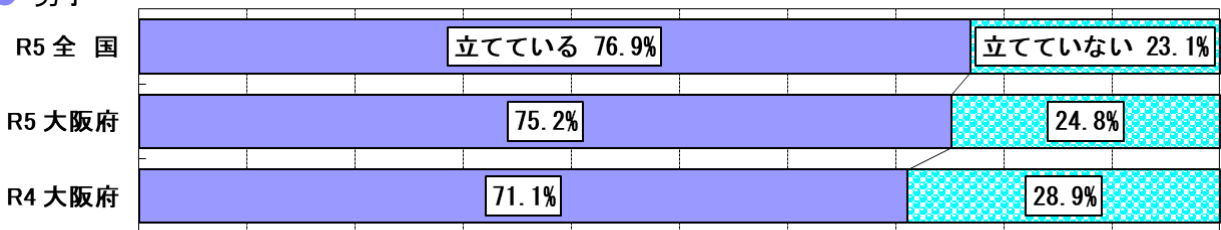


○ 体力や運動能力の向上への自分なりの目標について

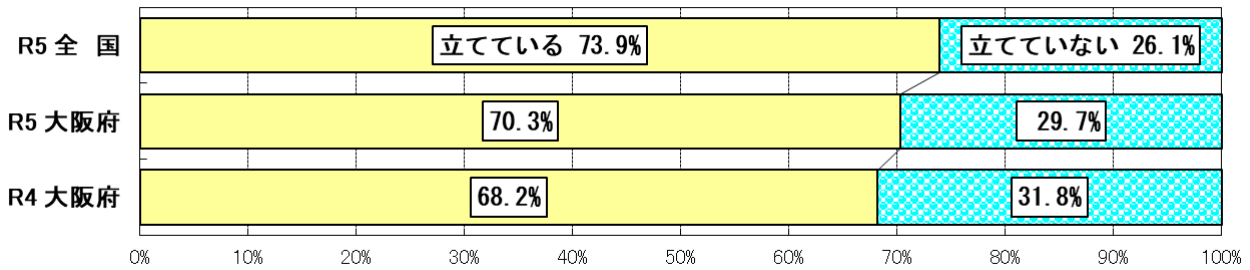
問 体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていますか。

- ・自分なりの「目標を立てている」児童は、男子で75.2%、女子で70.3%だった。全国に比べ、男子1.7ポイント、女子で3.6ポイント下回っており、令和4年度から男子で4.1ポイント、女子で2.1ポイント上がった。
- ・「目標を立てている」児童の方が、そうでない児童より体力合計点で上回った。

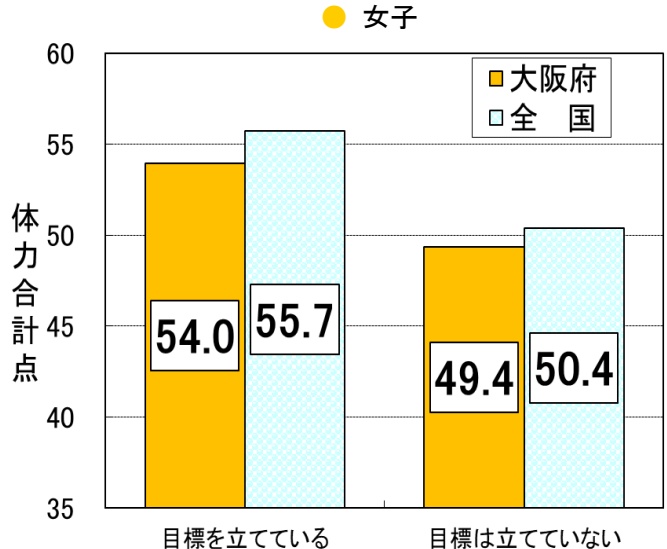
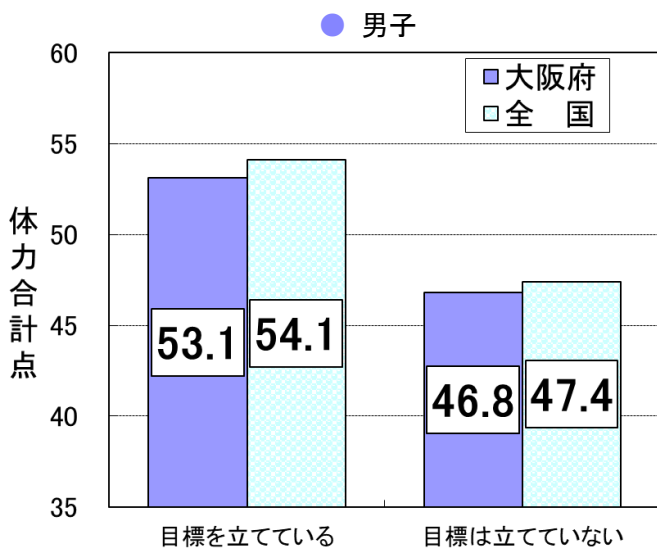
● 男子



● 女子



体力合計点との関連

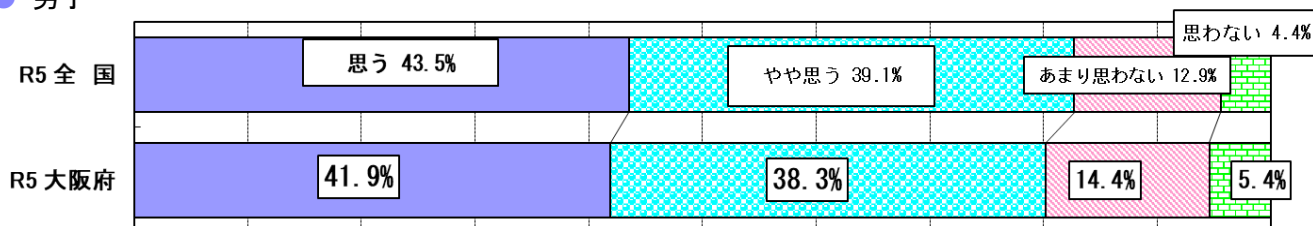


○ 保健の学習で学習したことに気を付けた生活を送れているか

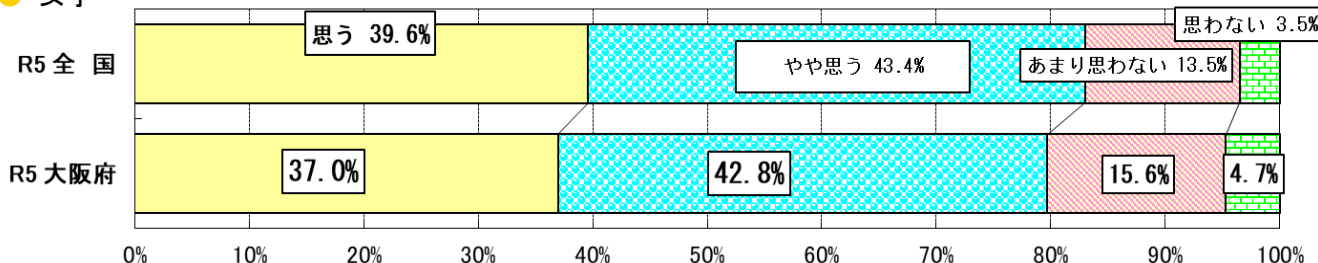
問 保健の授業で学習した運動、食事、休養および睡眠に気をつけた生活を送れていると思いますか。

- ・男女ともに、「思う」「やや思う」と答えた児童は、男子では80.2%、女子では79.8%だった。全国に比べて男子では2.4ポイント、女子では3.2ポイント下回った。
- ・男女とも、「思う」と答えた児童の集団は、それ以外の集団に比べ、体力合計点が高かった。

● 男子

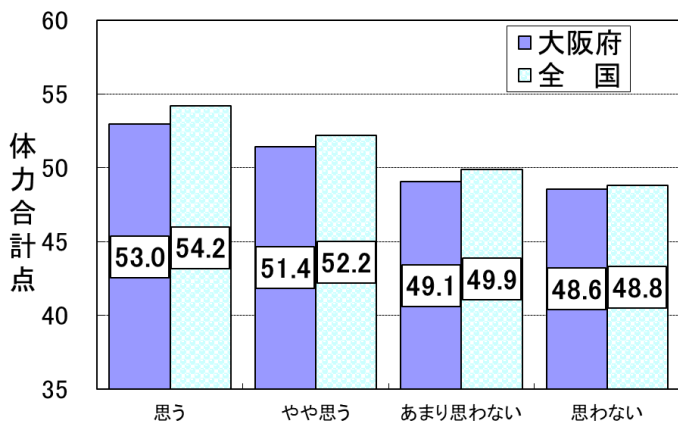


● 女子

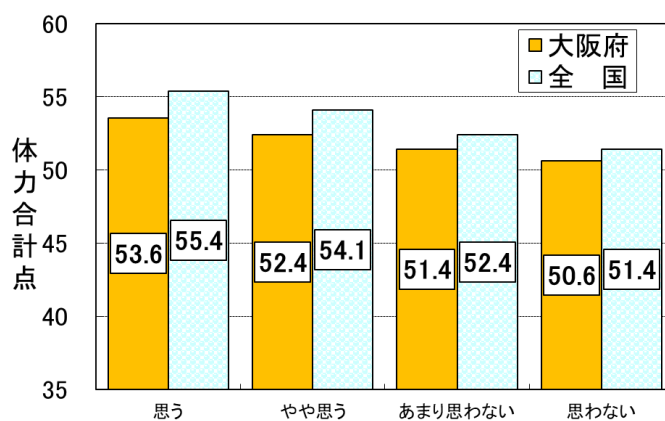


体力合計点との関連

● 男子



● 女子

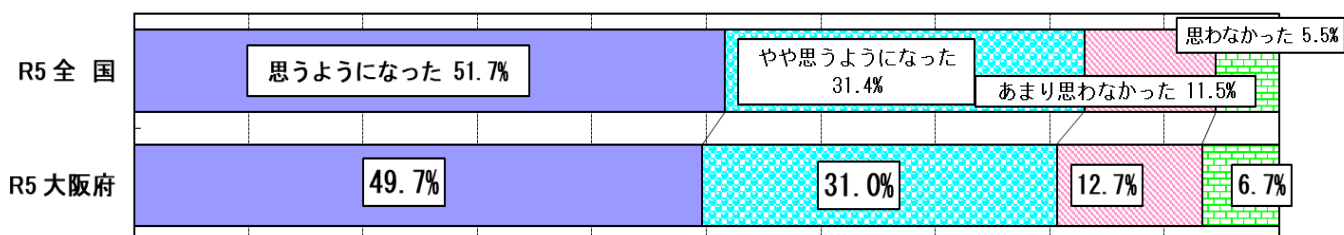


○ 運動への意識

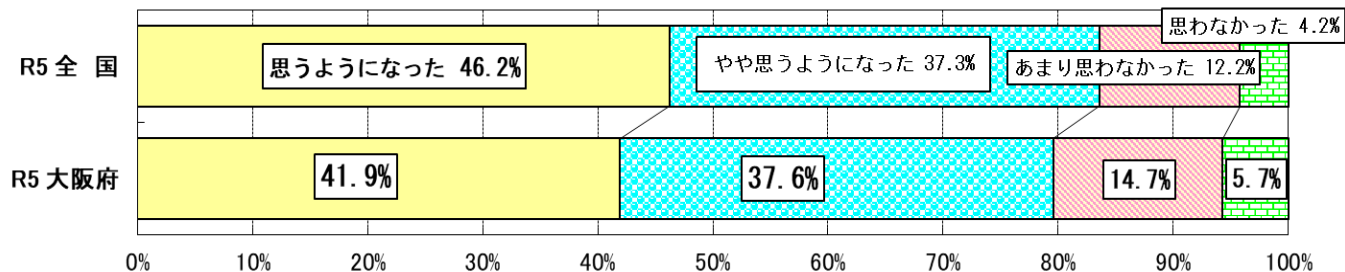
問 保健を学習して、もっと運動しようと思いましたか。

- ・「思うようになった」「やや思うようになった」児童は、男子で80.7%、女子で79.5%だった。全国に比べ、男子で2.4ポイント、女子で4.0ポイント下回った。
- ・「思うようになった」と回答した児童の方が、そうでない児童より体力合計点で上回った。

● 男子

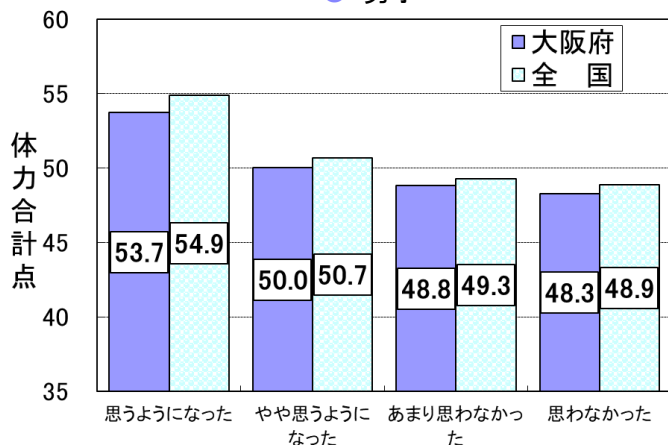


● 女子

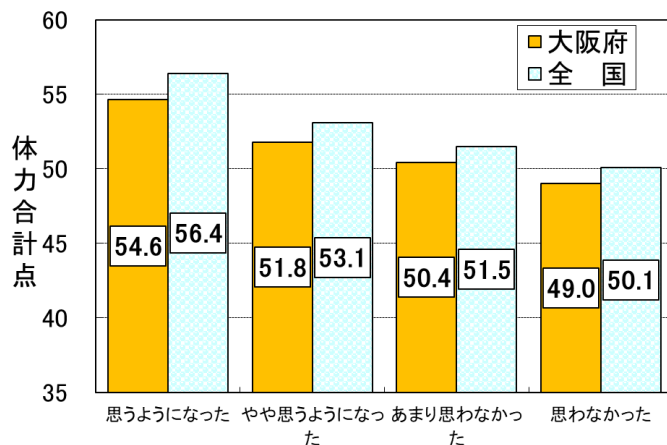


体力合計点との関連

● 男子



● 女子



② 体力・運動能力の大阪府の状況

令和5年度全国との比較

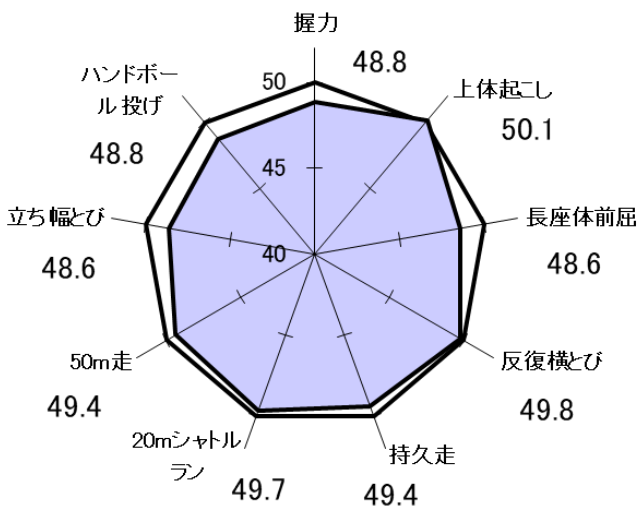
※政令市を含む

- ・ 男子は長座体前屈と立ち幅とび、女子は持久走において全国との差が最も大きかった。
- ・ 上体起こしで男子は全国を上回り、女子は全国と同値だった。

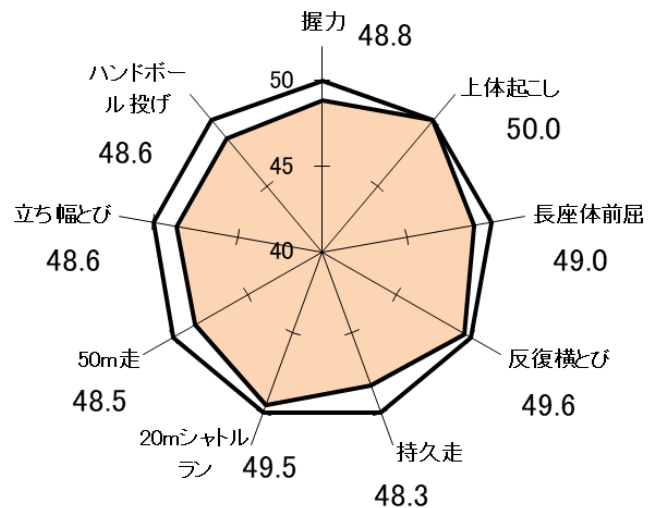
令和5年度全国平均値と大阪府平均値の比較

(全国平均値を「50」とした場合のレーダーチャート)

男子



女子



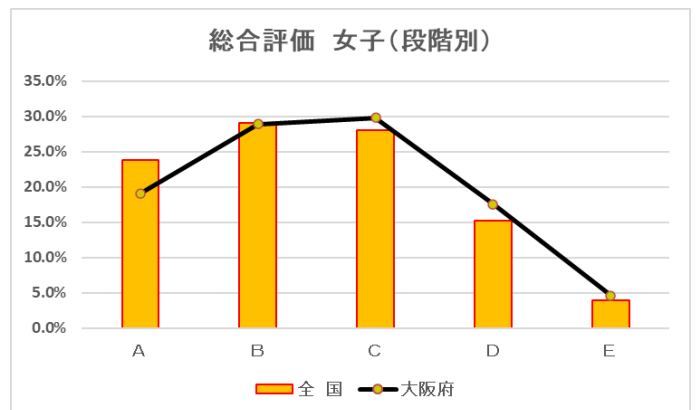
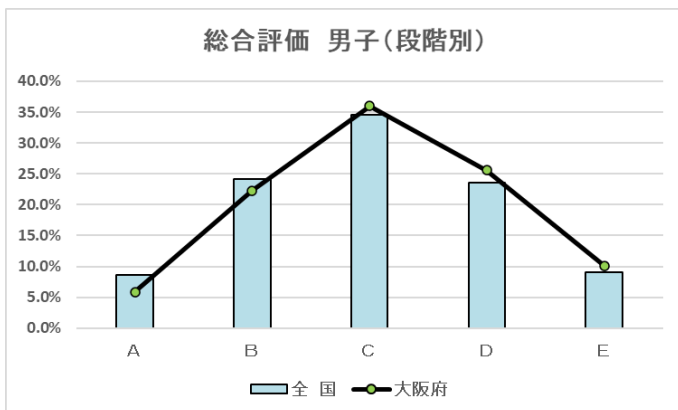
総合評価（段階別）

段階	A	B	C	D	E
全国	8.6%	24.1%	34.6%	23.6%	9.1%
大阪府	5.9%	22.3%	36.0%	25.6%	10.1%

段階	A	B	C	D	E
全国	23.8%	29.1%	28.1%	15.2%	3.9%
大阪府	19.1%	28.9%	29.8%	17.5%	4.6%

体力合計点(点)	大阪府	全国
平均値	40.21	41.32

体力合計点(点)	大阪府	全国
平均値	45.75	47.22



※総合評価規準

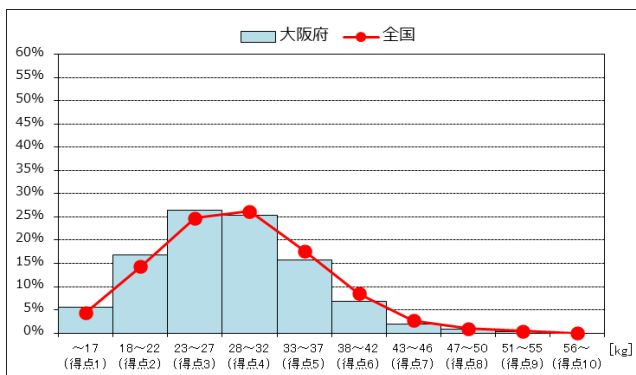
A	B	C	D	E
57点以上	47～56点	37～46点	27～36点	26点以下

種目別 (得点基準は男女により異なる)

※政令市を除く

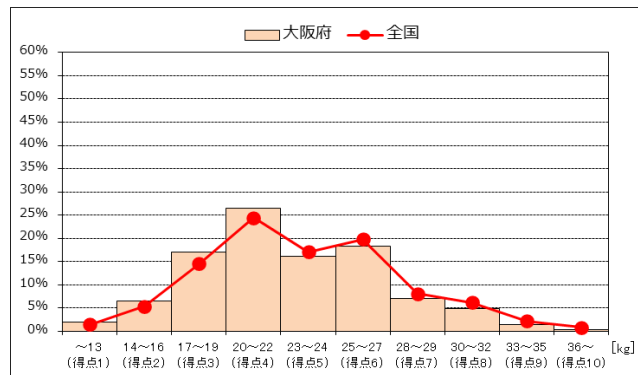
男子

握力(kg)	大阪府	全国
平均値	28.11	29.02

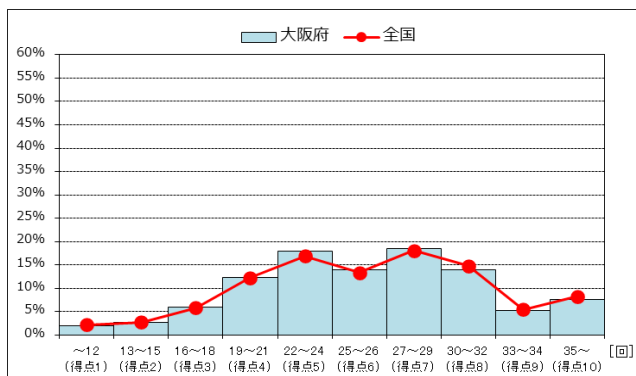


女子

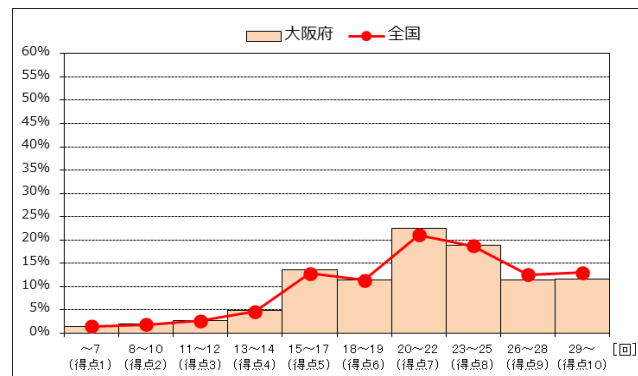
握力(kg)	大阪府	全国
平均値	22.52	23.15



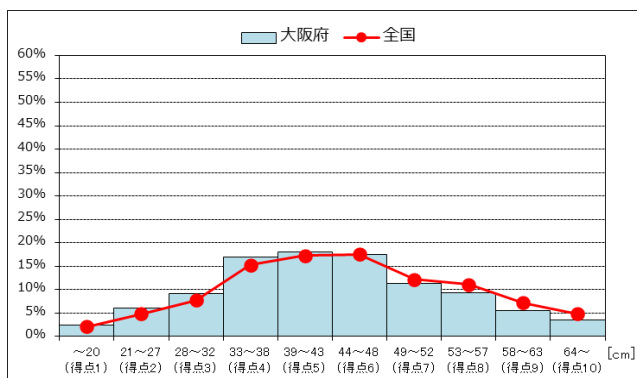
上体起こし(回)	大阪府	全国
平均値	25.69	25.82



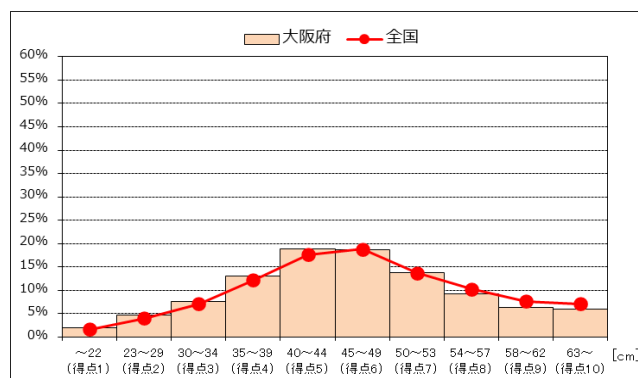
上体起こし(回)	大阪府	全国
平均値	21.33	21.62



長座体前屈(cm)	大阪府	全国
平均値	42.73	44.16

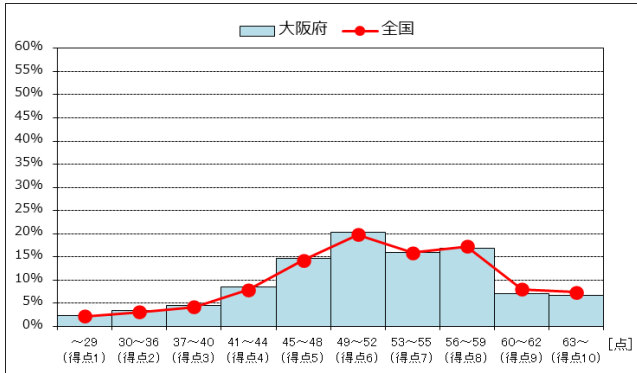


長座体前屈(cm)	大阪府	全国
平均値	45.37	46.27



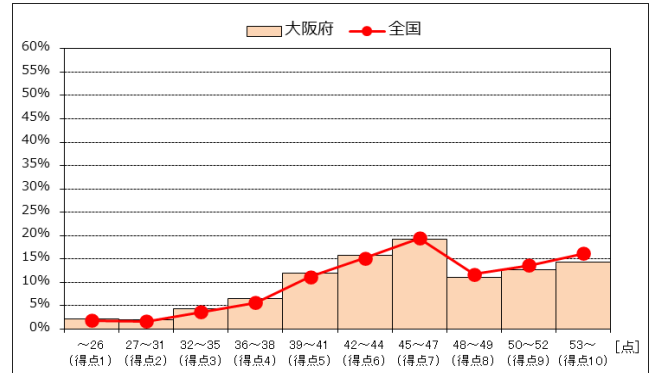
男子

反復横とび(点)	大阪府	全国
平均値	50.82	51.22

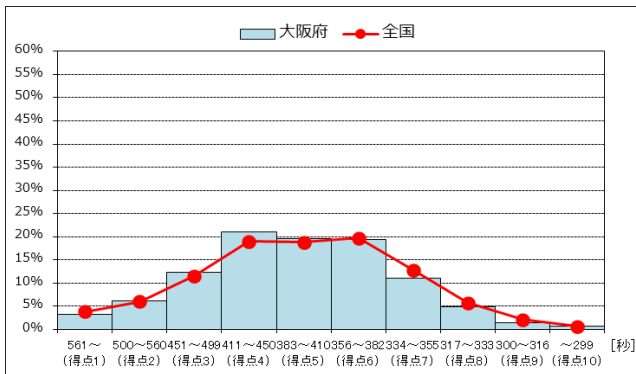


女子

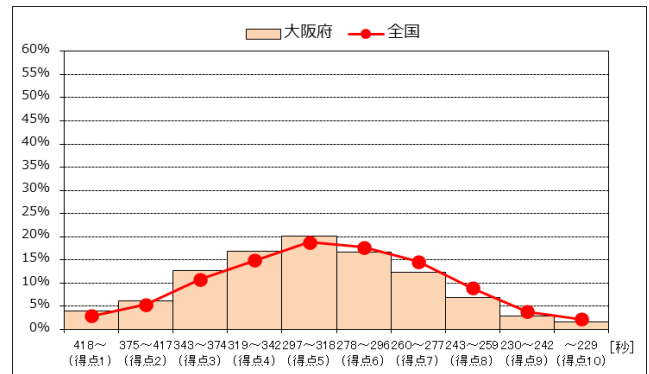
反復横とび(点)	大阪府	全国
平均値	45.00	45.65



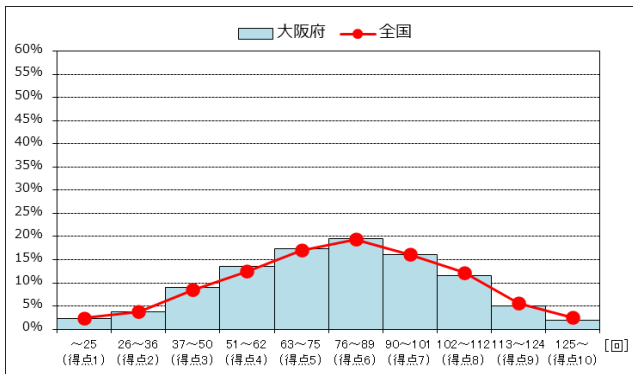
持久走(秒)	大阪府	全国
平均値	411.43	409.02



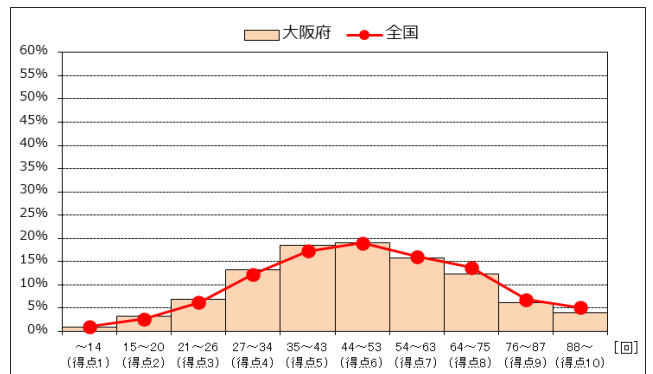
持久走(秒)	大阪府	全国
平均値	313.74	306.26



20mシャトルラン(回)	大阪府	全国
平均値	77.21	78.07

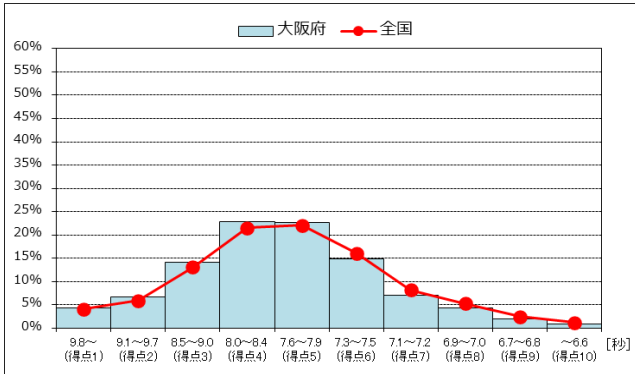


20mシャトルラン(回)	大阪府	全国
平均値	49.16	50.70



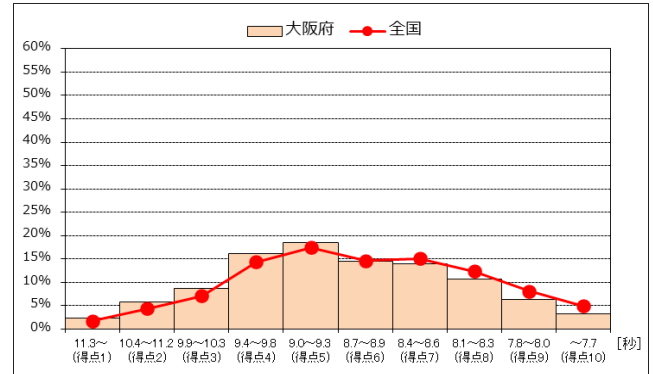
男子

50m走(秒)	大阪府	全国
平均値	8.07	8.01

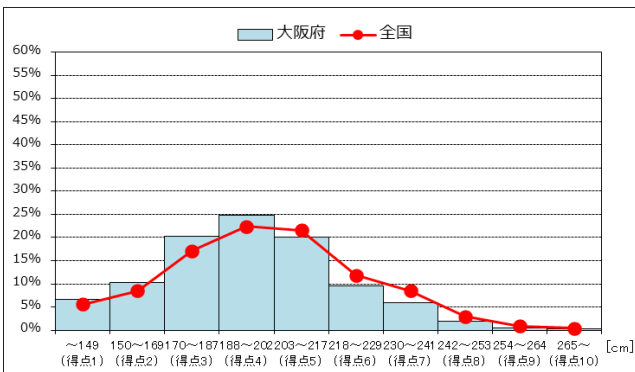


女子

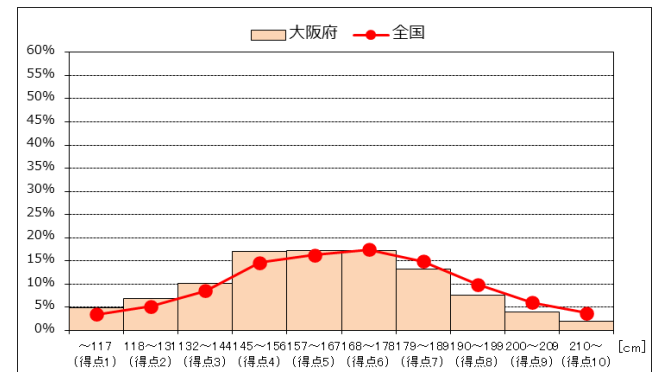
50m走(秒)	大阪府	全国
平均値	9.09	8.95



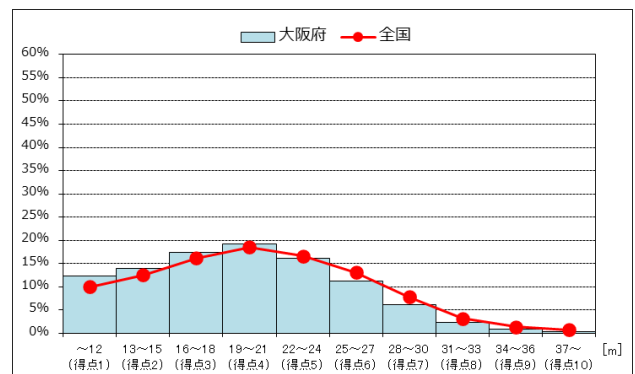
立ち幅とび(cm)	大阪府	全国
平均値	192.26	197.02



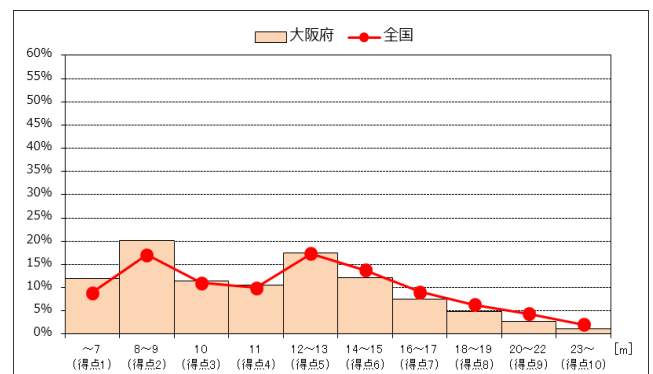
立ち幅とび(cm)	大阪府	全国
平均値	161.51	166.34



ハンドボール投げ(m)	大阪府	全国
平均値	19.49	20.40



ハンドボール投げ(m)	大阪府	全国
平均値	11.72	12.43



③ 昭和 60 年度の体力水準との比較

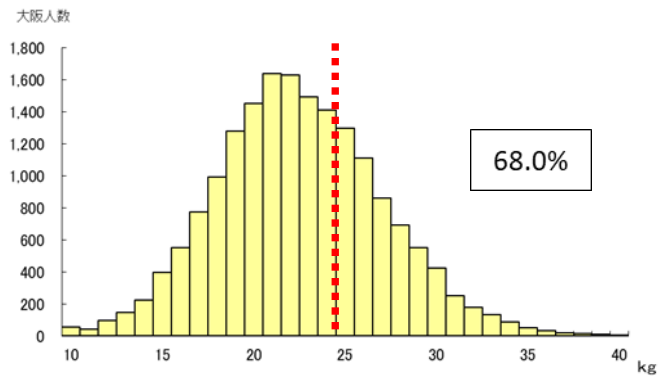
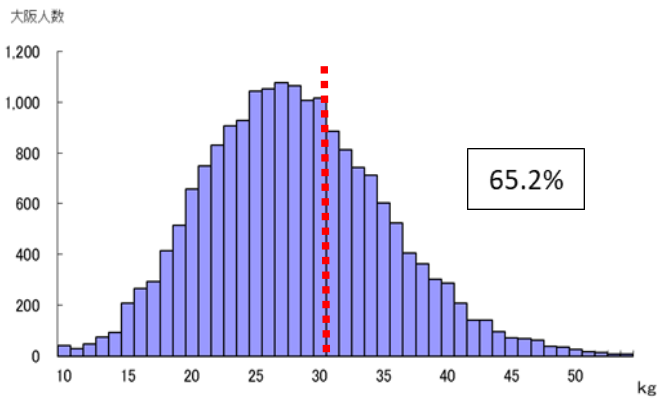
グラフ中の縦の点線は昭和 60 年度の大阪府の平均値 グラフ中の%の数値は、下回っている割合

男子

握力	昭和60年度大阪府平均30.5kg
	令和5年度大阪府平均28.2kg

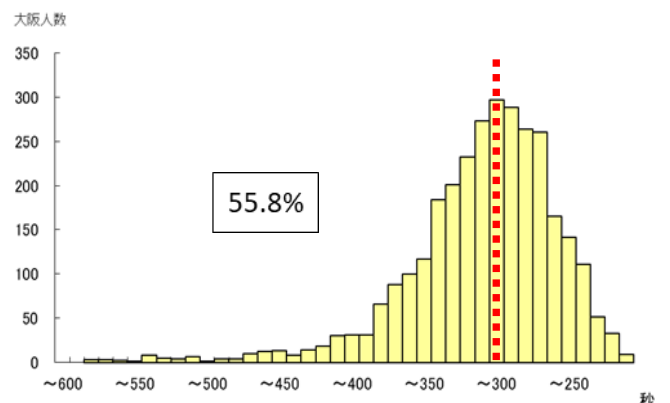
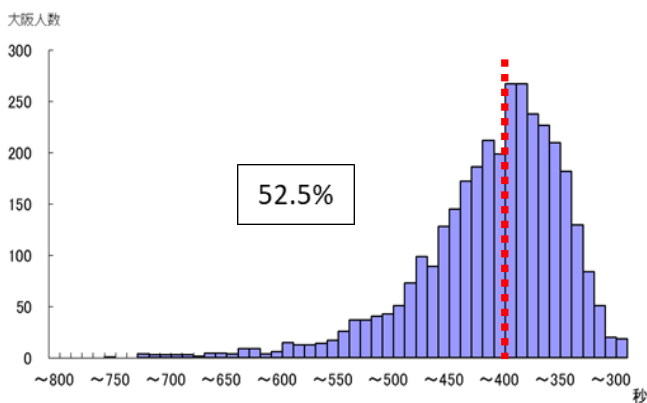
女子

握力	昭和60年度大阪府平均24.5kg
	令和5年度大阪府平均22.6kg



持久走 (1500m)	昭和60年度大阪府平均395.6秒
	令和5年度大阪府平均413.2秒

持久走 (1000m)	昭和60年度大阪府平均300.0秒
	令和5年度大阪府平均314.5秒



※昭和 60 年度：体力・運動能力調査(政令市を含む)

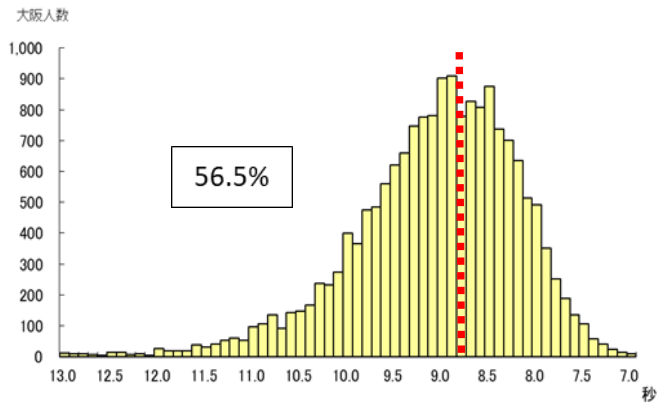
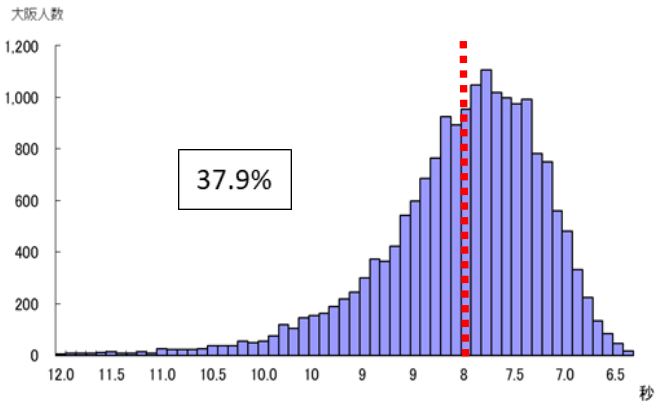
※令和 5 年度：全国体力・運動能力、運動習慣等調査(政令市を除く)

男子

女子

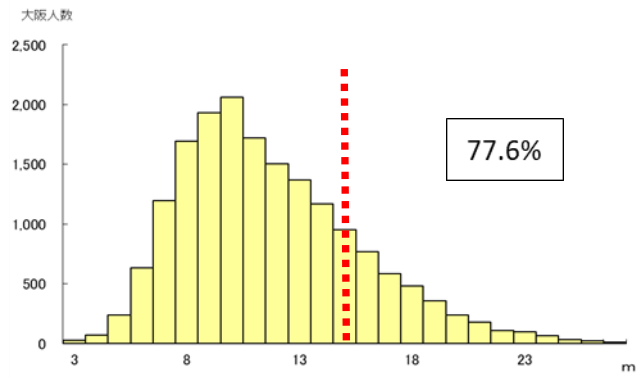
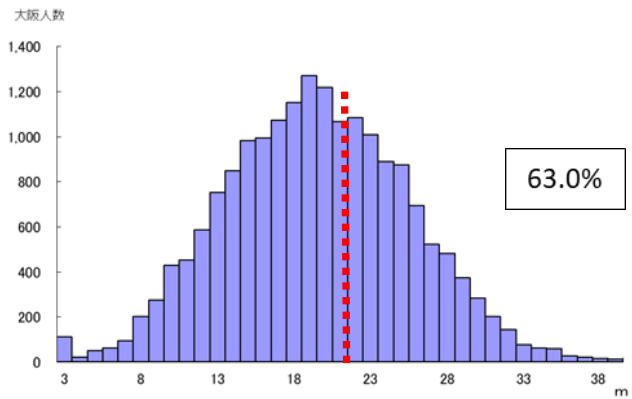
50m走	昭和60年度大阪府平均8.1秒
	令和5年度大阪府平均8.1秒

50m走	昭和60年度大阪府平均8.8秒
	令和5年度大阪府平均9.1秒



ハンドボール 投げ	昭和60年度大阪府平均21.4m
	令和5年度大阪府平均19.6m

ハンドボール 投げ	昭和60年度大阪府平均15.0m
	令和5年度大阪府平均11.9m



④ 過去5年の推移

※政令市を含む

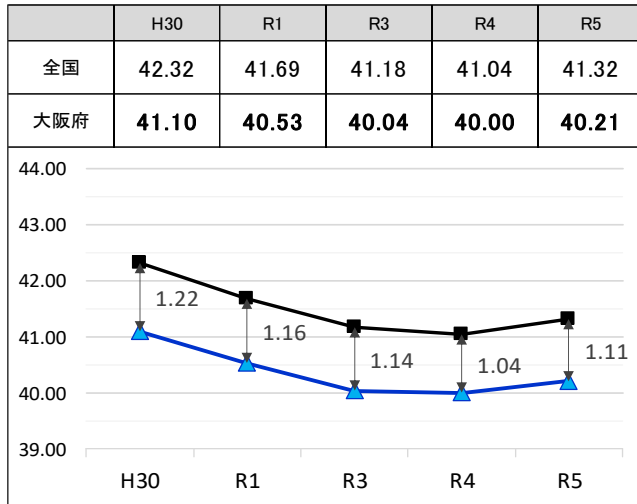
男子

女子

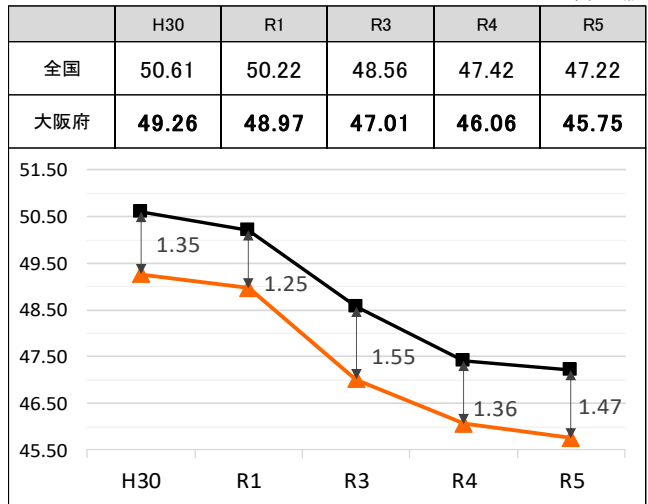
■：全国 ▲：大阪府

体力合計点

単位／点



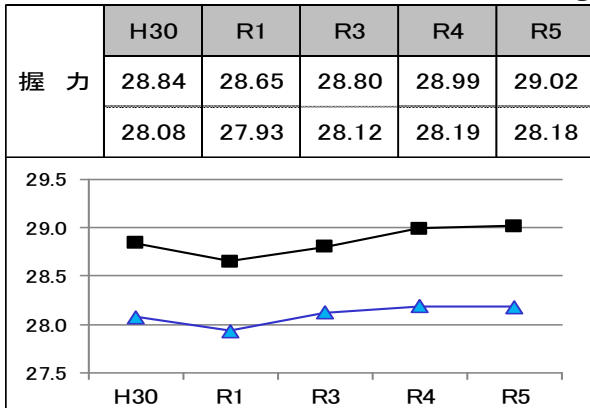
単位／点



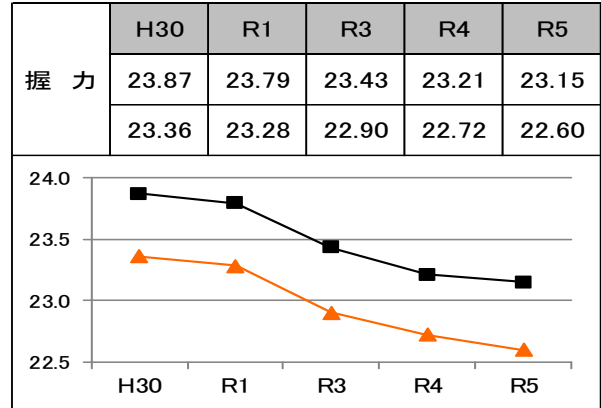
※体力合計点: 各種目10点満点とし、8種目を合計した得点

種目別

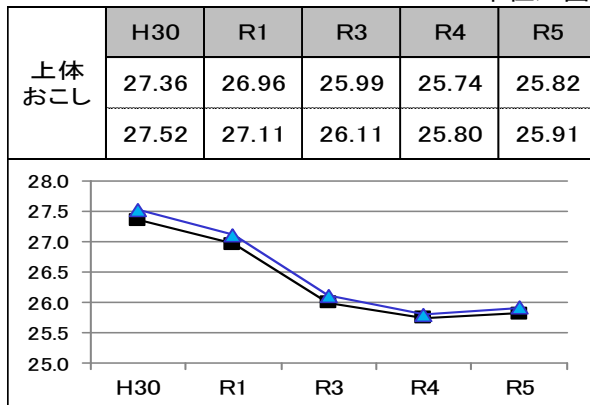
単位／kg



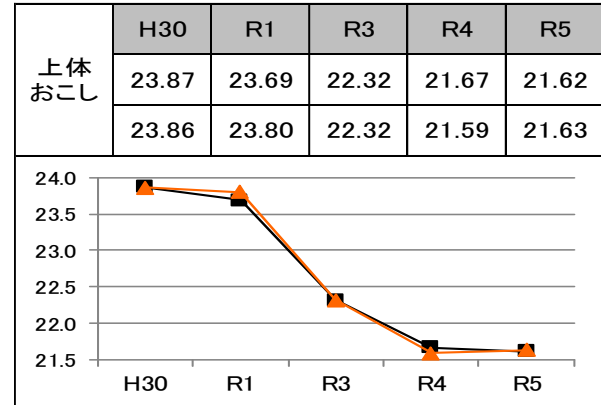
単位／kg



単位／回



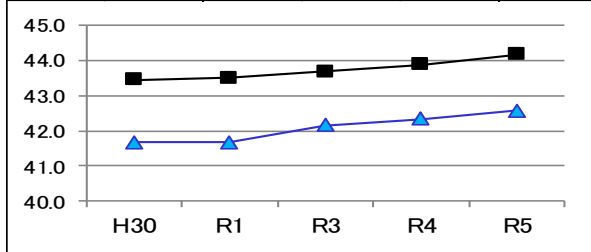
単位／回



男子

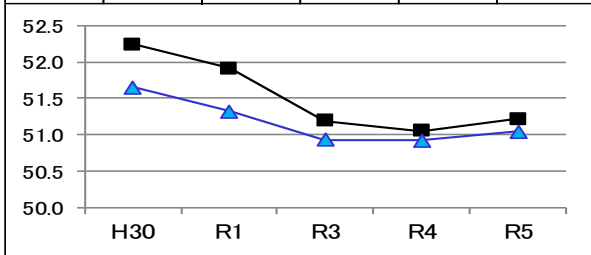
(■: 全国
▲: 大阪府)
単位/cm

長座 体前屈	H30	R1	R3	R4	R5
	43.44	43.50	43.67	43.87	44.16
41.67	41.67	42.16	42.33	42.56	



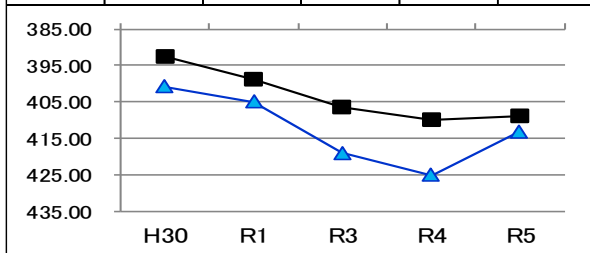
単位/点

反復 横とび	H30	R1	R3	R4	R5
	52.24	51.91	51.19	51.05	51.22
51.65	51.32	50.93	50.92	51.04	



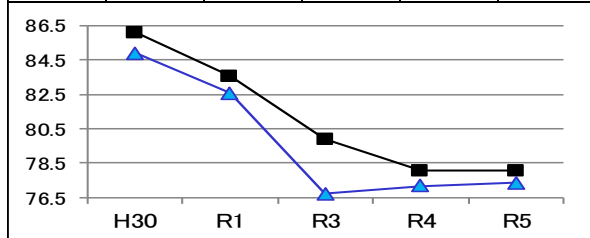
単位/秒

持久走	H30	R1	R3	R4	R5
	392.65	398.98	406.38	409.81	409.02
400.84	404.95	419.07	425.07	413.17	



単位/回

20m シャトル ラン	H30	R1	R3	R4	R5
	86.06	83.53	79.88	78.07	78.07
84.87	82.55	76.72	77.17	77.34	

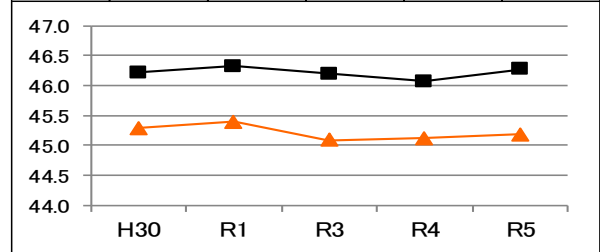


女子

▲: 大阪府)

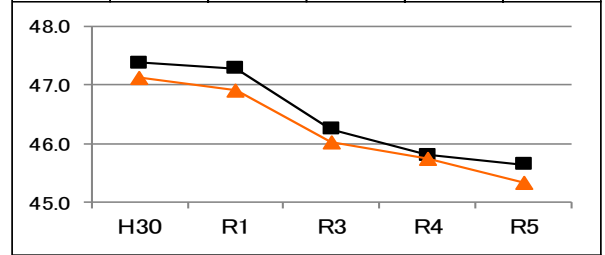
単位/cm

長座 体前屈	H30	R1	R3	R4	R5
	46.22	46.32	46.20	46.07	46.27
45.29	45.39	45.09	45.12	45.18	



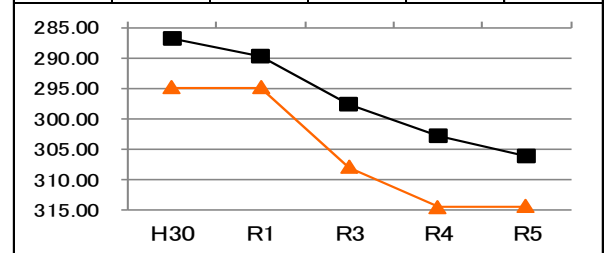
単位/点

反復 横とび	H30	R1	R3	R4	R5
	47.37	47.28	46.25	45.81	45.65
47.12	46.90	46.02	45.74	45.34	



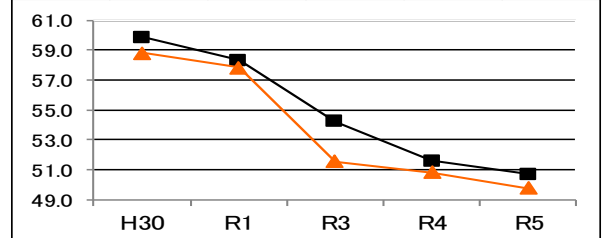
単位/秒

持久走	H30	R1	R3	R4	R5
	286.85	289.82	297.62	302.89	306.26
294.91	294.93	308.01	314.62	314.51	



単位/回

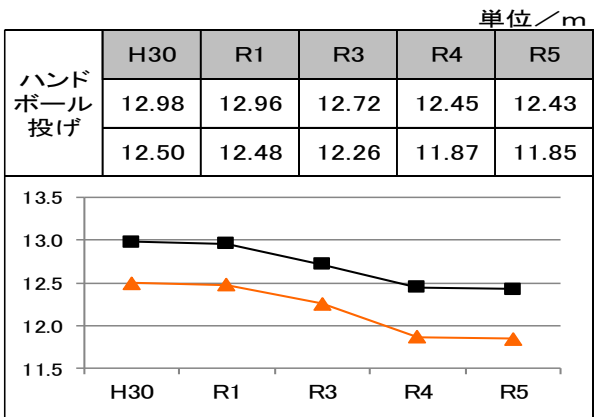
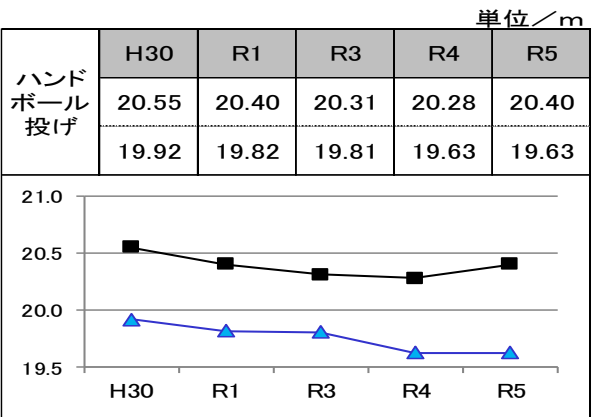
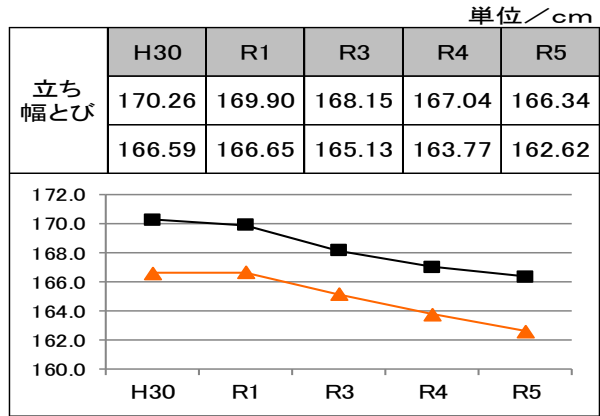
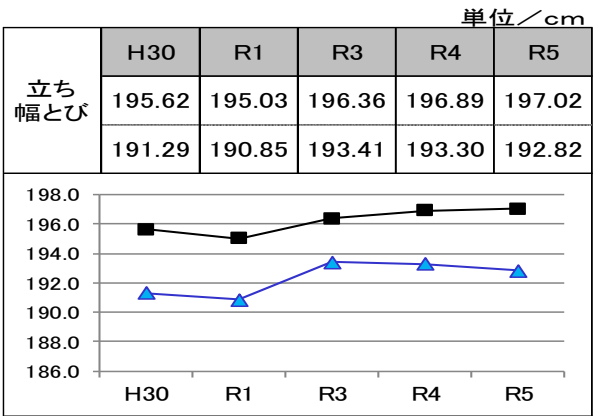
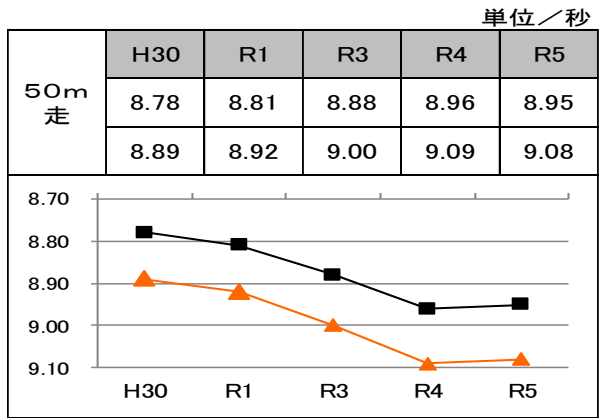
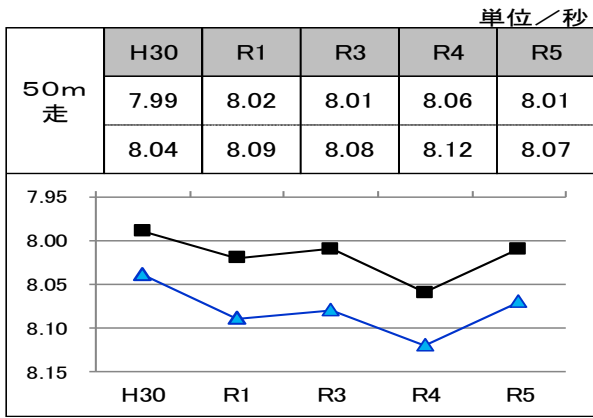
20m シャトル ラン	H30	R1	R3	R4	R5
	59.87	58.31	54.24	51.60	50.70
58.83	57.85	51.55	50.79	49.75	



男子

女子

(■ : 全国 ▲ : 大阪府)



(4) 中学校 生徒質問紙調査と体力合計点との関連

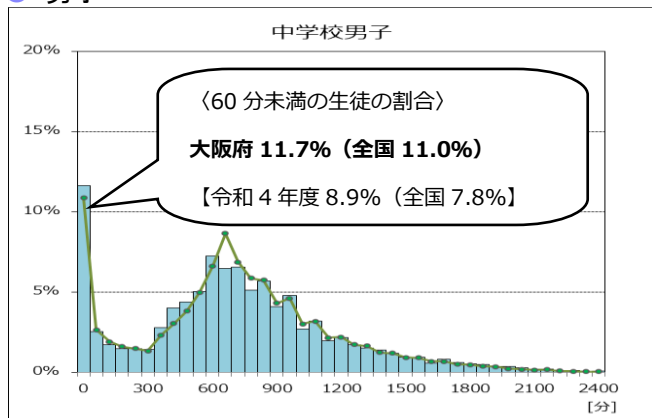
※政令市を除く

① 生徒の運動習慣 —1週間の総運動時間の分布—

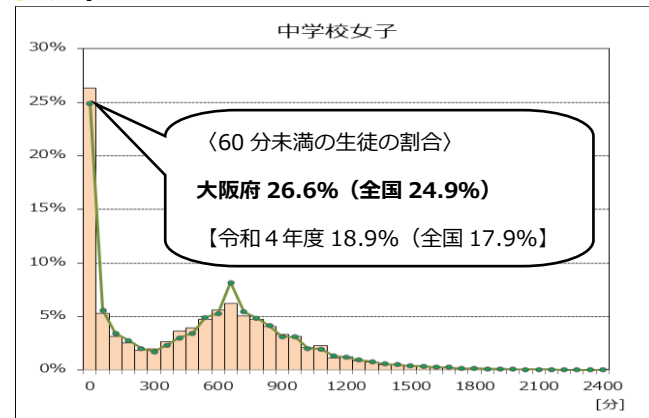
- ・1週間の総運動時間の分布は、運動をほとんどしない生徒が多く、特に女子においては顕著であった。
- ・1週間の総運動時間が60分未満の生徒のうち、男子の87.4%、女子の87.3%の運動時間が0分であった。

1週間の総運動時間の分布

● 男子

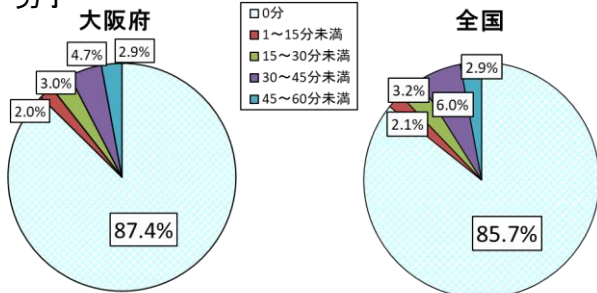


● 女子

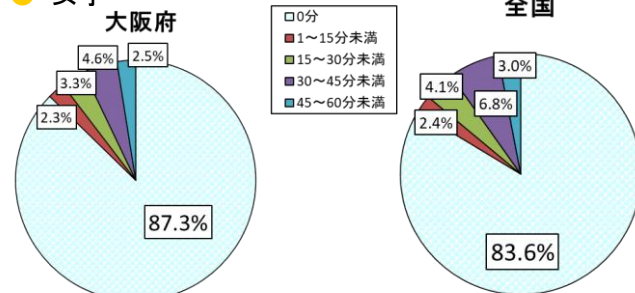


1週間の総運動時間が60分未満の生徒の運動時間の内訳

● 男子



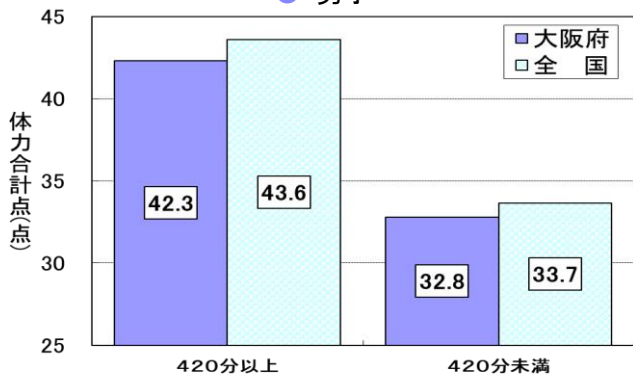
● 女子



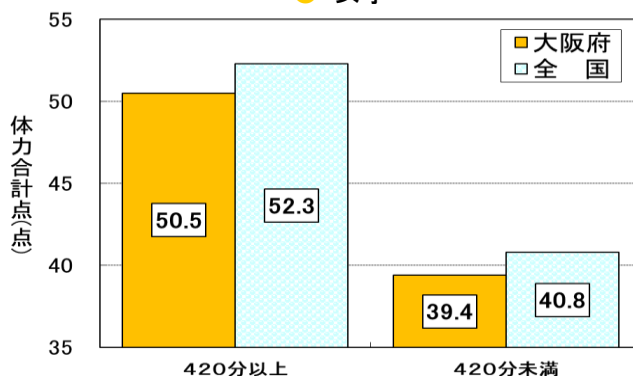
※全国の数値は、国・公・私立学校を含む

体力合計点との関連

● 男子



● 女子



※420分：1日1時間平均の運動時間

② 運動やスポーツに対する意識等

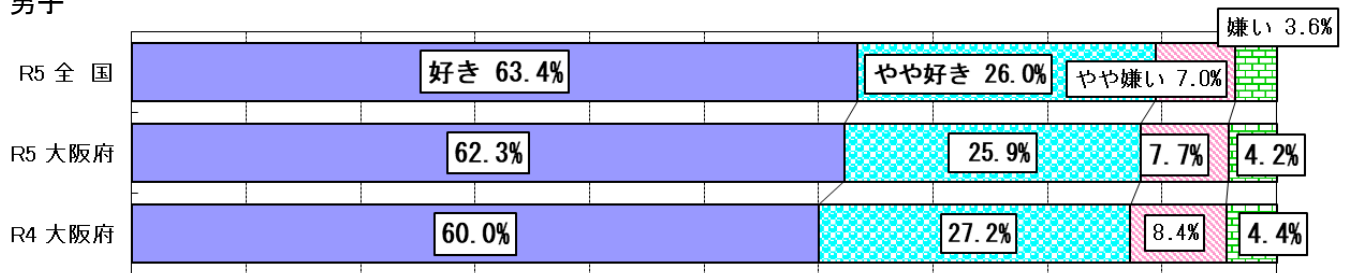
※政令市を含む

○ 運動やスポーツの好き・きらい

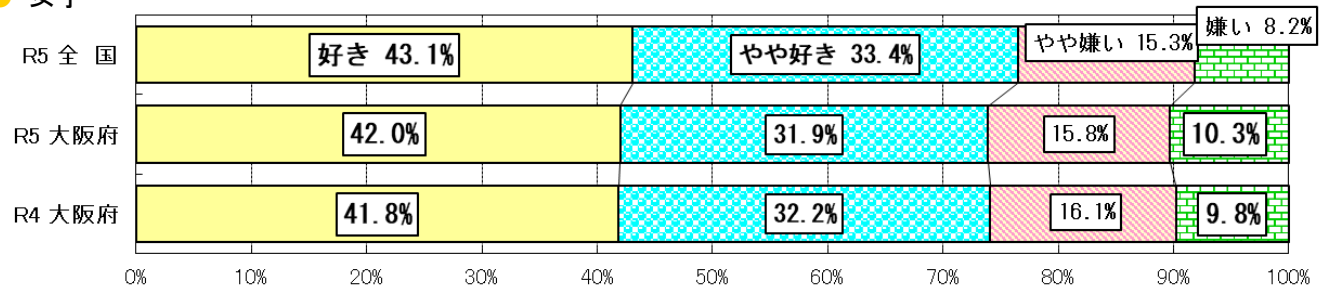
問 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。

- ・「好き」＋「やや好き」の生徒は、男子88.2%、女子で73.9%だった。全国に比べ下回っているが、令和4年度よりも男子で1.0ポイント増加した。
- ・男女とも、「好き」の集団は、それ以外の集団に比べ、体力合計点が高かった。

● 男子

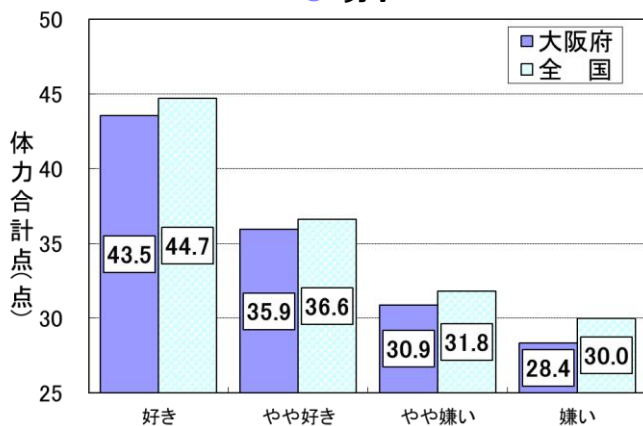


● 女子

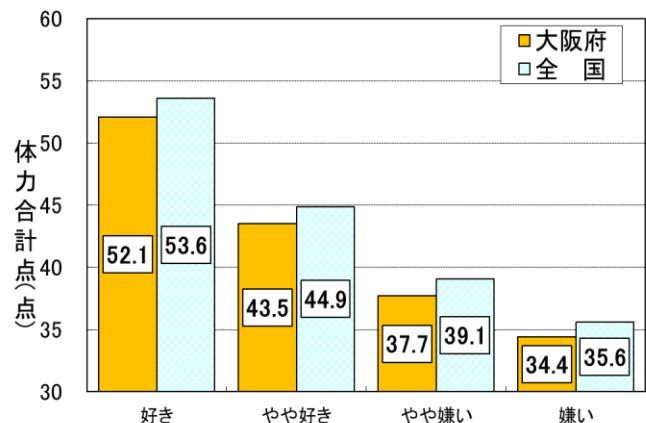


体力合計点との関連(政令市を除く)

● 男子



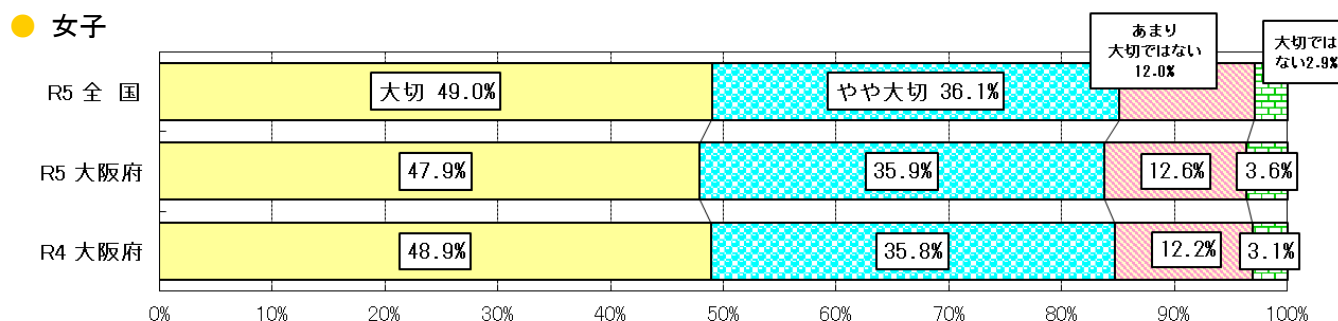
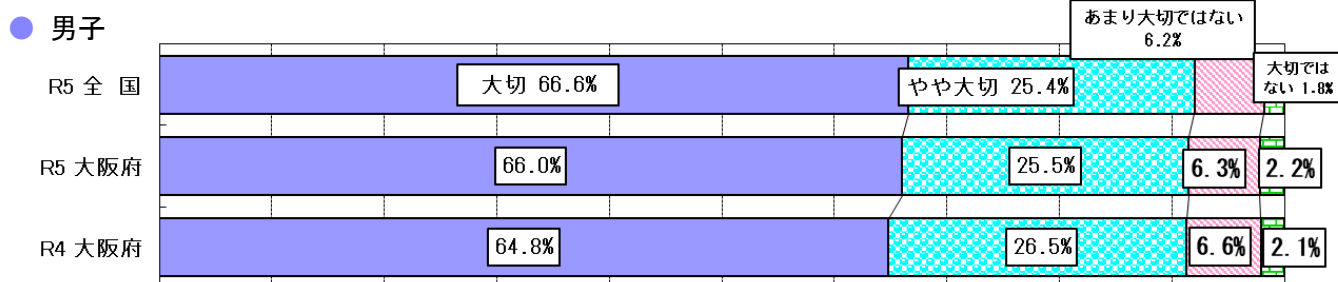
● 女子



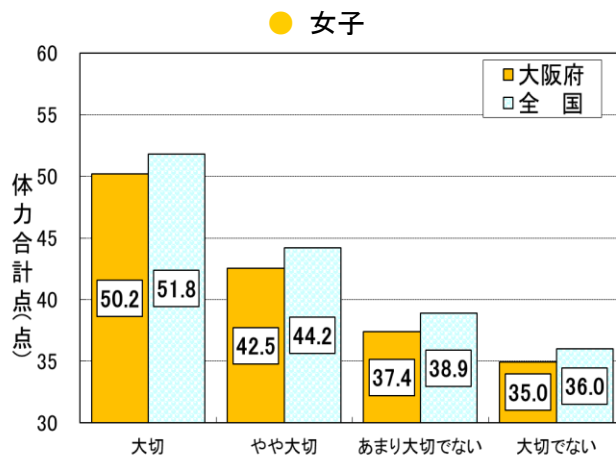
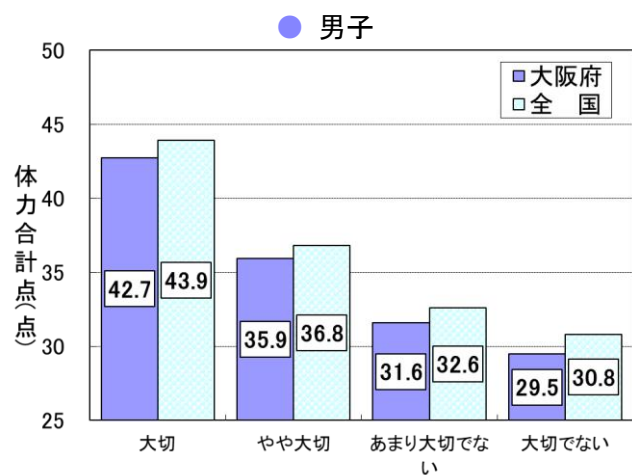
○ 運動やスポーツの大切さ

問 あなたにとって運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツは大切なものですか。

- ・「大切」＋「やや大切」の生徒は、男子で91.5%、女子で83.8%であった。全国に比べ、男子で0.5ポイント、女子1.3ポイント下回った。
- ・男女とも「大切」の集団は、それ以外の集団に比べ、体力合計点が高かった。



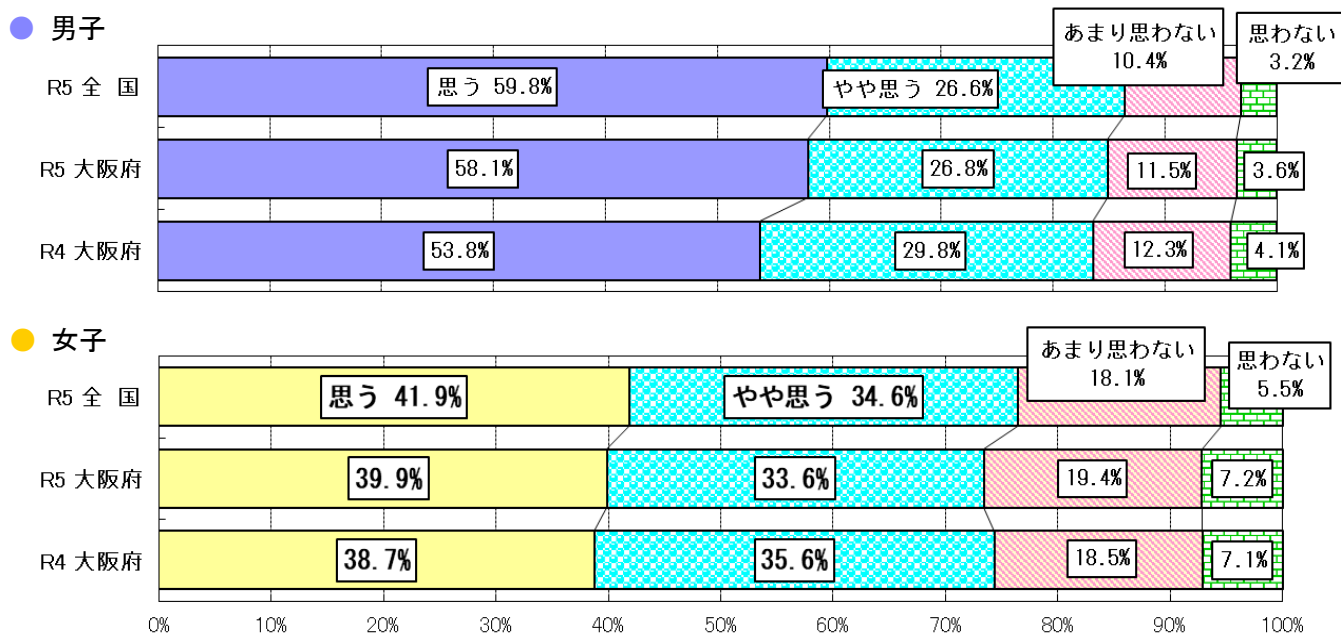
体力合計点との関連(政令市を除く)



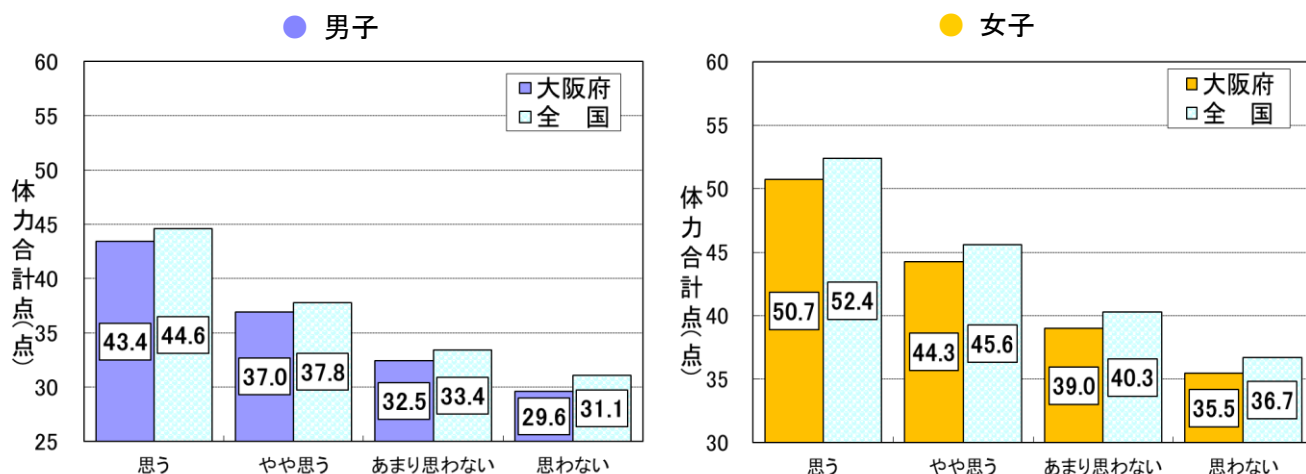
○ 卒業後に運動したい

問 中学校を卒業した後、自主的に運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをする時間を持ちたいと思いますか。

- ・「思う」「やや思う」と答えた生徒は、男子で84.9%、女子で73.5%であった。全国に比べ、男子で1.5ポイント、女子で3.0ポイント下回った。
- ・男女とも「思う」の集団は、それ以外の集団に比べ、体力合計点が高かった。



体力合計点との関連(政令市を除く)



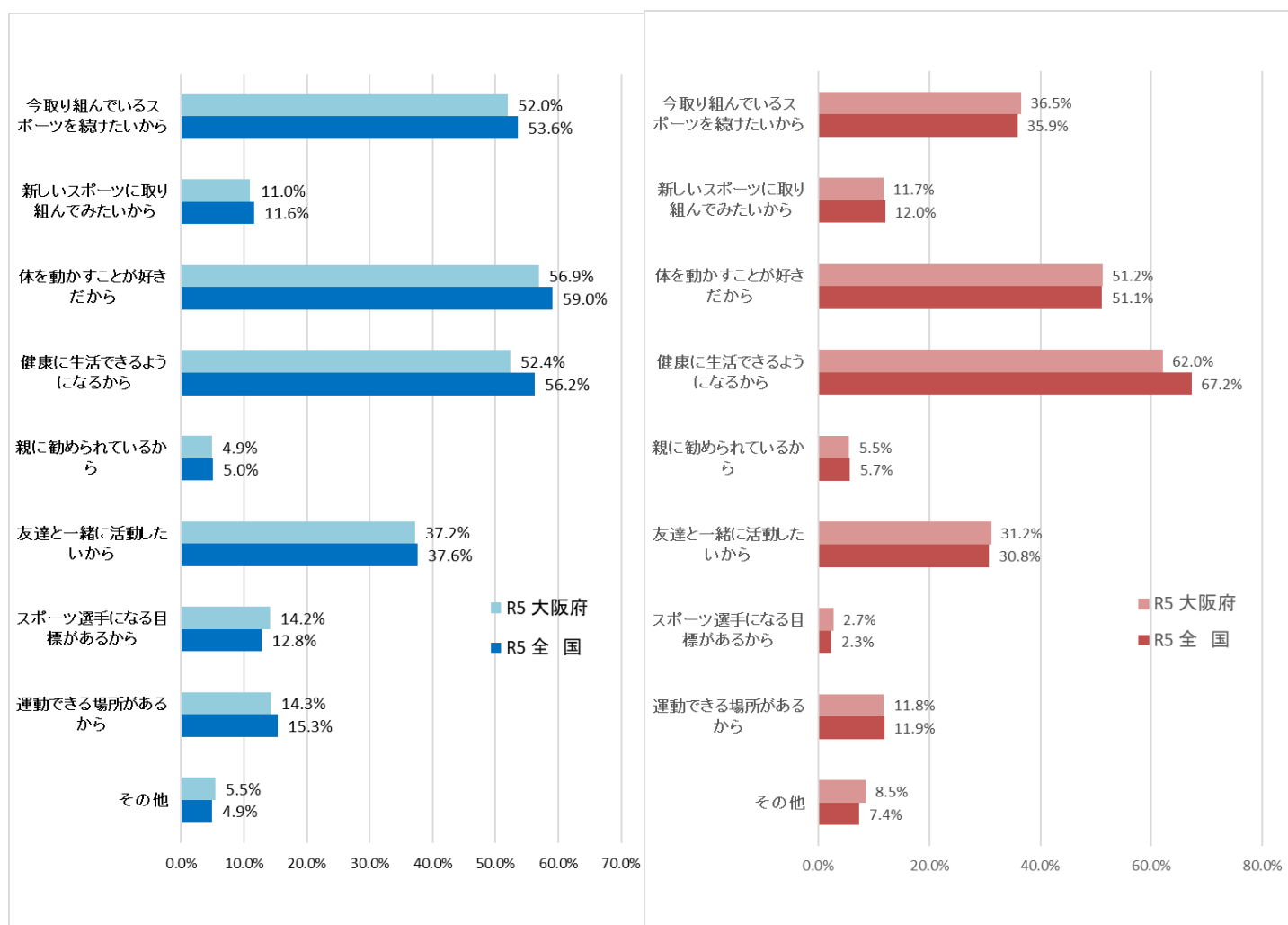
○ 自主的に運動やスポーツをする時間を持ちたいと思う理由

問 中学校を卒業した後も、自主的に運動（体を動かす遊びをふくむ）やスポーツをする時間を持ちたいと思う理由。

・男子は「体を動かすことが好きだから」、女子は「健康に生活できるようになるから」が最も高かった。

● 男子

● 女子

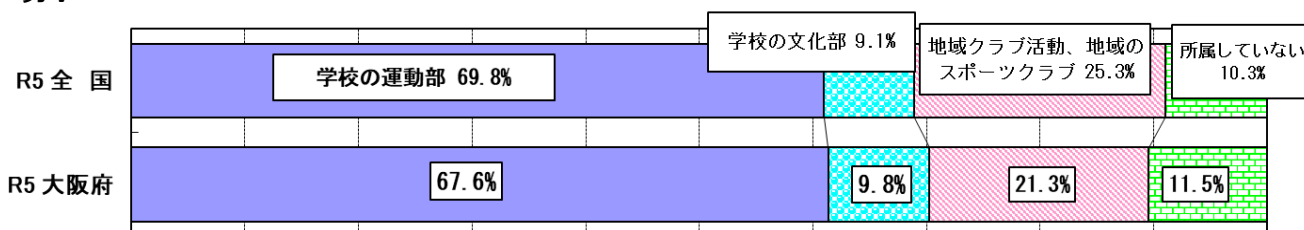


○ 学校の部活動や地域のクラブ活動、地域のスポーツクラブの所属

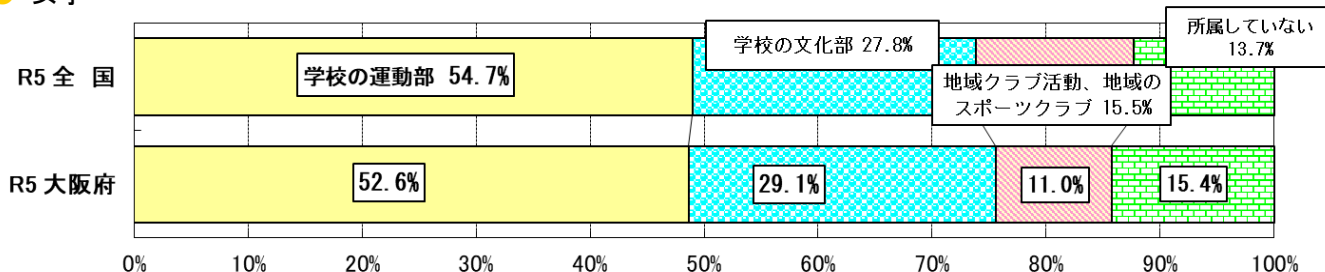
問 学校の部活動や地域のクラブ活動、地域のスポーツクラブに所属していますか。あてはまるものを全て選んでください。

- ・男女とも学校の運動部活動に所属している生徒が多い。
- ・男女とも「地域クラブ活動、地域のスポーツクラブ」に所属している生徒の体力合計点が最も高かった。

● 男子

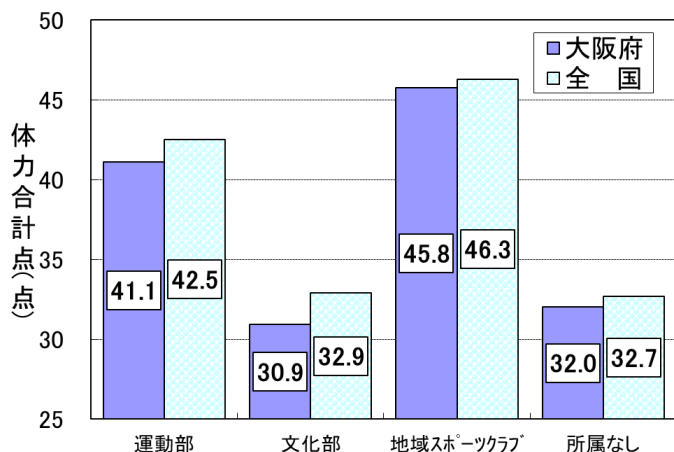


● 女子

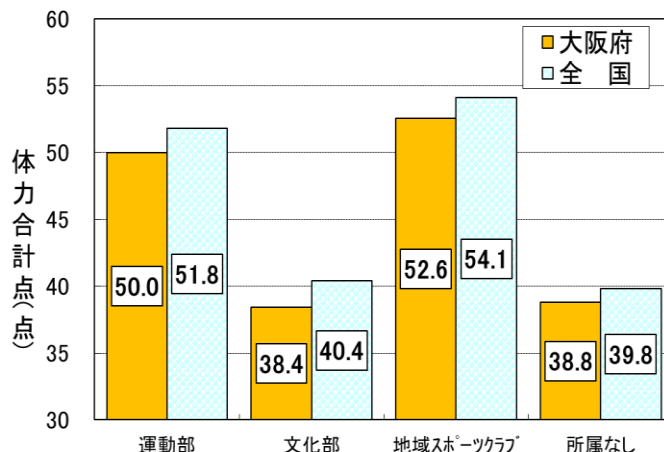


体力合計点との関連

● 男子



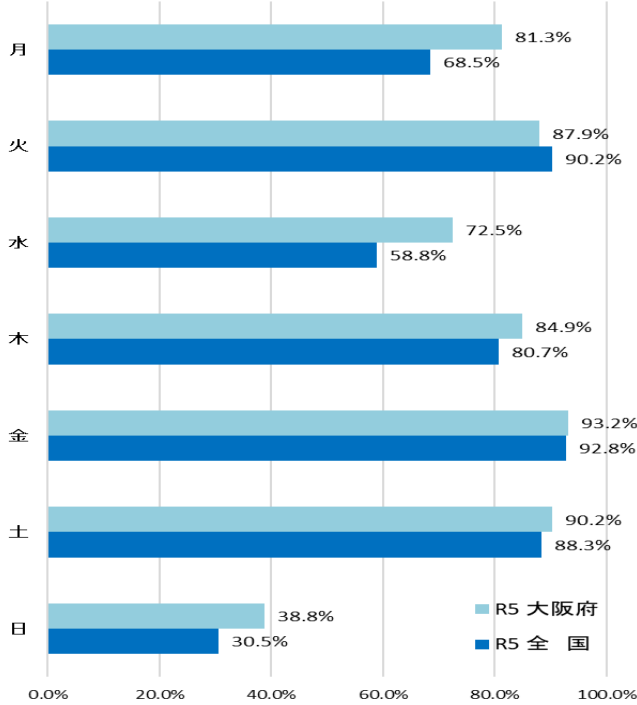
● 女子



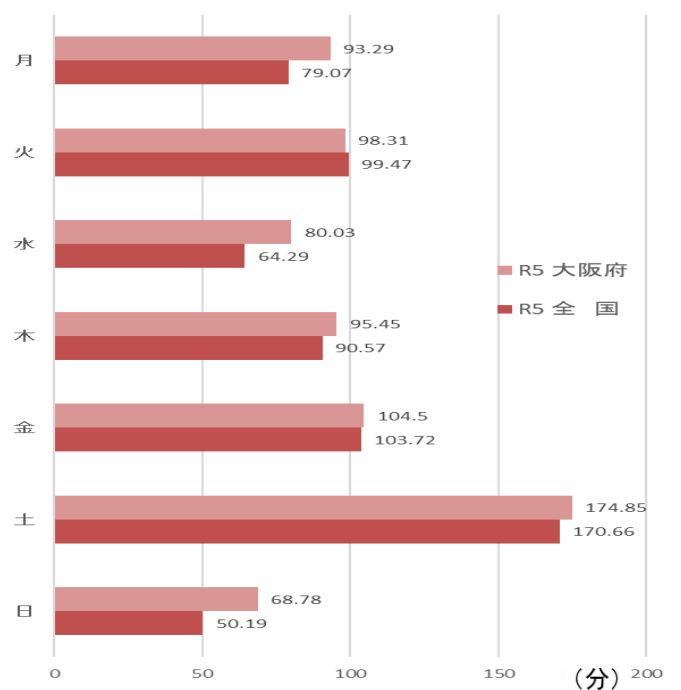
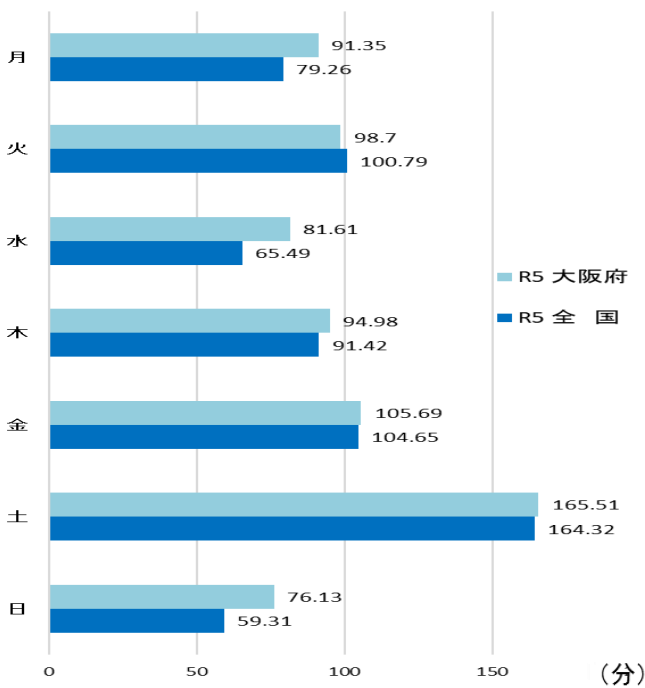
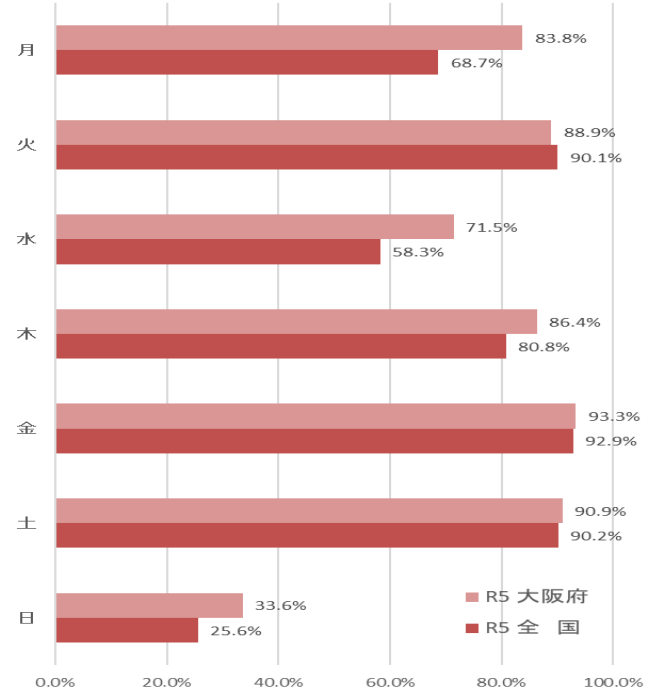
問 運動部活動の曜日ごとの運動実施率と運動実施時間について

- ・男女とも、金曜日、次いで土曜日の実施率が高かった。
- ・男女とも、土曜日、次いで金曜日の実施時間が長かった。

● 男子

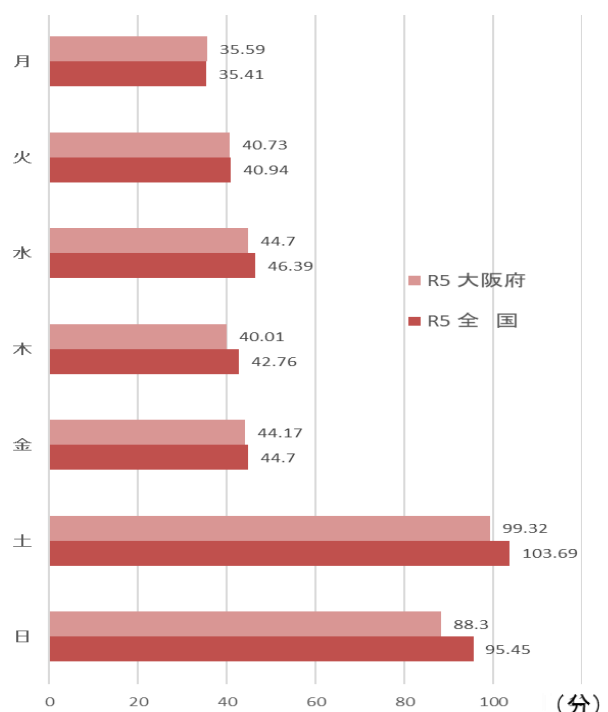
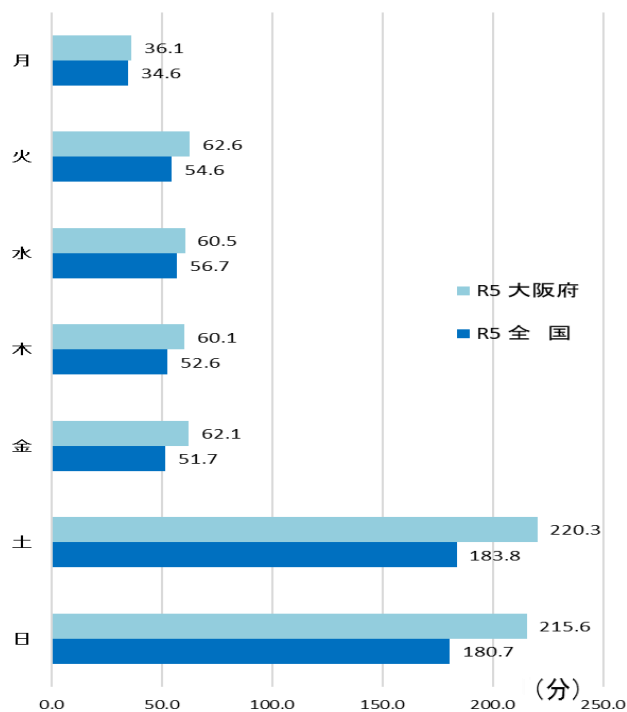
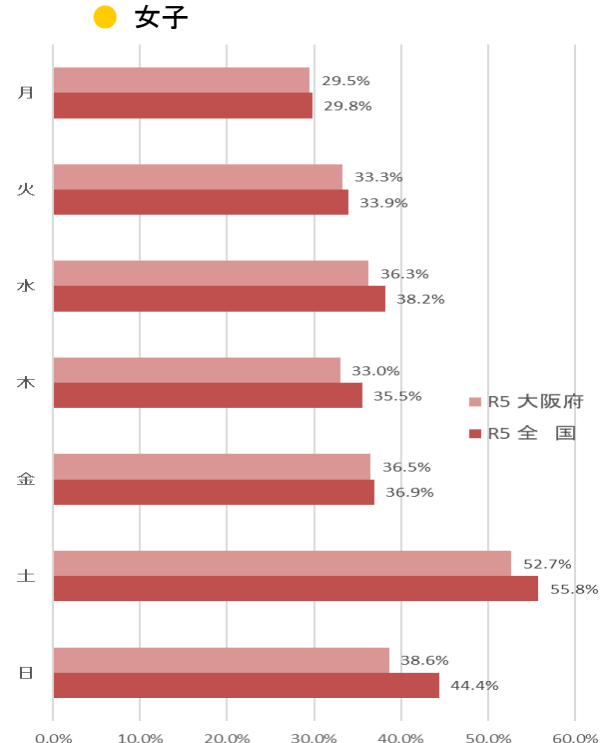
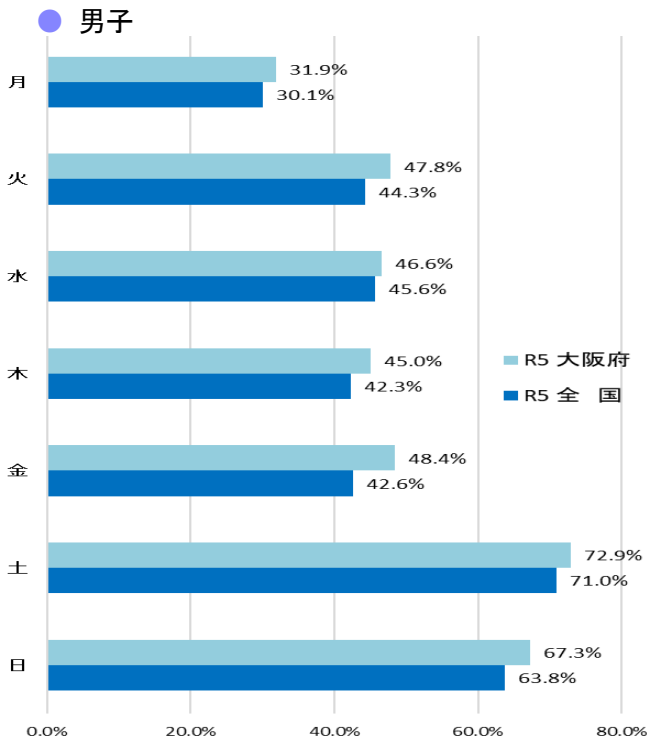


● 女子



問 地域のクラブ活動、地域のスポーツクラブの曜日ごとの運動実施率と運動実施時間について

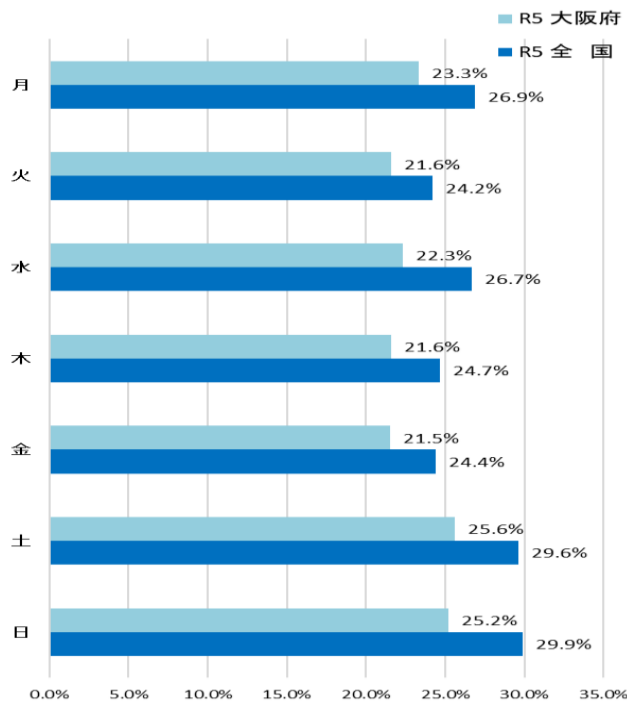
- ・男女とも、土曜日の実施率が最も高く、平日では金曜日が高かった。
- ・実施時間については男子の方が長く、平日は大きな差はないが、土日において男子は女子の2倍以上の時間運動していた。



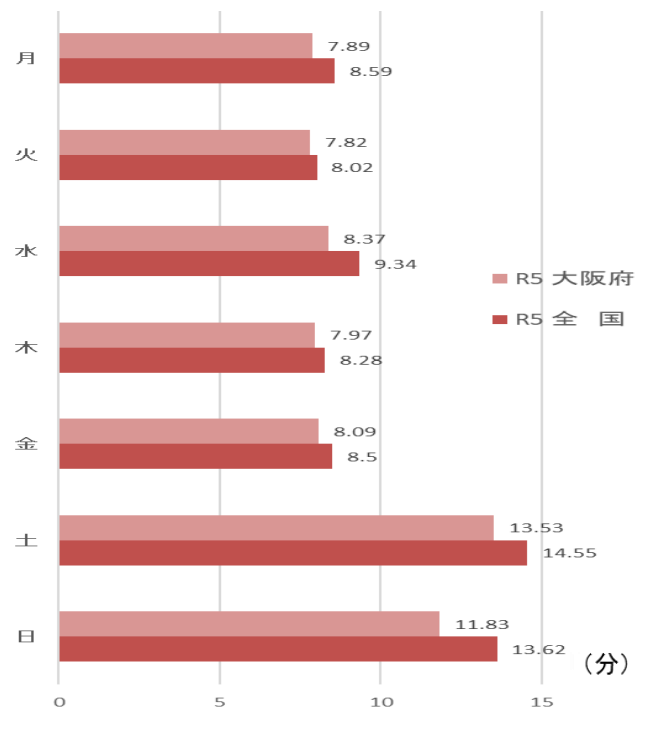
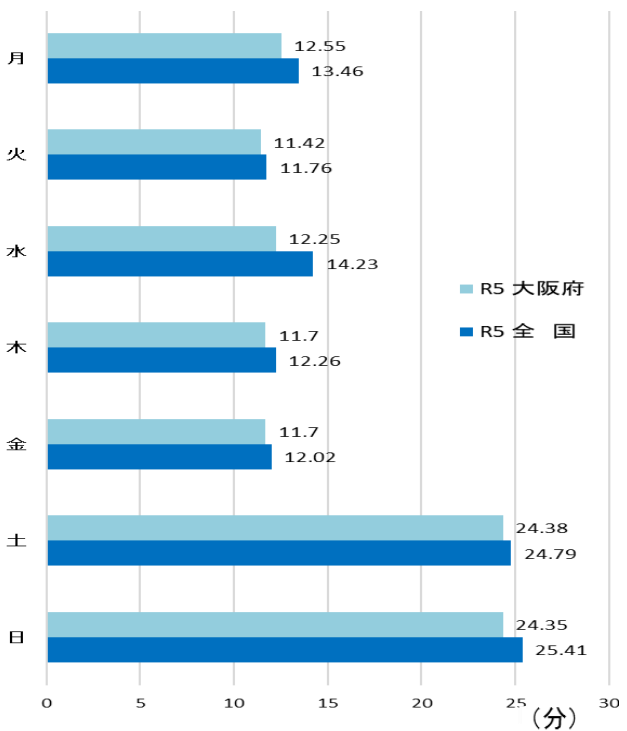
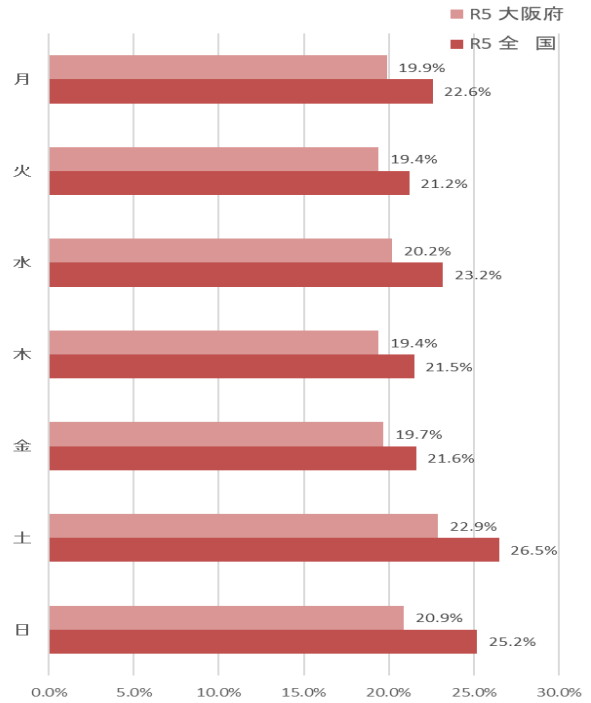
問 運動部活動、地域のクラブ活動、地域のスポーツクラブ以外の曜日ごとの運動実施率と運動時間について

- ・男女とも、土曜日の実施率が最も高いが、他の曜日と大きな差はない。
- ・実施時間は土曜日が最も長くなっているが、男子で約24分、女子で約14分となった。

● 男子



● 女子



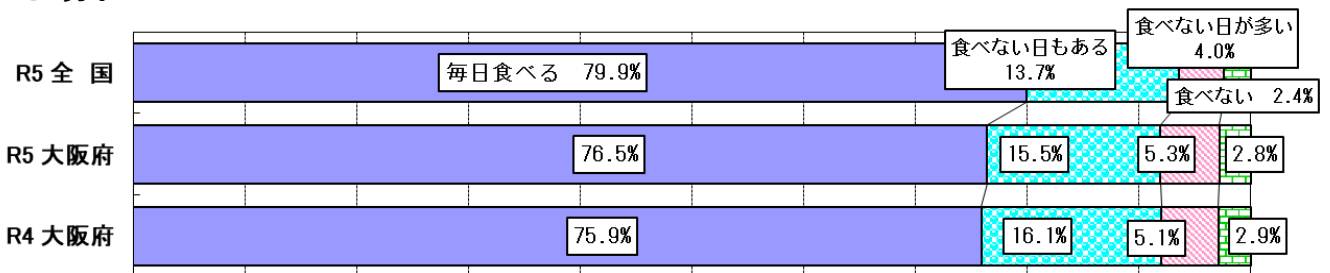
③ 生活習慣の状況

○ 朝食の摂取状況

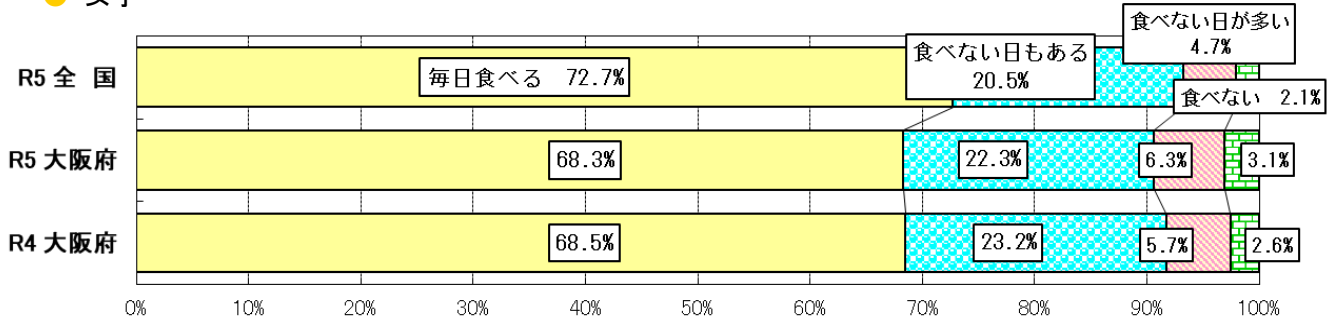
問 朝食は毎日食べますか。（学校が休みの日も含める）

- ・「毎日食べる」生徒は、男子で76.5%、女子で68.3%であった。全国に比べ、男子で3.4ポイント、女子で4.4ポイント下回っており、令和4年度よりも減少した。
- ・「食べない」生徒は、女子において令和4年度よりも増加し、全国を上回った。

● 男子

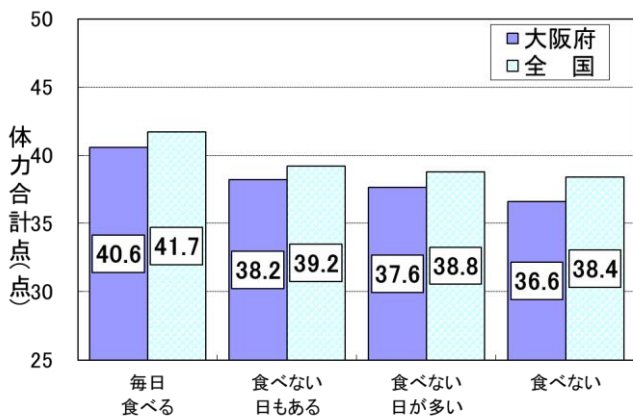


● 女子

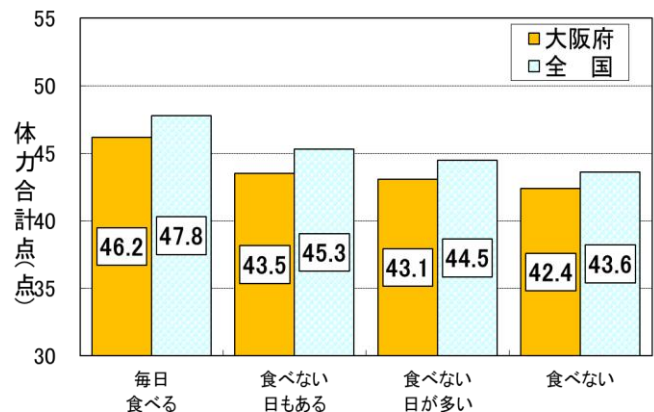


体力合計点との関連(政令市を除く)

● 男子



● 女子

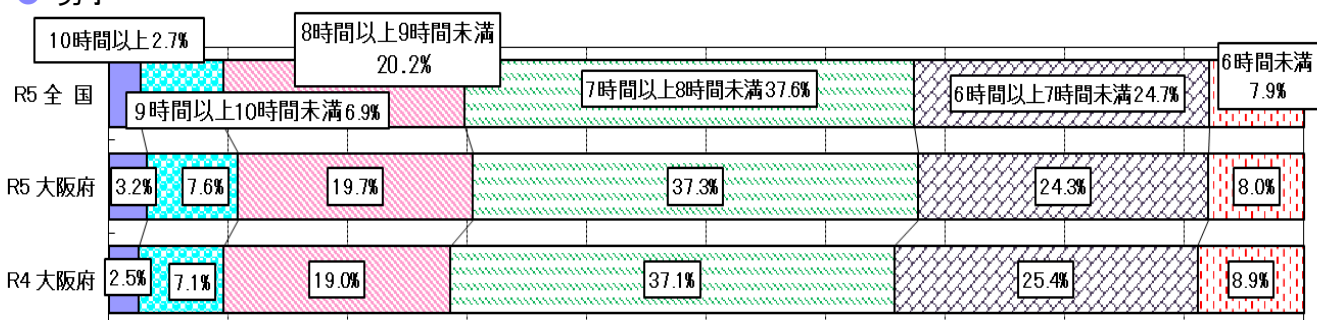


○ 睡眠時間

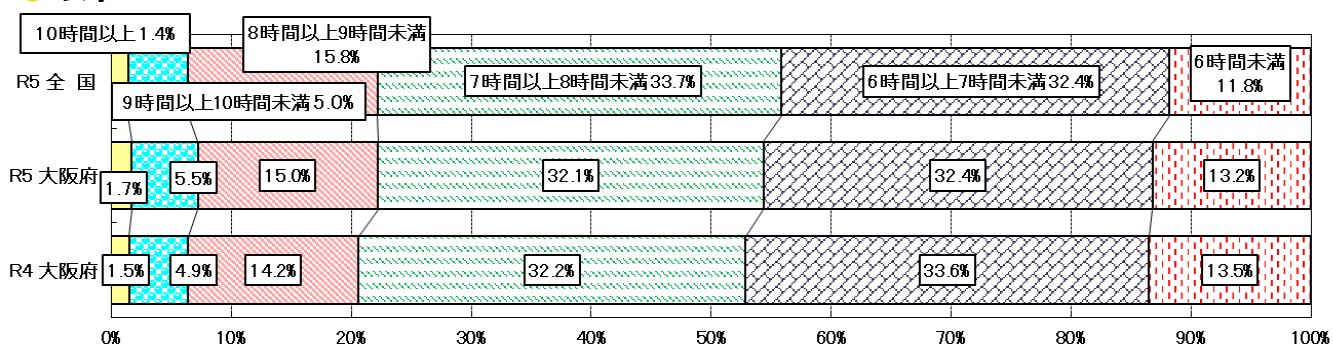
問 毎日どのくらい寝ていますか。

- ・ 毎日の睡眠時間の中で一番多かったのは、男子は「7時間以上8時間未満」で37.3%、女子は「6時間以上7時間未満」で32.4%であった。全国については、男女とも「7時間以上8時間未満」が一番多かった。一方、睡眠時間が「6時間未満」の生徒は、男子が8.0%、女子が13.2%で令和4年度よりも減少した。
- ・ 男子は睡眠時間が「7時間以上8時間未満」、女子は「6時間以上7時間未満」の集団がそれ以外の集団に比べ、体力合計点が高かった。

● 男子

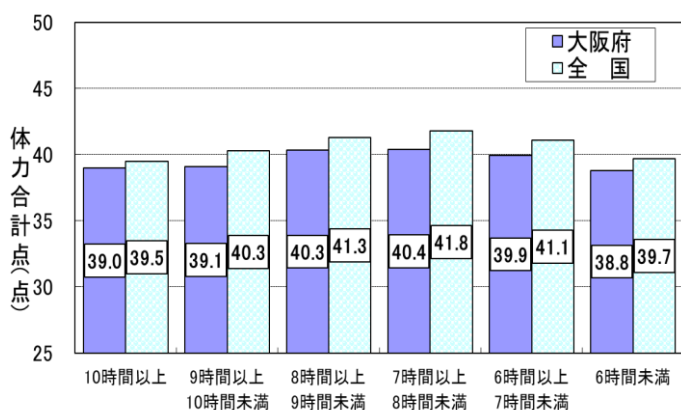


● 女子

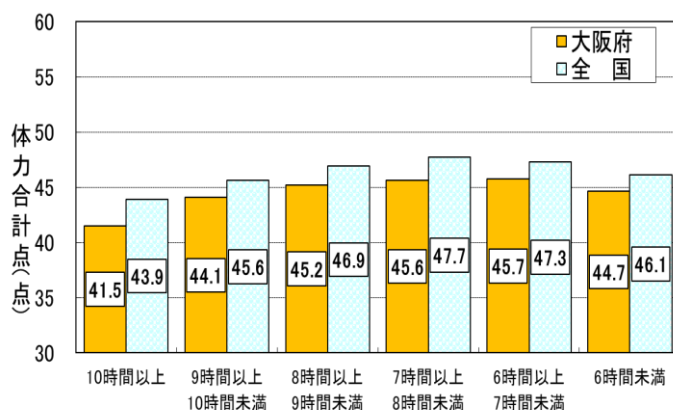


体力合計点との関連(政令市を除く)

● 男子



● 女子

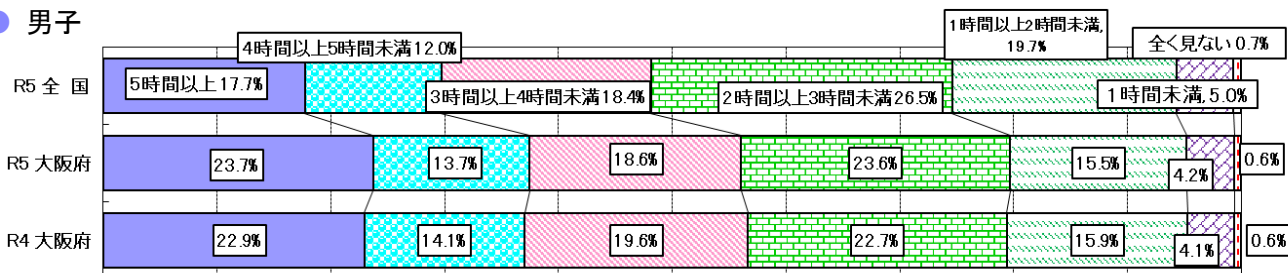


○ スクリーンタイム

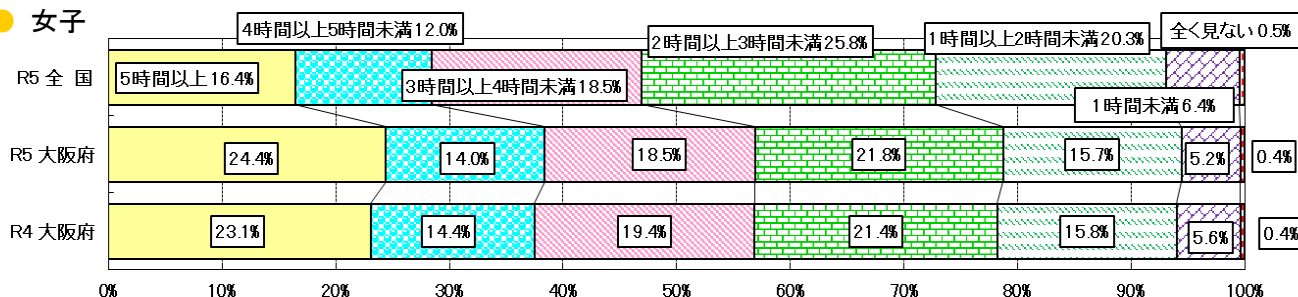
問 平日(月～金曜日)、学習以外で、1日にどれくらいの時間、テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていますか。

- ・テレビ等の視聴時間が「5時間以上」の生徒は、男子で23.7%、女子で24.4%であり、全国に比べ、男子で6.0ポイント、女子で8.0ポイント多かった。
- ・テレビ等の視聴時間が「5時間以上」の集団は、男女ともにそれ以外の集団と比べ体力合計点が最も低く、「1時間以上2時間未満」の集団が最も高かった。

● 男子

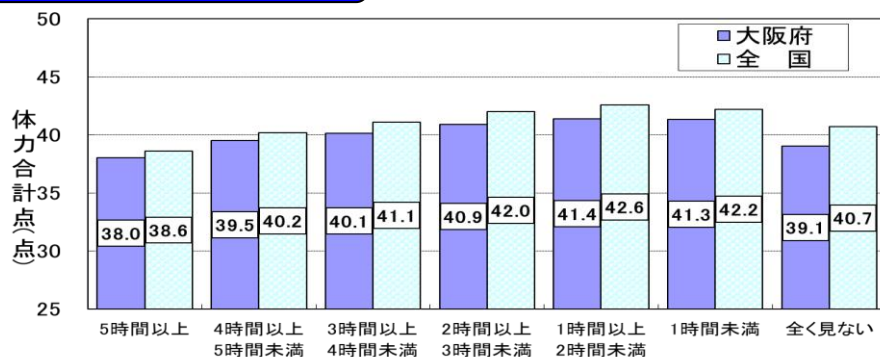


● 女子

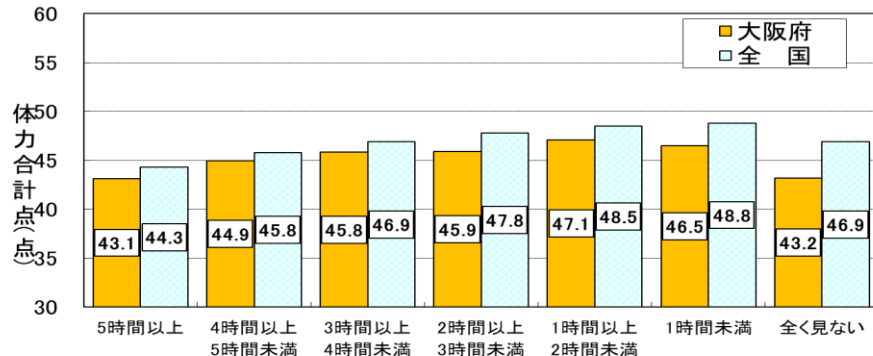


体力合計点との関連(政令市を除く)

● 男子



● 女子

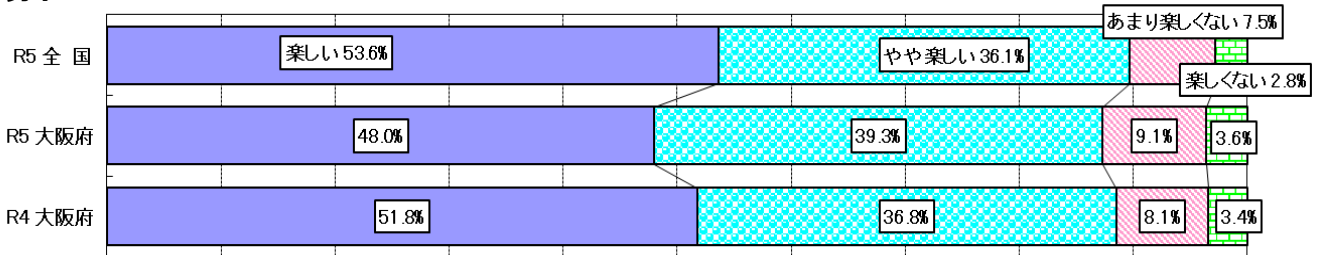


④ 保健体育の授業について

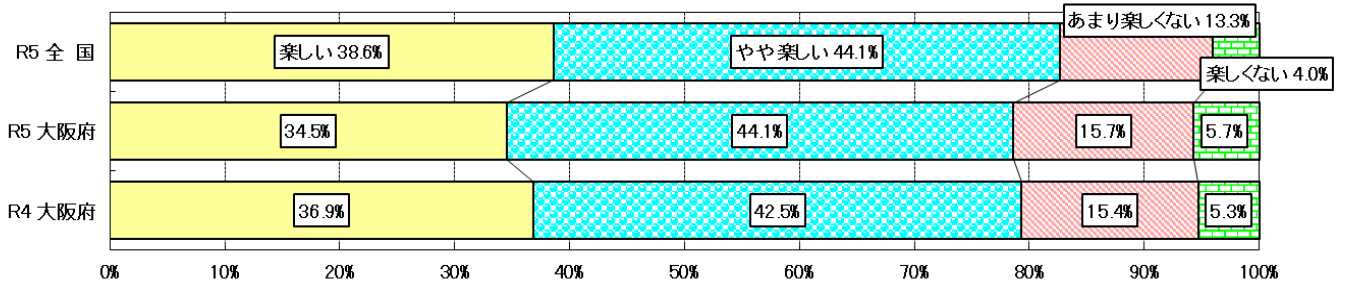
問 保健体育の授業は楽しいですか。

- ・「楽しい」＋「やや楽しい」の生徒は、男子で87.3%、女子で78.6%であった。全国に比べ、男子で2.4ポイント、女子で4.1ポイント下回った。
- ・「楽しい」＋「やや楽しい」の生徒が令和4年度より、男子では1.3ポイント、女子では0.8ポイント減少した。

● 男子

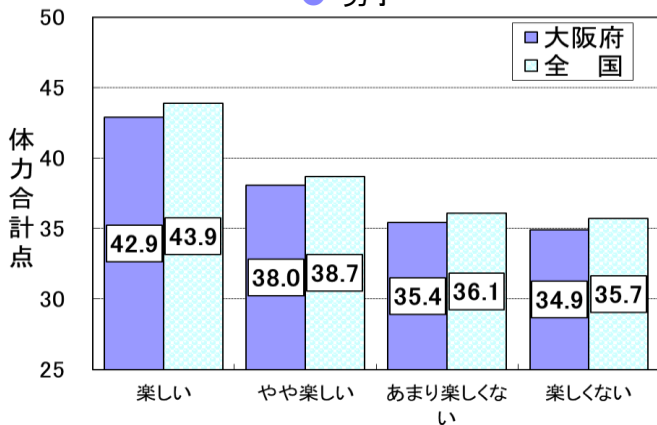


● 女子

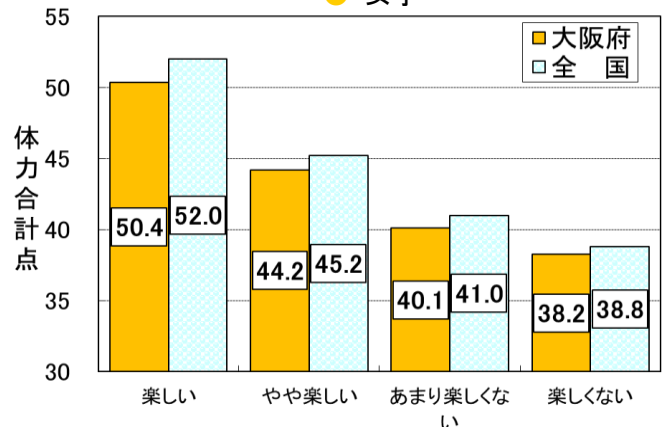


体力合計点との関連(政令市を除く)

● 男子



● 女子

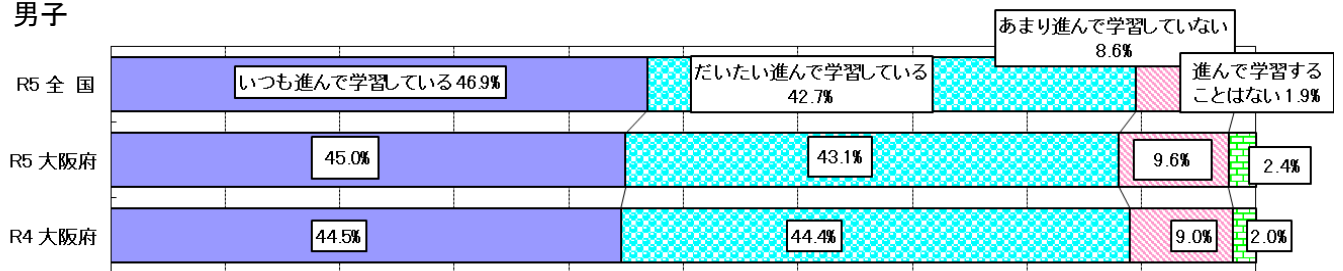


○ 授業への参加姿勢

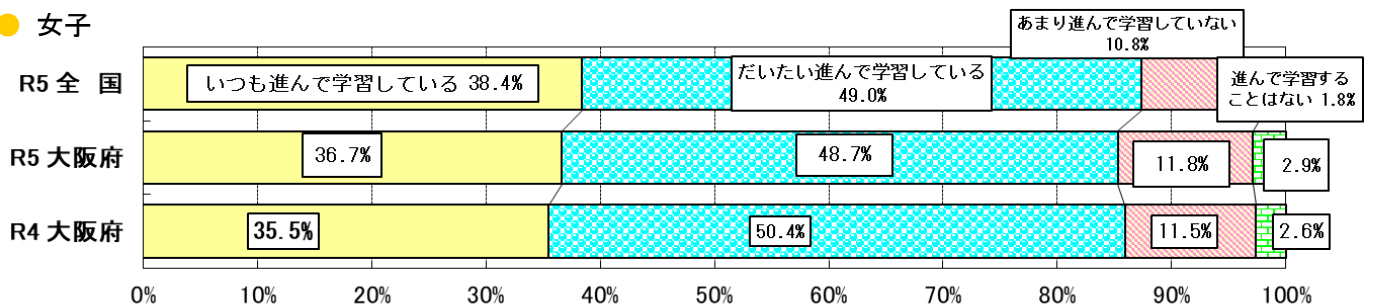
問 保健体育の授業では、進んで学習に参加していますか。

- ・「いつも進んで学習している」+「だいたい進んで学習している」の生徒は、男子で88.1%、女子で85.4%だった。全国に比べ、男子で1.5ポイント、女子で2.0ポイント下回った。
- ・男女とも、「いつも進んで学習している」の集団が、それ以外の集団に比べ体力合計点が高かった。

● 男子

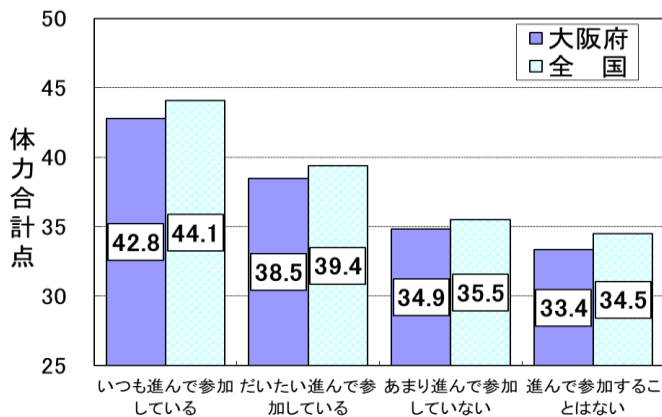


● 女子

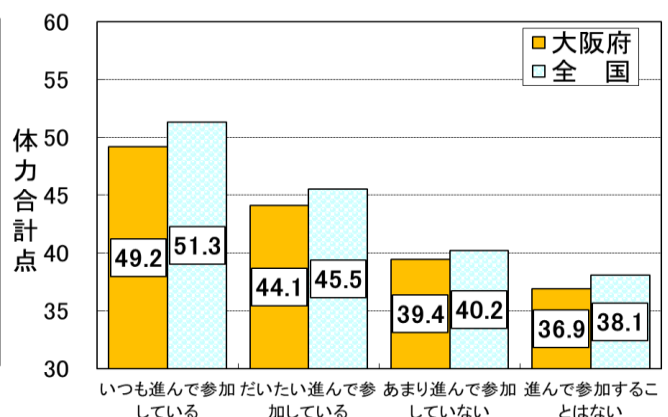


体力合計点との関連(政令市を除く)

● 男子



● 女子

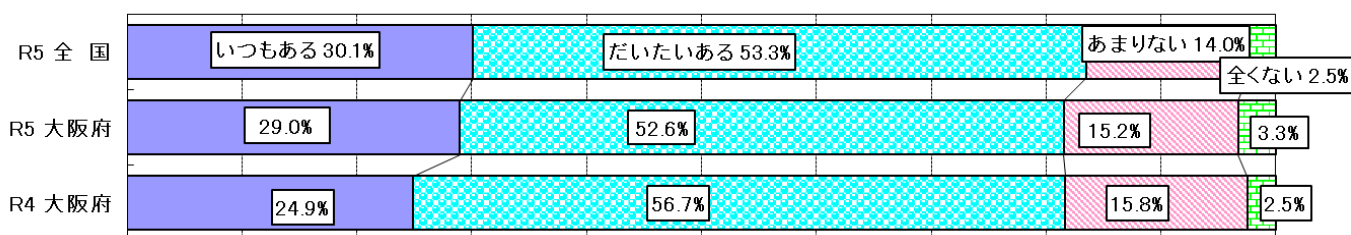


○ 授業における目標について

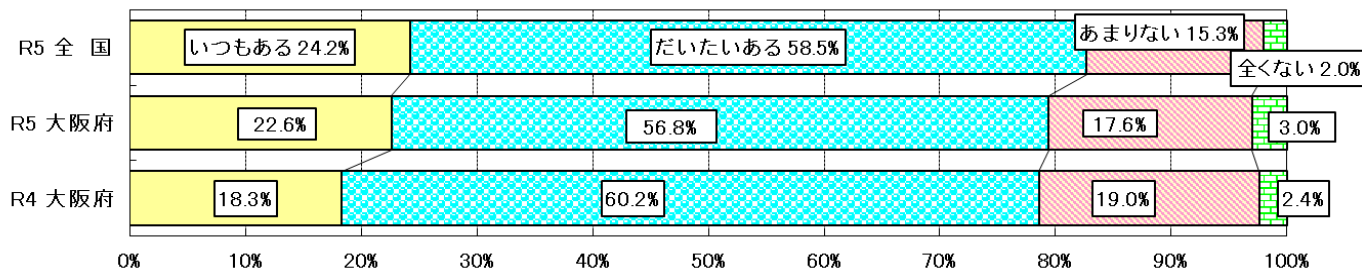
問 保健体育の授業で、目標（ねらい・めあて）を意識して学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか

- ・「いつもある」「だいたいある」生徒は、男子で81.6%、女子で79.4%だった。全国に比べ、男子で1.8ポイント、女子で3.3ポイント下回った。
- ・男女とも「いつもある」生徒の方が、そうでない生徒より体力合計点で上回った。

● 男子

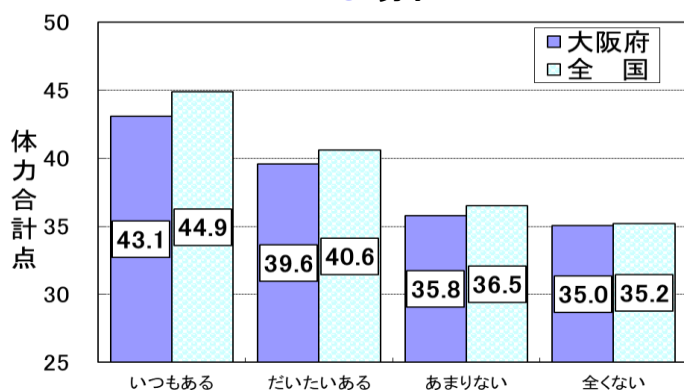


● 女子

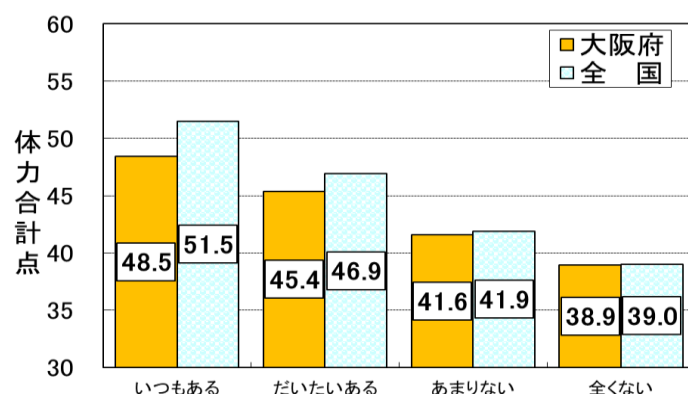


体力合計点との関連(政令市を除く)

● 男子



● 女子

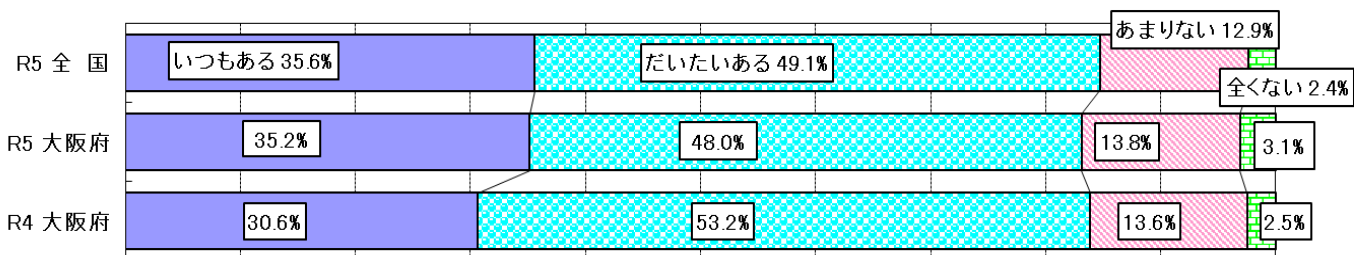


○ 友達と助け合ったり、教えあったりする学習

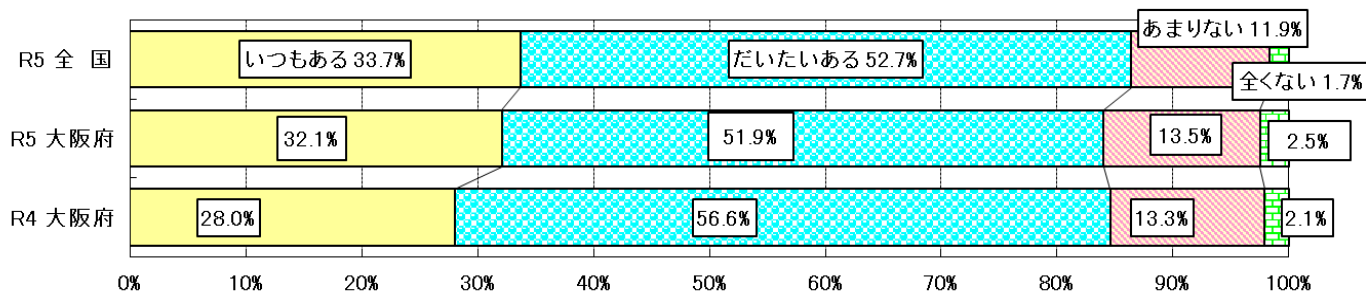
問 保健体育の授業で、友達と助け合ったり、教えあったりして学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。

- ・「いつもある」+「だいたいある」の生徒は、男子で83.2%、女子で84.0%だった。全国に比べ、男子は1.5ポイント、女子は2.4ポイント下回った。
- ・男女とも「いつもある」生徒の方が、そうでない生徒より体力合計点で上回った。

● 男子

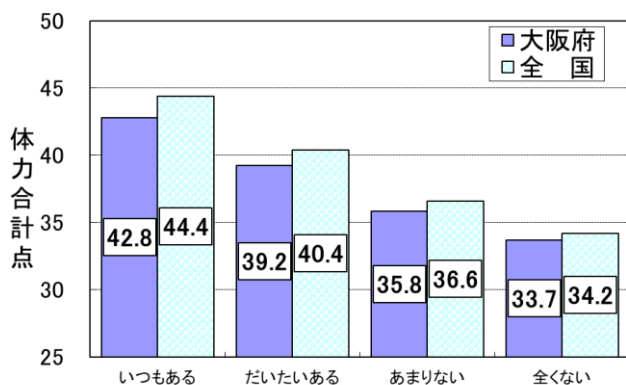


● 女子

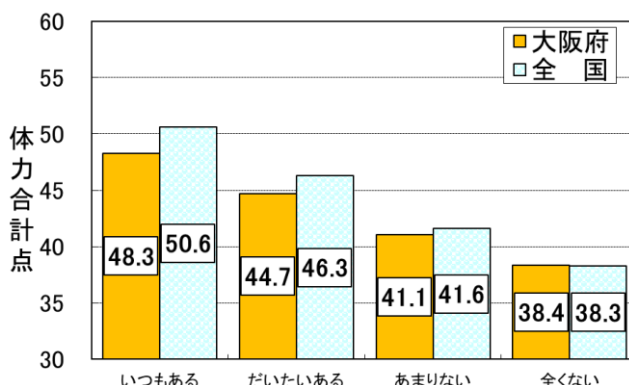


体力合計点との関連(政令市を除く)

● 男子



● 女子

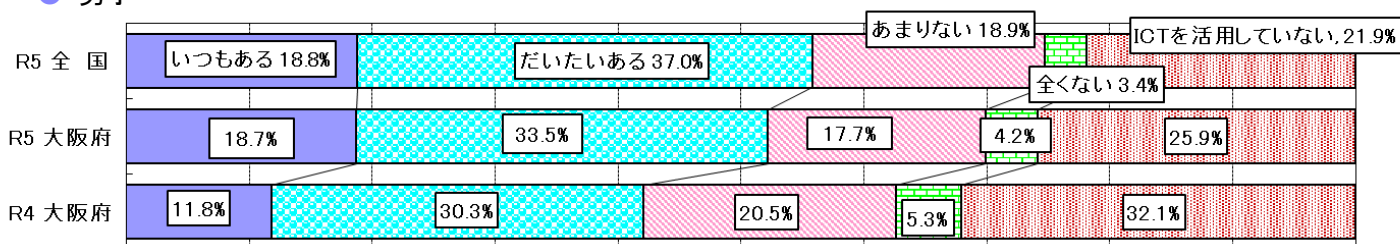


○ ICT 端末を使った学習

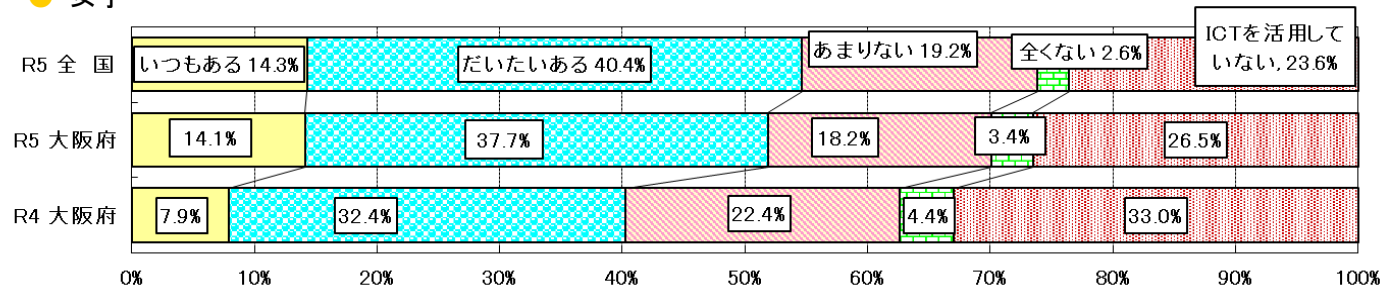
問 体育の授業で、タブレットなどの ICT を使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。

- ・「いつもある」+「だいたいある」の生徒は、男子で52.2%、女子で51.8%だった。全国に比べ、男子は3.6ポイント、女子は2.9ポイント下回った。
- ・男女とも「いつもある」生徒の方が、そうでない生徒より体力合計点で上回った。

● 男子

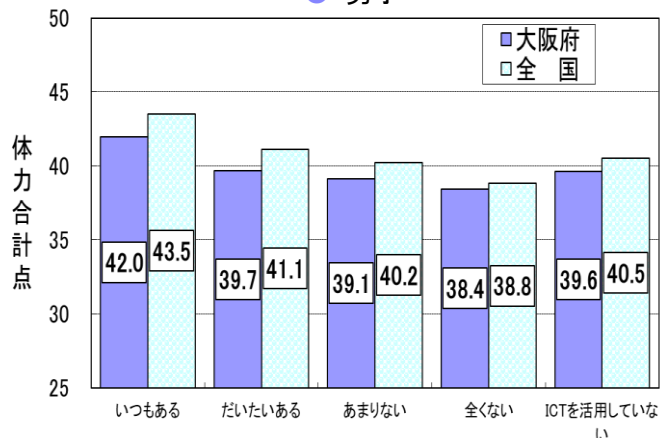


● 女子

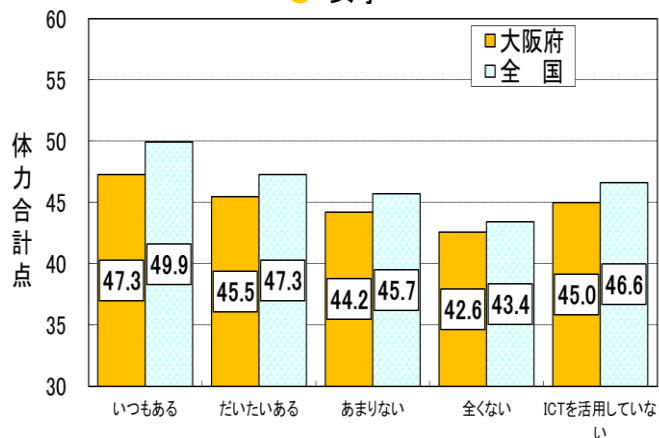


体力合計点との関連(政令市を除く)

● 男子



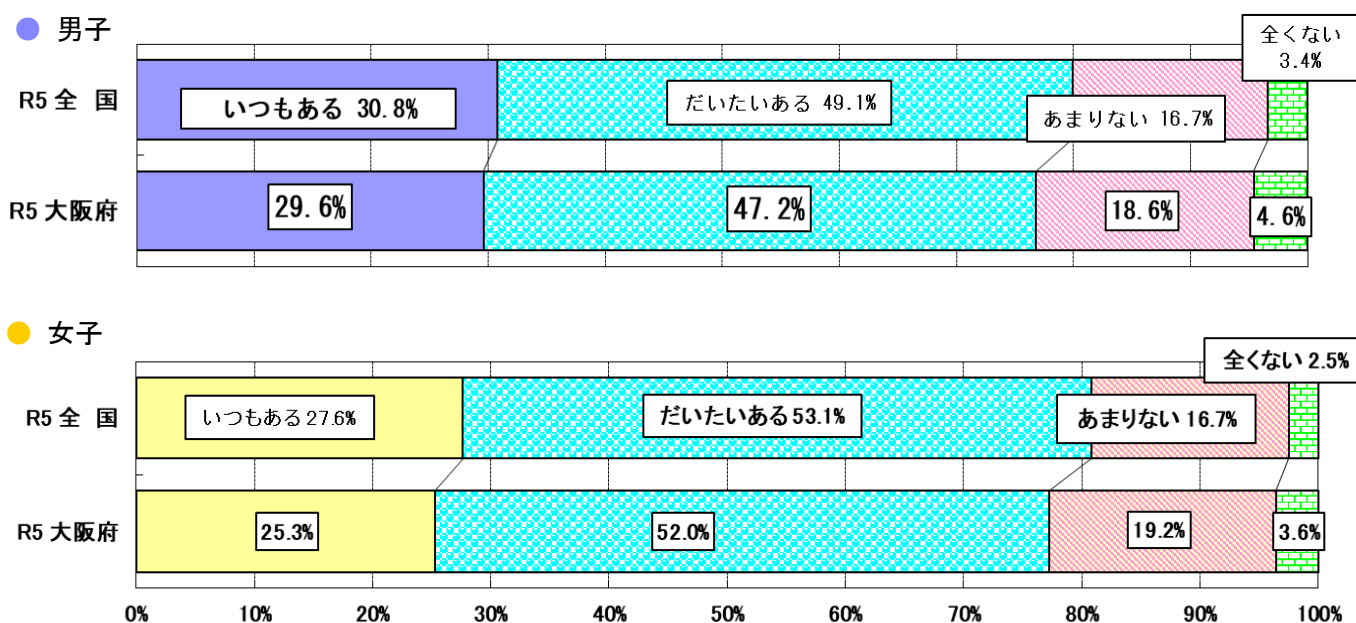
● 女子



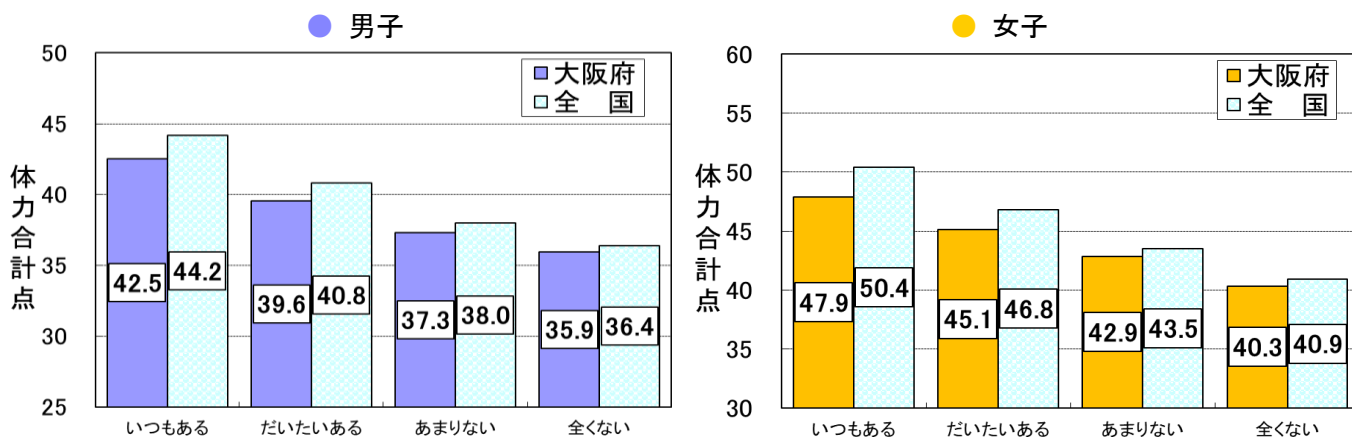
○ 学習したことを振り返る活動

問 保健体育の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動があることで、「できたり、わかったり」することがありますか。

- ・「いつもある」+「だいたいある」の生徒は、男子で76.8%、女子で77.3%だった。全国に比べ、男子は3.1ポイント、女子は3.4ポイント下回った。
- ・男女とも「いつもある」生徒の方が、そうでない生徒より体力合計点上回った。



体力合計点との関連(政令市を除く)

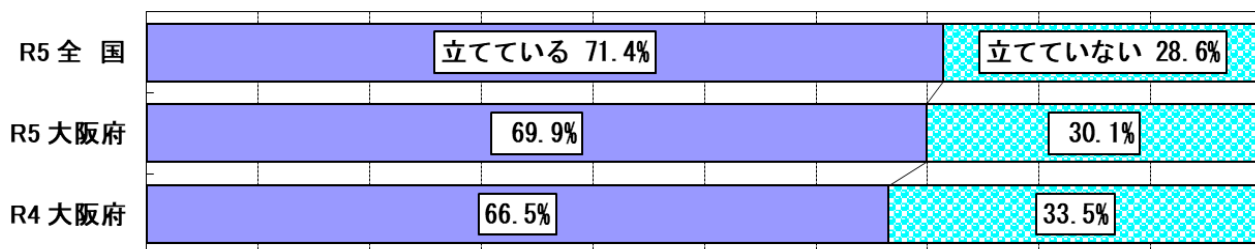


○ 体力・運動能力の向上への自分なりの目標について

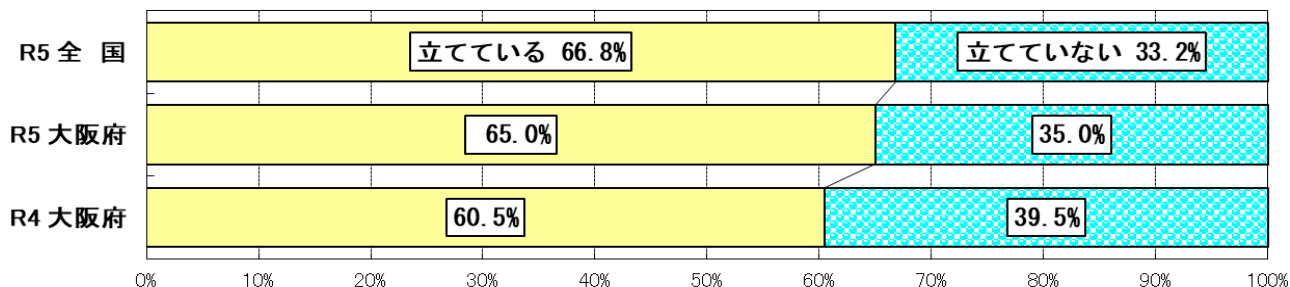
問 体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていますか。

- ・自分なりの「目標を立てている」生徒は、男子で69.9%、女子で65.0%であった。全国に比べ、男子で1.5ポイント、女子で1.8ポイント下回っているが、令和4年度から男子で3.4ポイント、女子で4.5ポイント向上した。
- ・「目標を立てている」生徒の方が、そうでない生徒より体力合計点で上回った。

● 男子

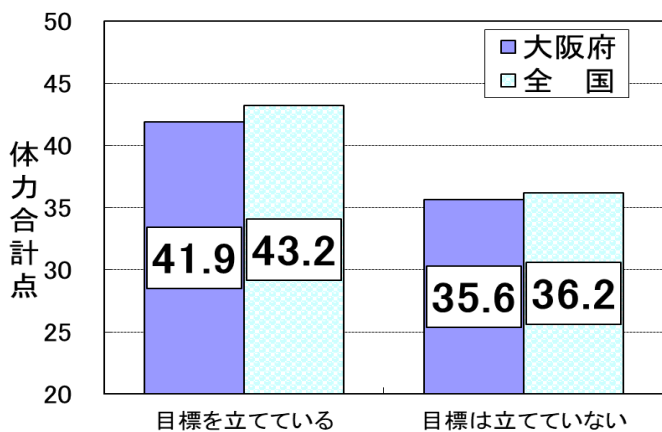


● 女子

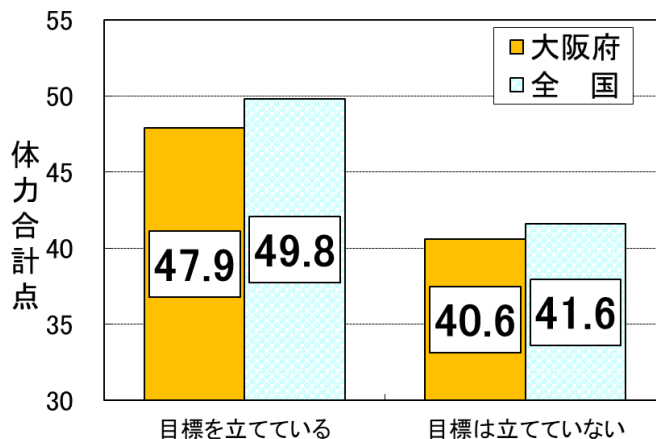


体力合計点との関連 (政令市を除く)

● 男子



● 女子

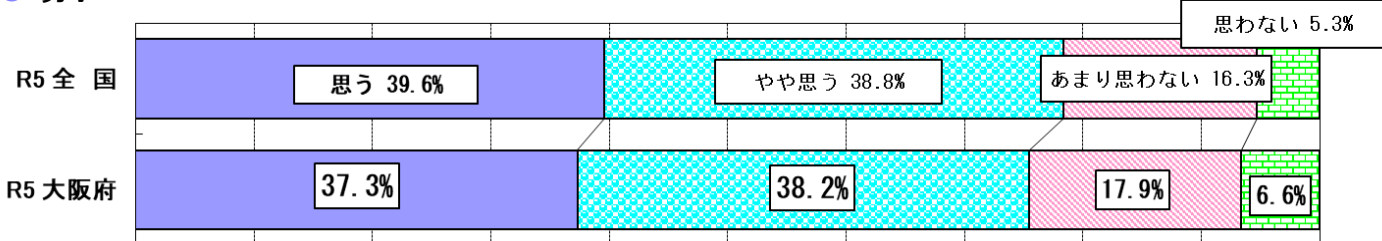


○ 運動、食事、休養、睡眠に気をつけた生活を送れている

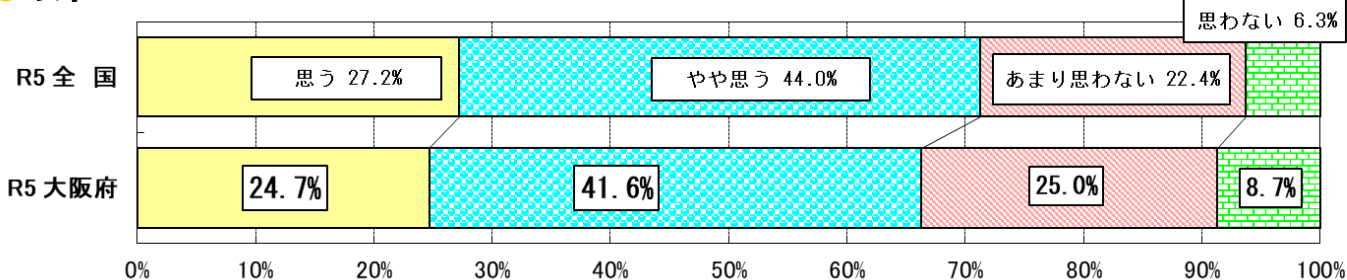
問 保健の授業で学習した運動、食事、休養及び睡眠に気をつけた生活を送れていると思いますか。

- ・「思う」+「やや思う」の生徒、男子で75.5%、女子で66.3%であった。全国に比べ、男子で2.9ポイント、女子で4.9ポイント下回った。
- ・「思う」生徒の方が、そうでない児童より体力合計点で上回った。

● 男子

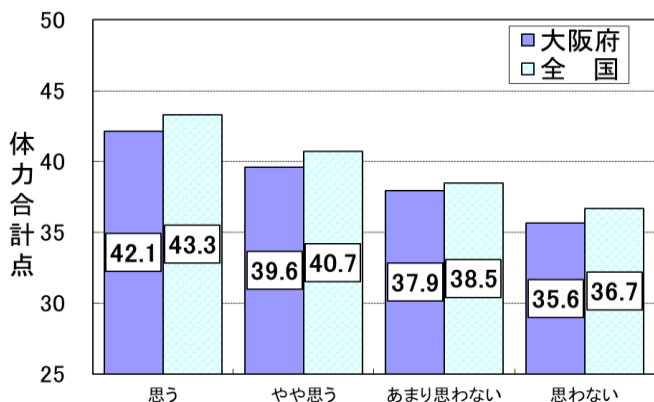


● 女子

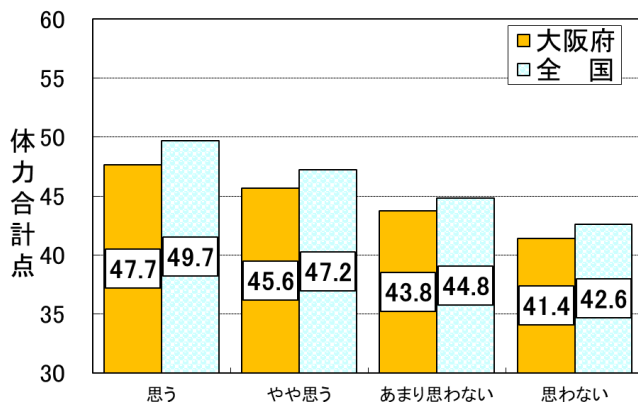


体力合計点との関連 (政令市を除く)

● 男子



● 女子

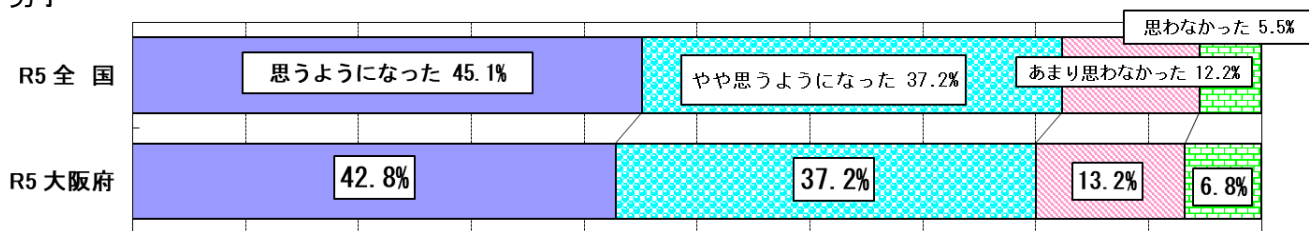


○ 保健を学習して

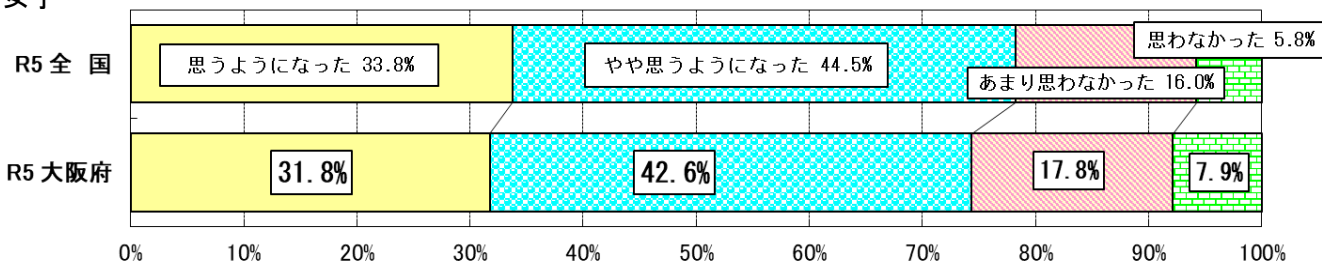
問 保健を学習して、もっと運動しようと思いましたか。

- ・「思うようになった」＋「やや思うようになった」生徒は、男子で80.0%、女子で74.4%であった。全国に比べ、男子で2.3ポイント、女子で3.9ポイント下回った。
- ・「思うようになった」生徒の方が、そうでない生徒より体力合計点で上回った。

● 男子

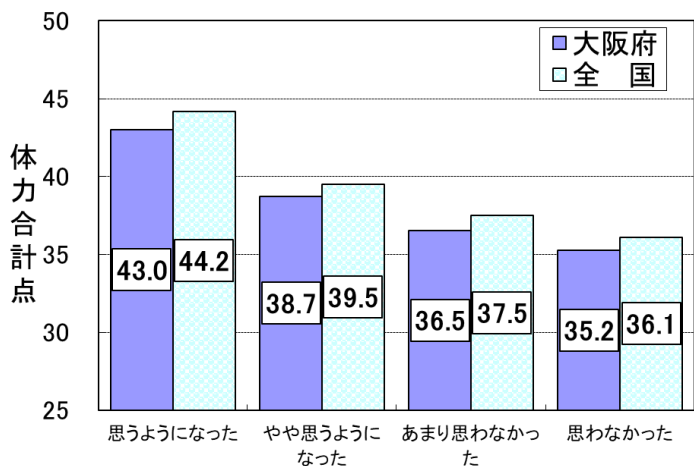


● 女子

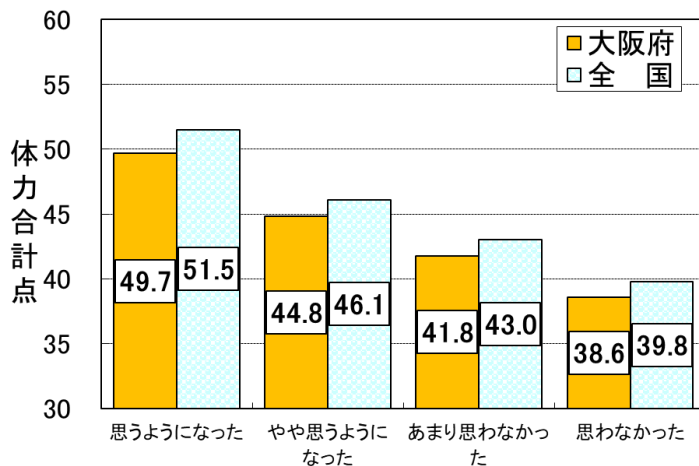


体力合計点との関連 (政令市を除く)

● 男子



● 女子



(5) 学校質問紙調査の結果

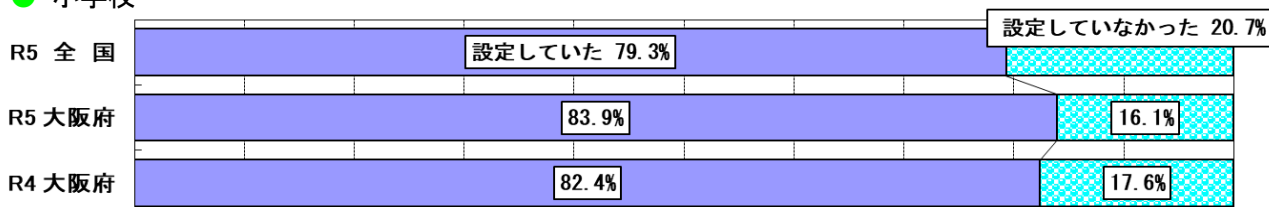
※政令市を含む

① 体力・運動能力の向上に係る取組について

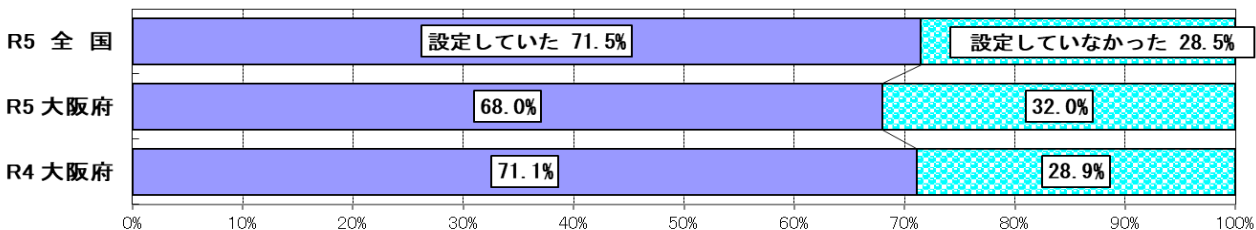
問 令和4年度★に、児童・生徒の体力・運動能力の向上のための学校全体の目標を設定していましたか。

- ・「設定していた」と回答した学校は、小学校83.9%、中学校68.0%であった。全国と比べ、小学校で4.6ポイント上回り、中学校で3.5ポイント下回った。
- ・令和4年度と比べ、小学校で1.5ポイント上回り、中学校で3.1ポイント低下した。

● 小学校



● 中学校

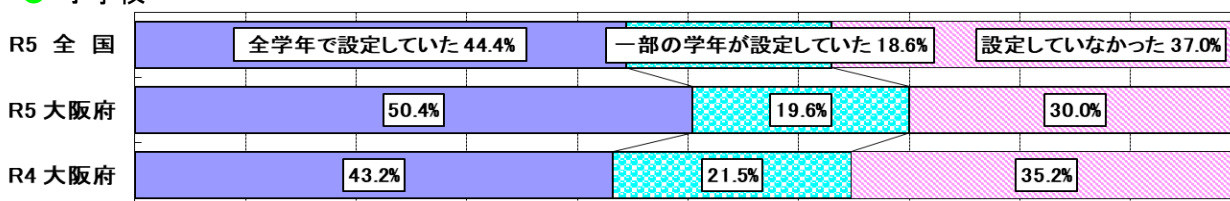


★実施年度の前年度をさす

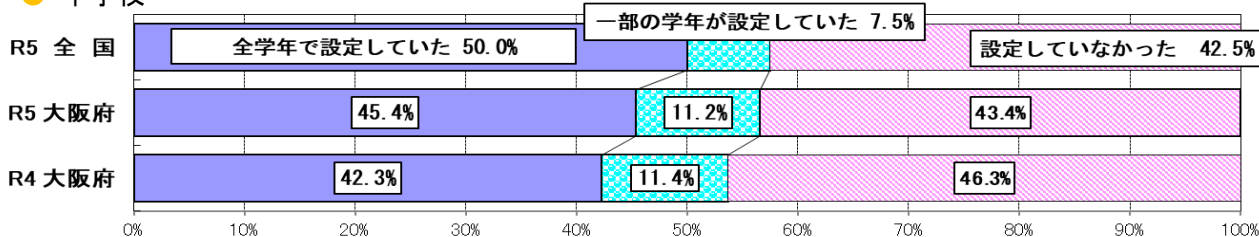
問 令和4年度★に、児童・生徒の体力・運動能力の向上のための学年としての目標を、学校としての目標と別に設定していましたか。

- ・「全学年で設定していた」と回答した学校は、小学校50.4%、中学校45.4%であった。昨年度と比べ、小学校で7.2ポイント、中学校では3.1ポイント増加した。

● 小学校



● 中学校

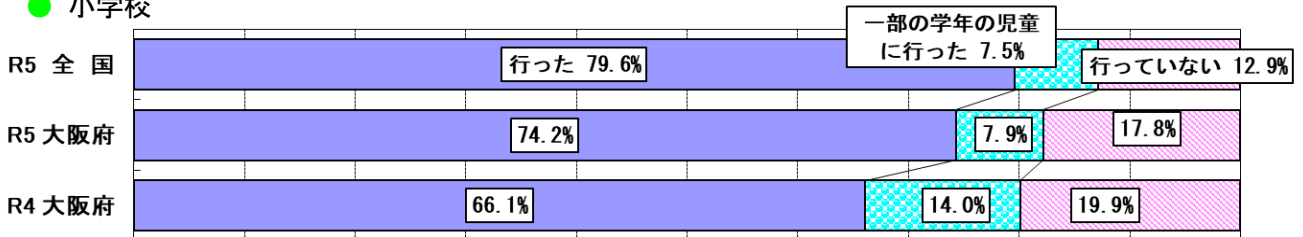


★実施年度の前年度をさす

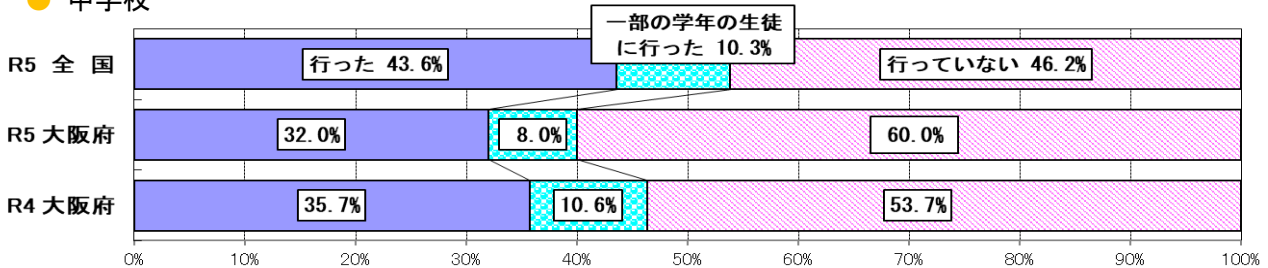
問 令和4年度に、体育授業以外で、すべての児童・生徒の体力・運動能力に係る取組を行いましたか。また、どのような活動を行いましたか。

・行った」と回答した学校は、小学校74.2%、中学校32.0%であった。全国と比べ、小学校で5.4ポイント、中学校で11.6ポイント下回っている。行った活動は、小学校は「なわとび」・「ランニング」の順に多く、中学校は「ボール運動」・「運動遊び」が多かった。

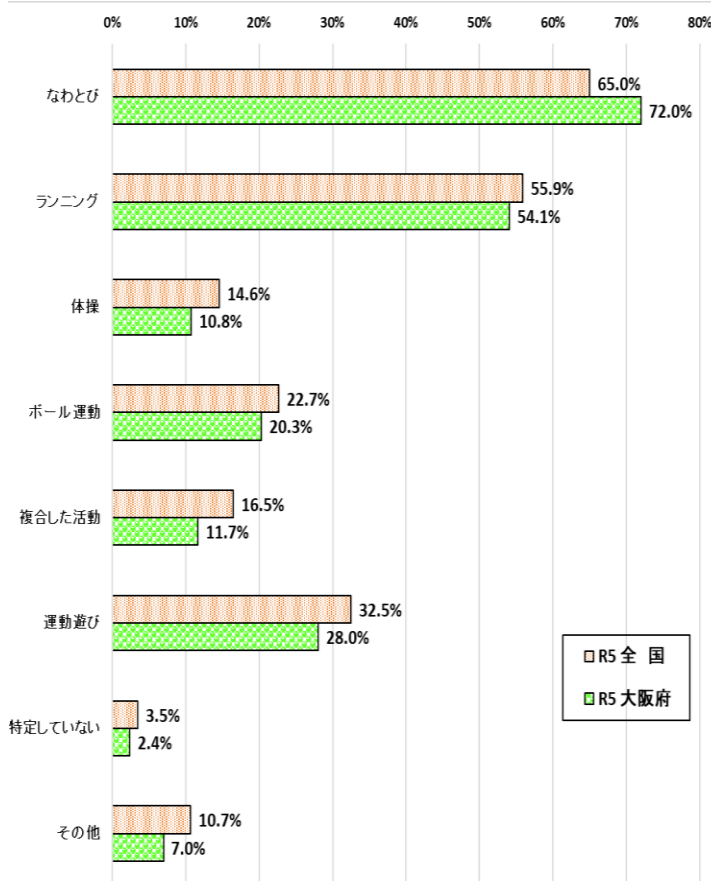
● 小学校



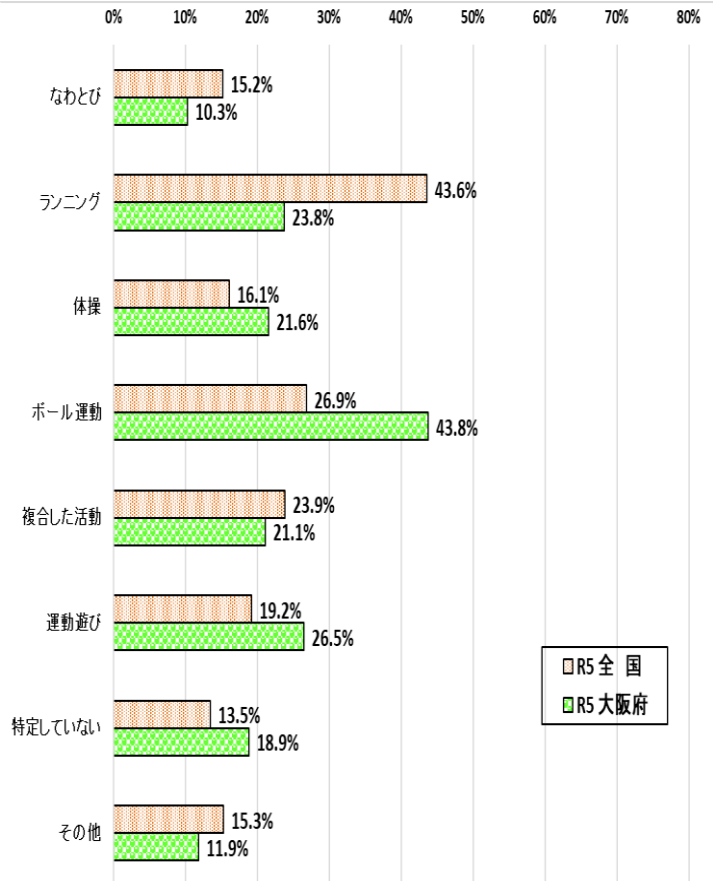
● 中学校



● 小学校



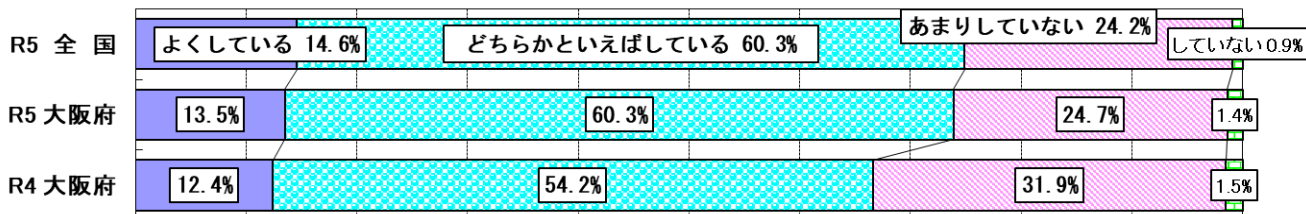
● 中学校



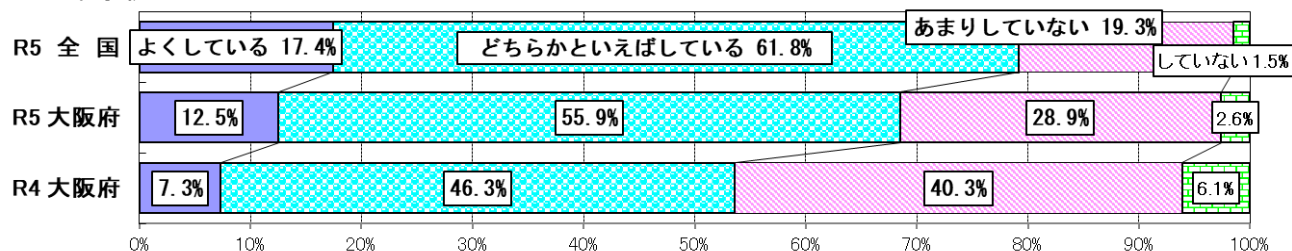
問 教師は児童・生徒の体力向上や保健体育の授業研究に関する校内外の研修や研究会に参加し、自校の体力・運動能力の向上に係る取組に反映していますか。

・「よくしている」と回答した学校は、小学校13.5%、中学校12.5%であった。全国と比べ、小学校で1.1ポイント、中学校で4.9ポイント下回っているものの、令和4年度よりも小学校で1.1ポイント、中学校で5.2ポイント増加した。

● 小学校



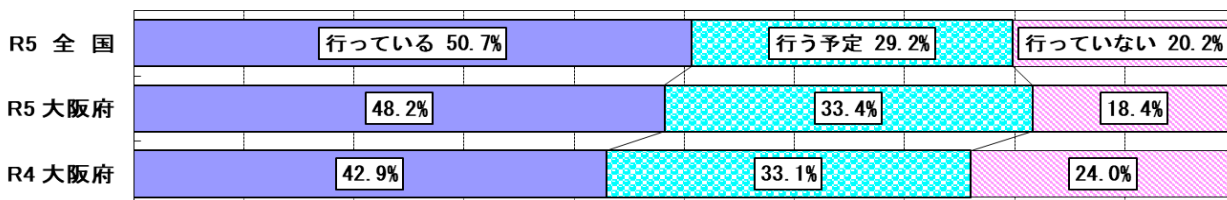
● 中学校



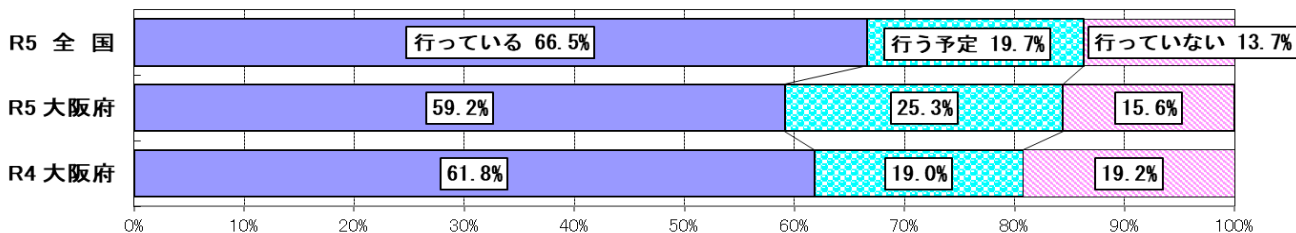
問 運動・スポーツが苦手(嫌い)な傾向にある児童・生徒向けの取組、または能力差に応じた取組を現在行っていますか(行う予定はありますか)。

・「行っている」と回答した学校は、小学校48.2%、中学校59.2%であった。全国と比べ、小学校で2.5ポイント、中学校で7.2ポイント下回った。

● 小学校



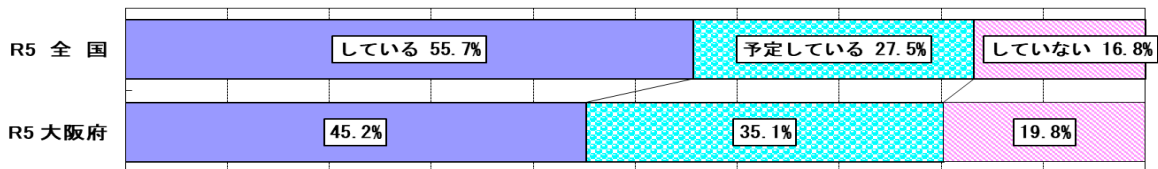
● 中学校



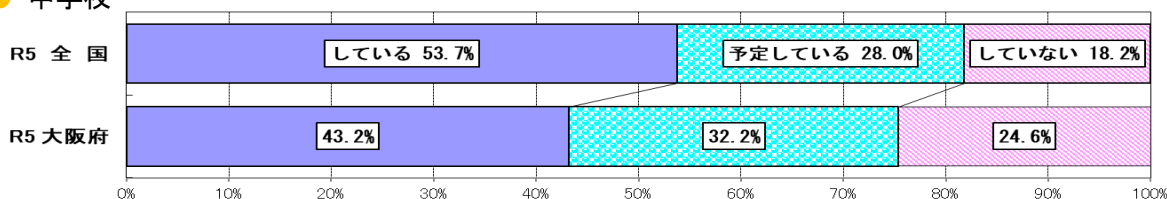
問 令和4年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた取組をしていますか。また、どのような取組をしましたか（取り組む予定ですか）。

・「している」と回答した学校は、小学校45.2%、中学校43.2%であった。全国と比べ、小学校・中学校ともに10.5ポイント下回った。また、取組内容は「保健体育の授業改善」が最も多かった。

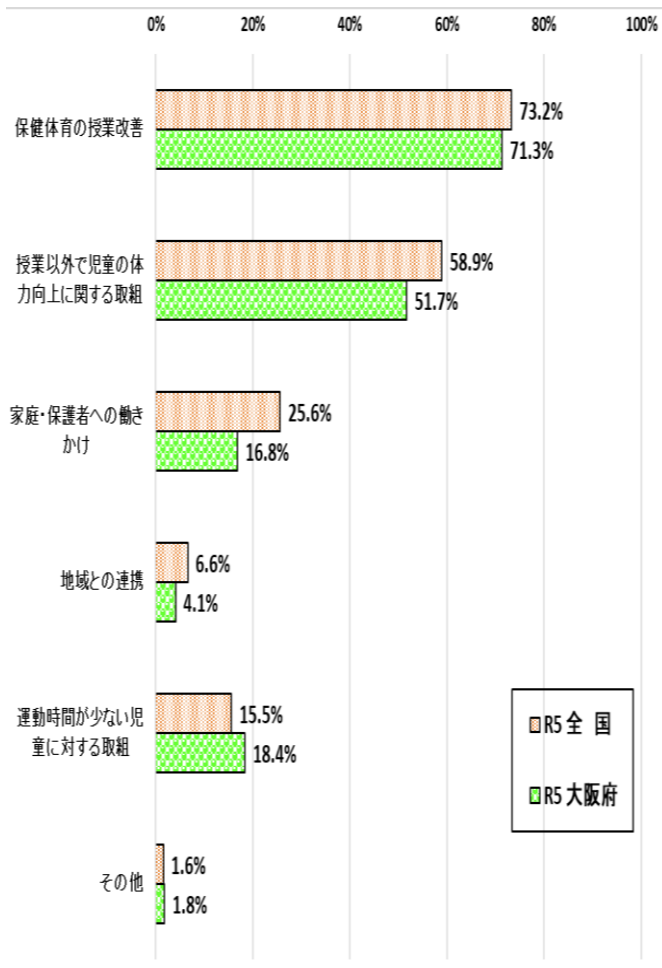
● 小学校



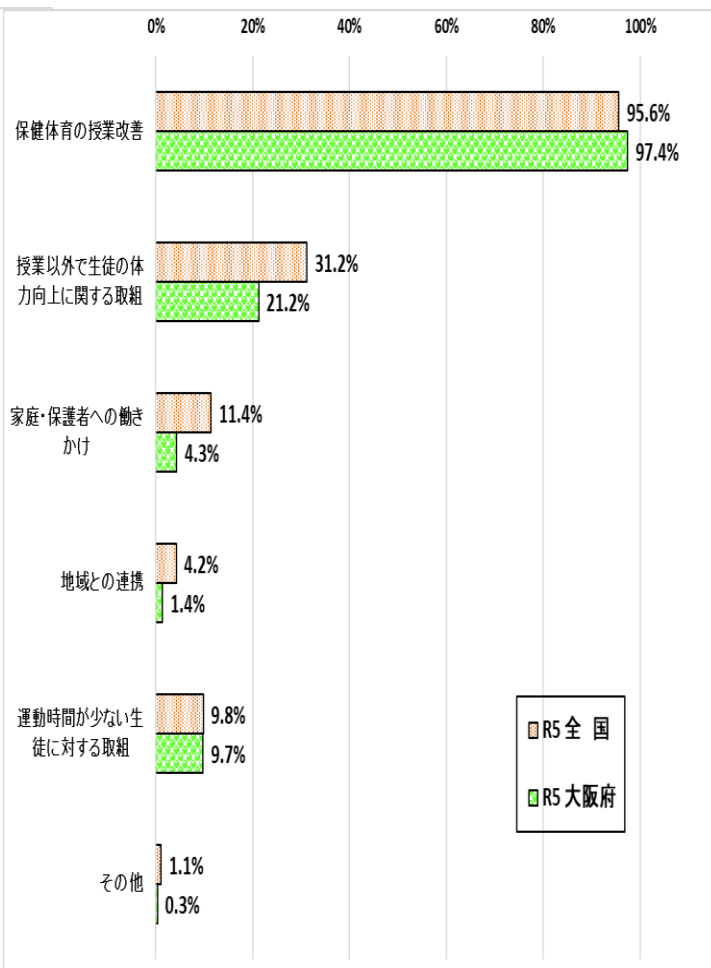
● 中学校



● 小学校



● 中学校

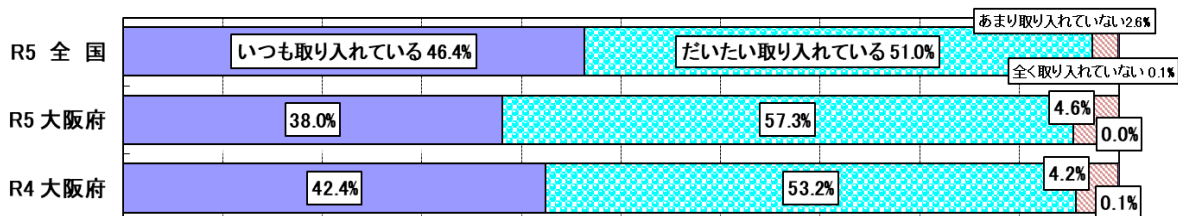


② 体育・保健体育の授業について

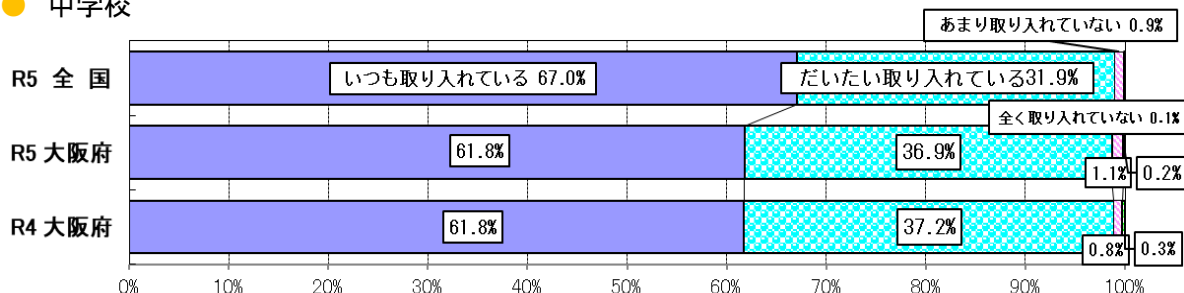
問 体育・保健体育の授業の冒頭で、その授業の目標（めあて・ねらい等）を児童・生徒に示す活動を取り入れていますか。

・「いつも取り入れている」と回答した小学校は38.0%、中学校は61.8%であった。
全国と比べ、小学校で8.4ポイント、中学校では6.2ポイント下回った。

● 小学校



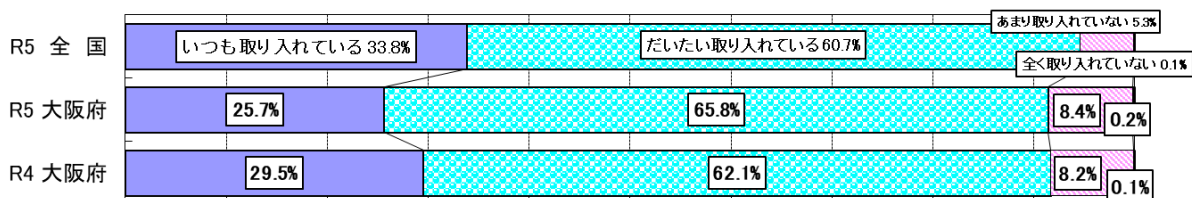
● 中学校



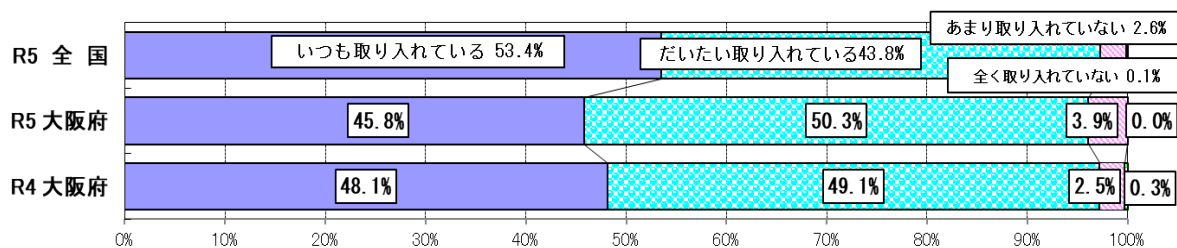
問 体育・保健体育の授業の最後に、その授業で学習したことを振り返る活動を取り入れていますか。

・「いつも取り入れている」と回答した小学校は25.7%、中学校は45.8%であった。
全国と比べ、小学校で8.1ポイント、中学校では7.6ポイント下回った。

● 小学校



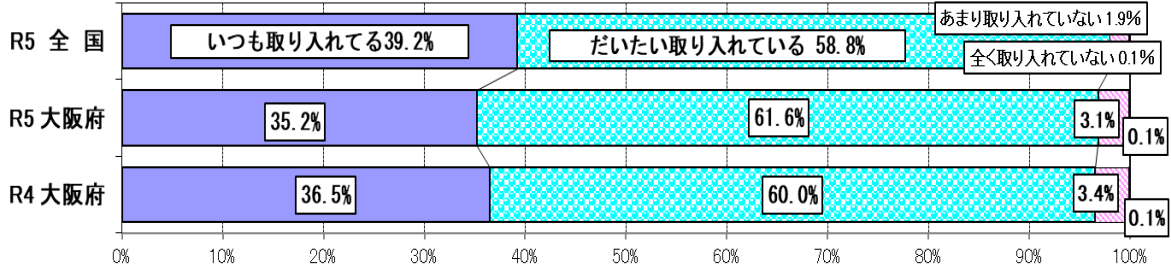
● 中学校



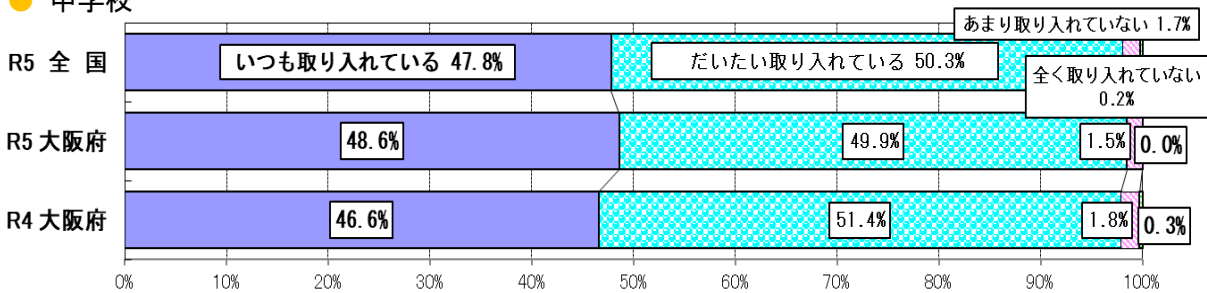
問 体育・保健体育の授業では、児童、生徒同士で助け合ったり、役目を果たしたりする活動を取り入れていますか。

・「いつも取り入れている」と回答した小学校は35.2%、中学校は48.6%であった。全国と比べ、小学校は4.0ポイント下回ったが、中学校では0.8ポイント上回った。

● 小学校



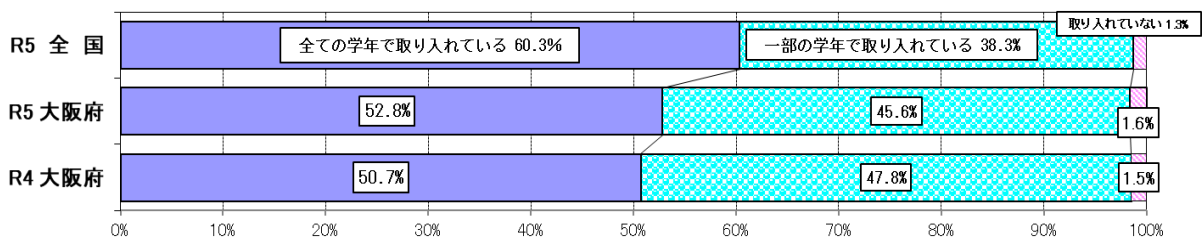
● 中学校



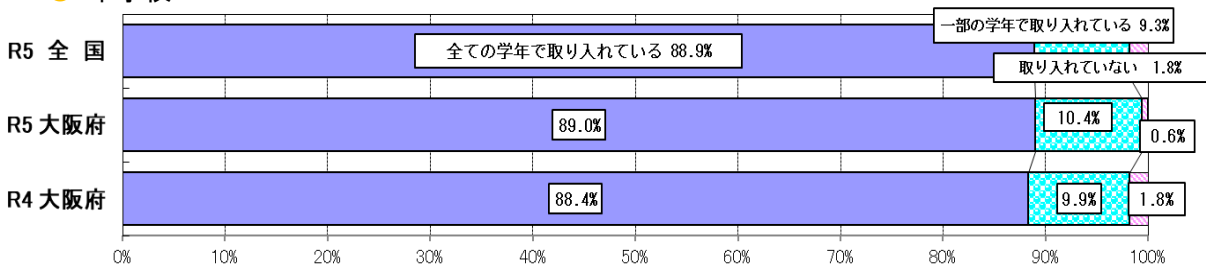
問 体育・保健体育の授業では、児童、生徒同士で話し合う活動を取り入れていますか。

・「全ての学年で取り入れている」と回答した小学校は52.8%、中学校は89.0%であった。全国と比べ、小学校で7.5ポイント下回っているが、中学校で0.1ポイント上回った。

● 小学校



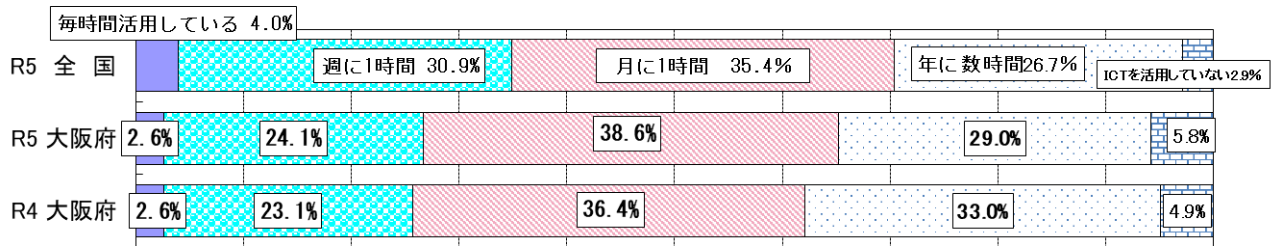
● 中学校



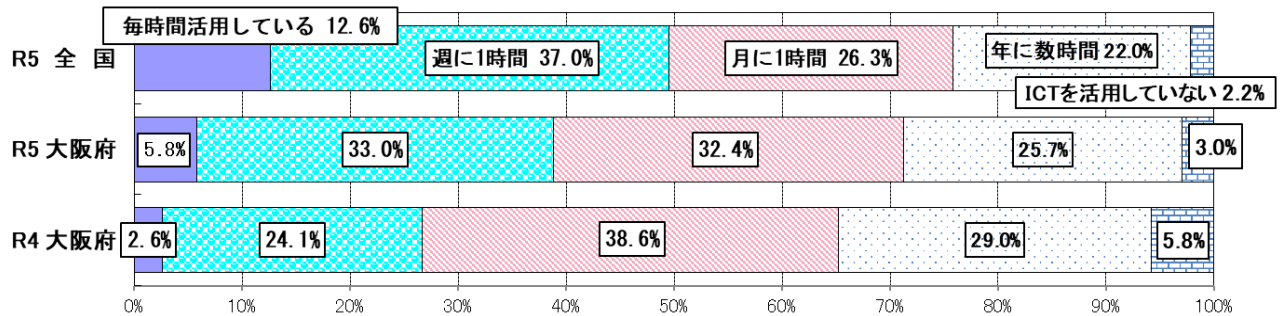
問 体育・保健体育の授業における ICT の活用について、どのくらいの頻度で活用していますか。また、活用している場合、どのように活用していますか。

- ・「毎時間活用している」「週に1時間」と回答した小学校は26.7%、中学校は38.8%で、全国と比べ、小学校で8.2ポイント、中学校で10.8ポイント下回った。
- ・小学校・中学校ともに「児童・生徒の動きを撮影」が最も多く、小学校では「以前に撮影した動きと比較」、中学校では「教師の業務改善」が次いで多かった。

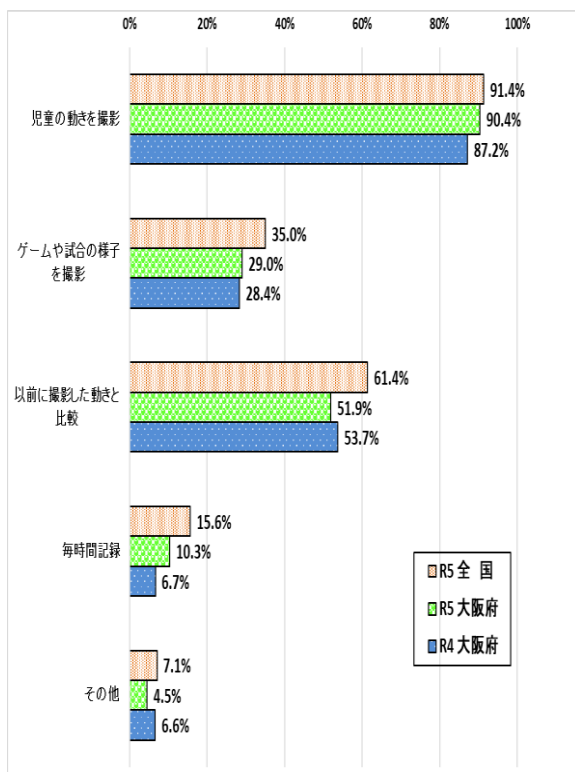
● 小学校



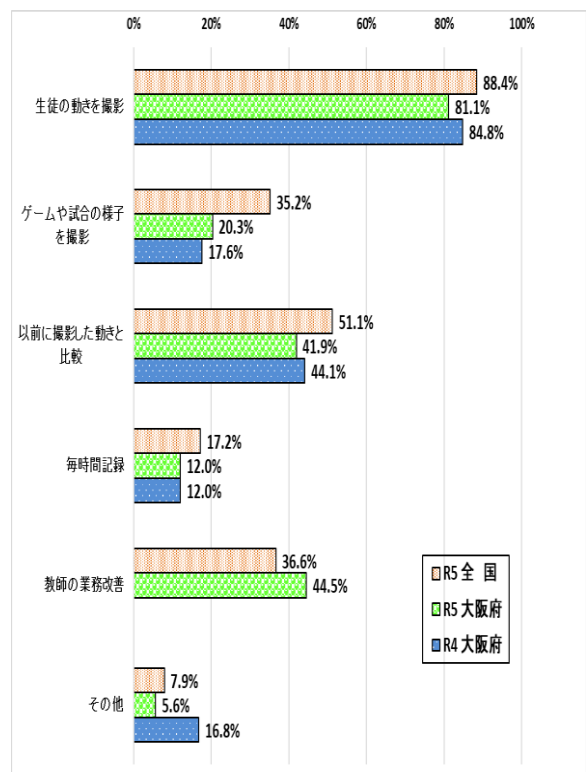
● 中学校



● 小学校

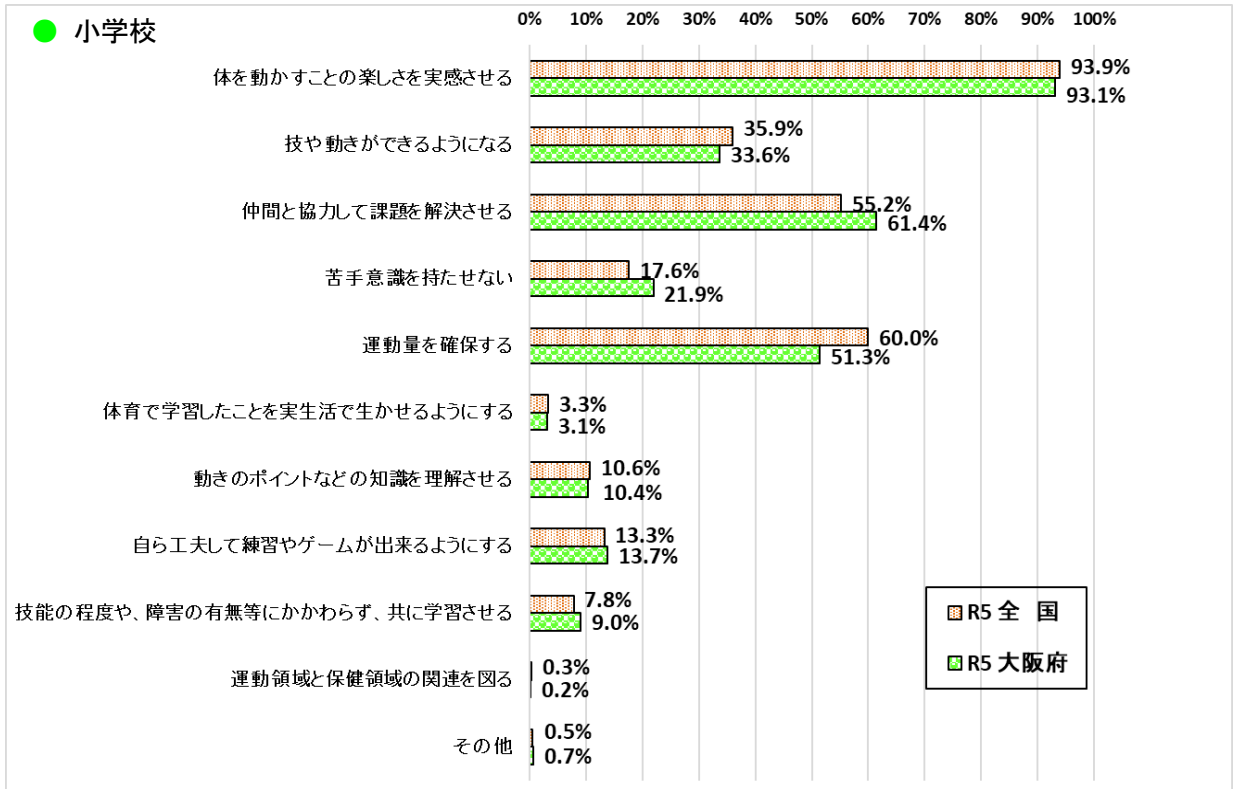


● 中学校

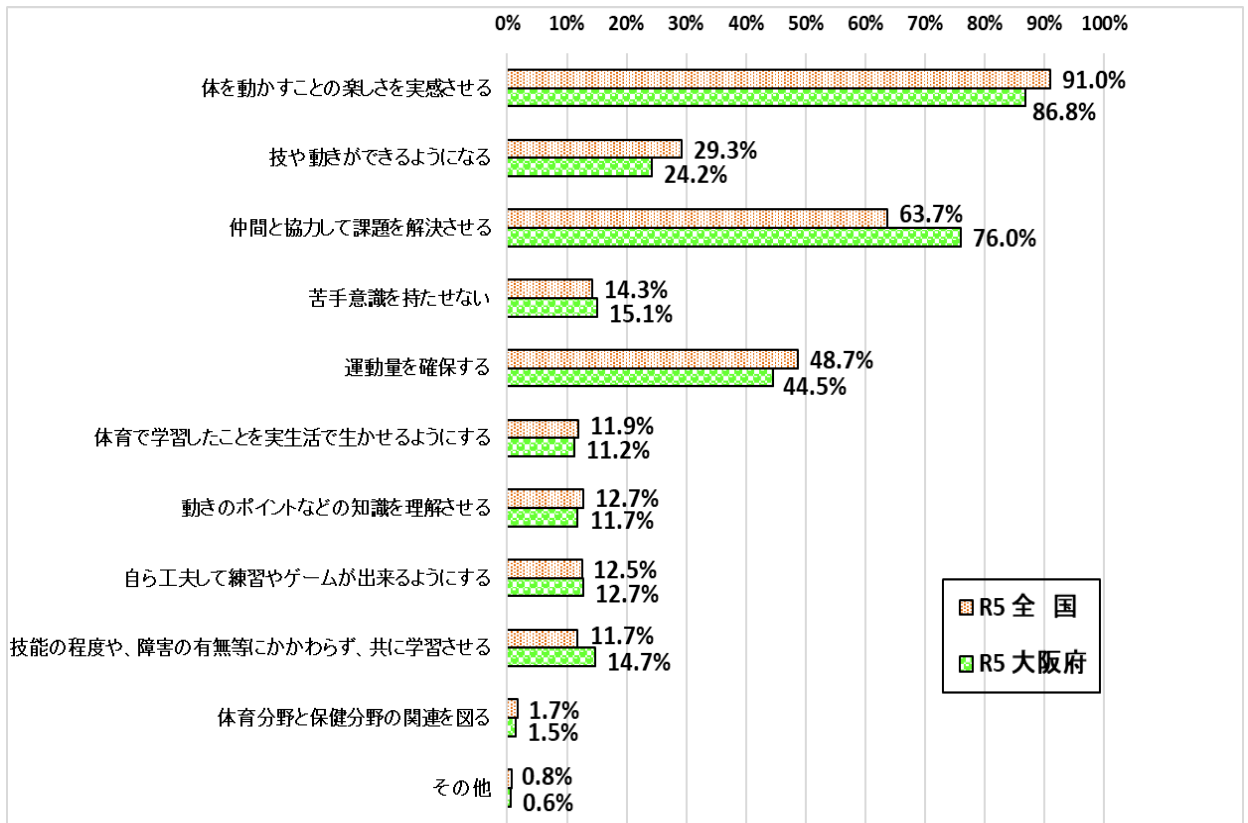


問 保健体育の授業で大切にしていることを上位から3つ選んでください。また課題に感じていることを上位から3つ選んでください。

【大切にしていること】

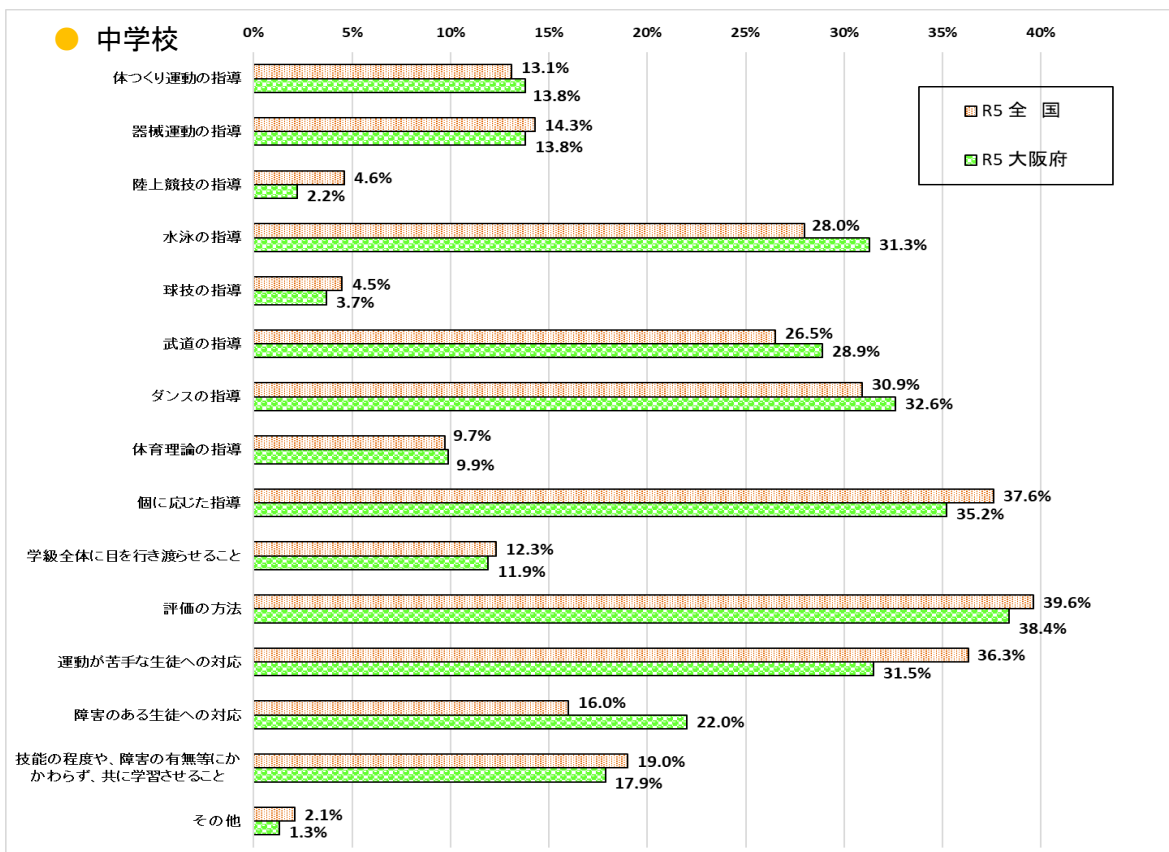
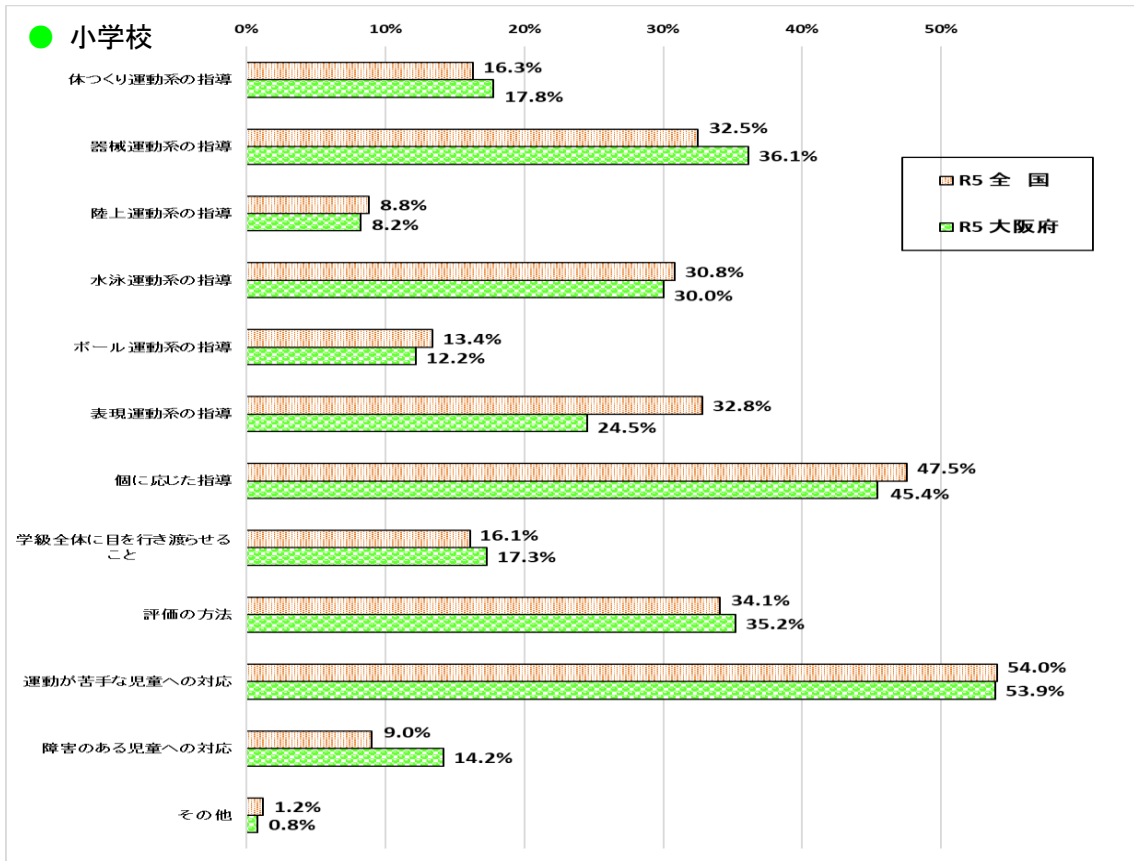


● 中学校



・体育の授業で大切にしていることは小学校・中学校ともに「体を動かすことの楽しさを実感させる」が最も多く、課題は小学校では「運動が苦手な児童への対応」で、中学校では「評価の方法」であった。

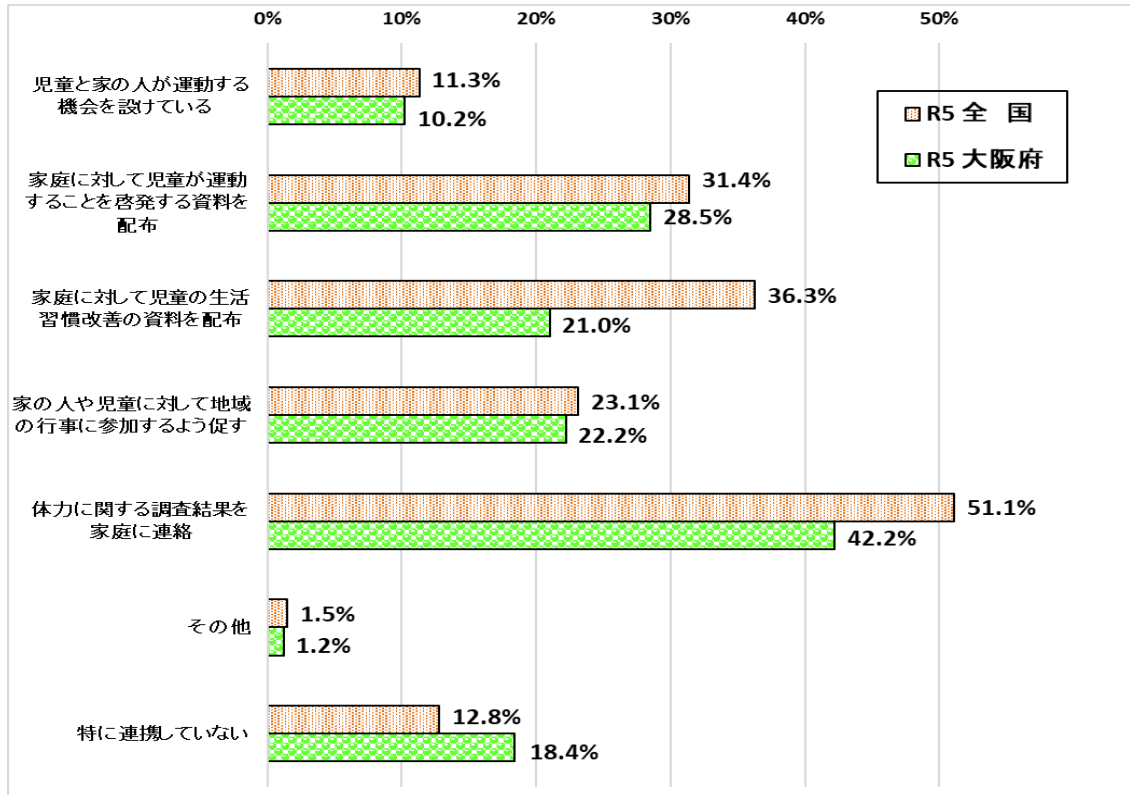
【課題に感じていること】



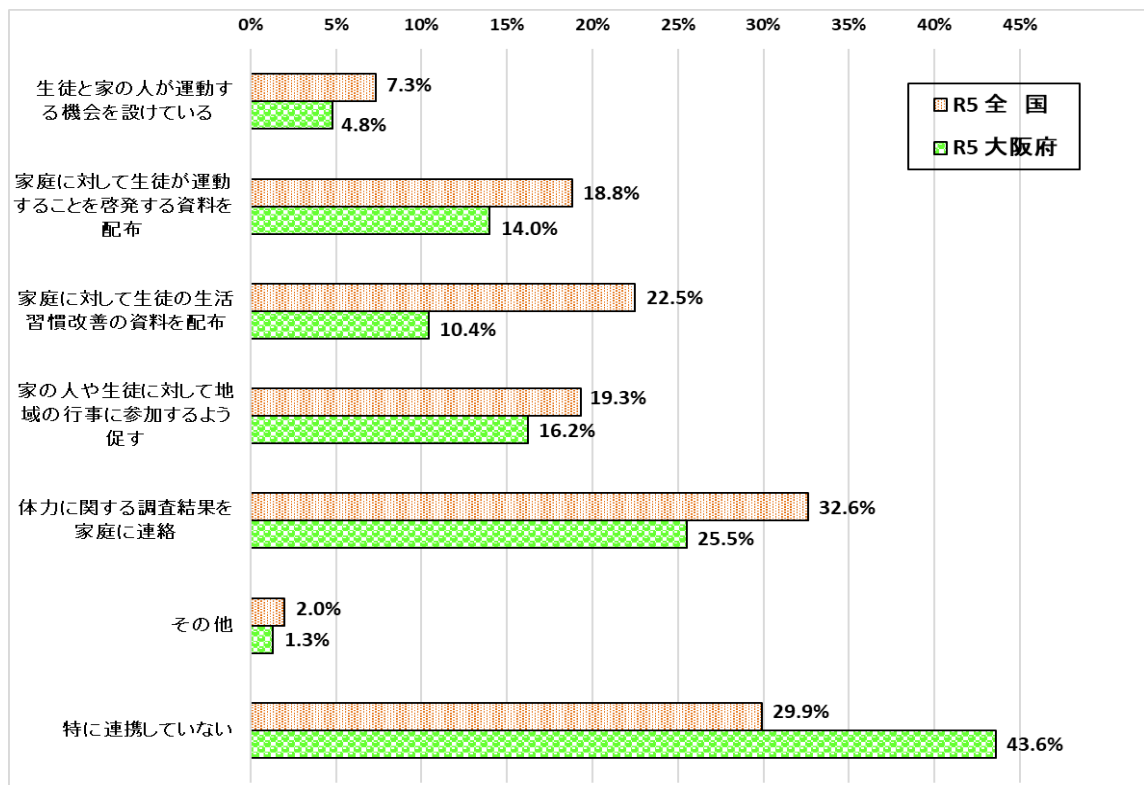
問 運動やスポーツ、児童・生徒の体力について、家庭とどのような連携をしていますか。

・小学校では「体力に関する調査結果を家庭に連絡」が42.2%で最も多かったが、中学校では、「特に連携していない」が43.6%で最も多かった。

● 小学校

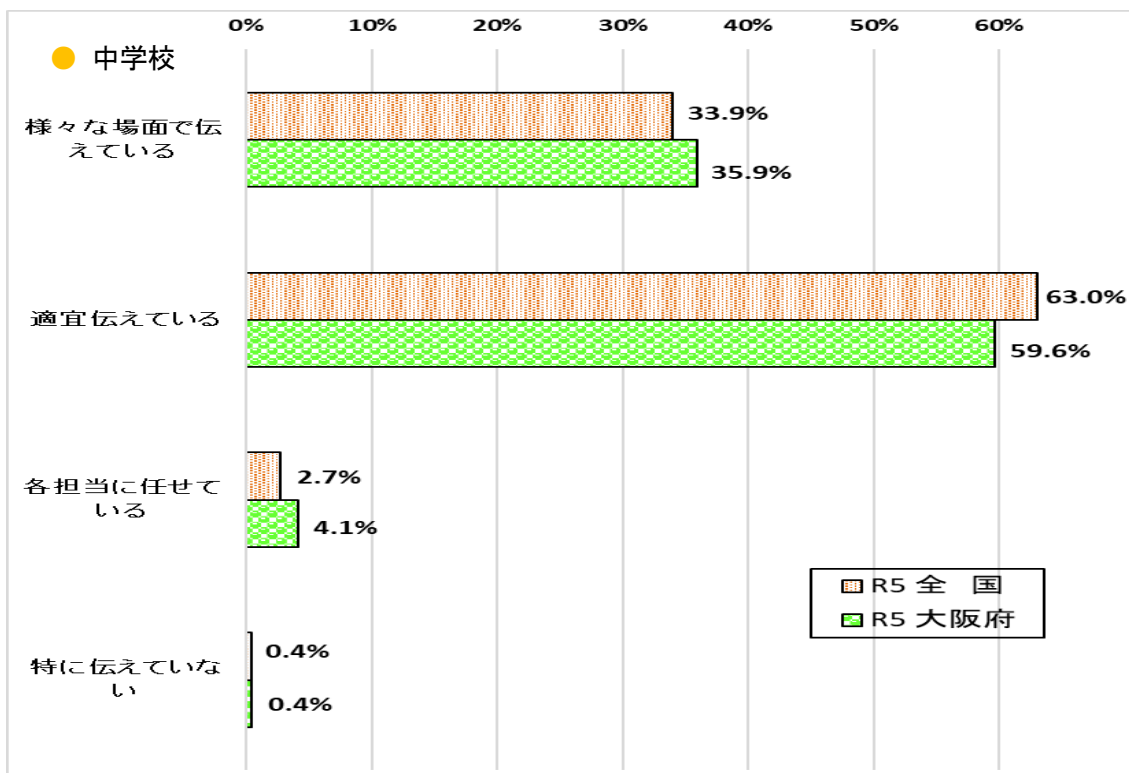
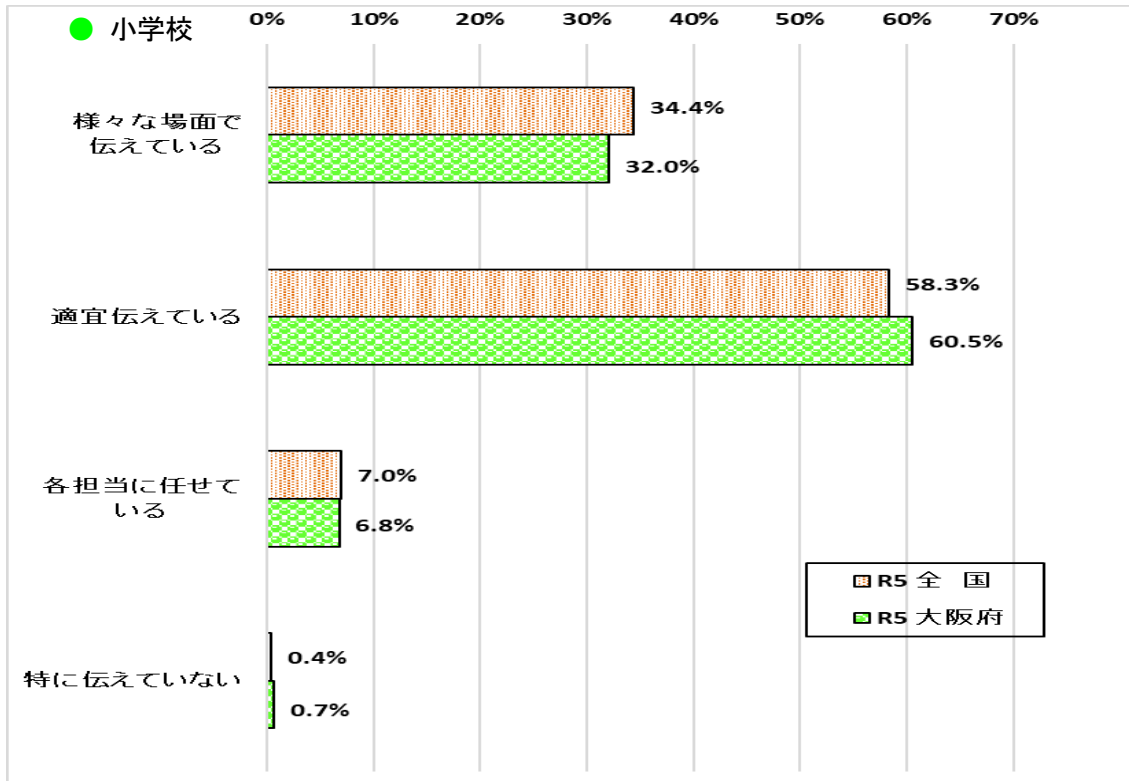


● 中学校



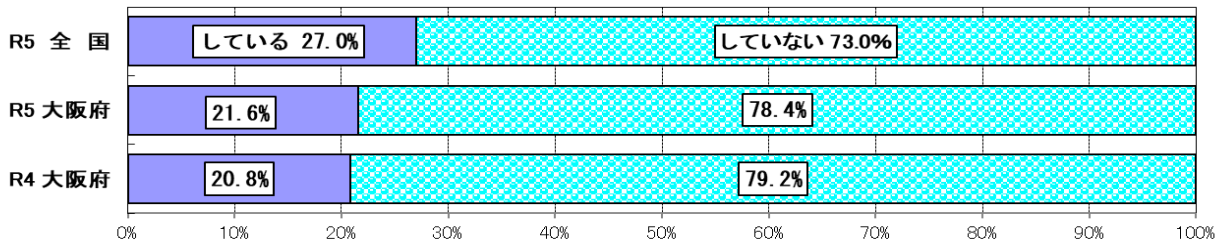
問 健康三原則（運動、食事、休養及び睡眠）の大切さを、児童・生徒に伝えて
いますか。

・小学校、中学校ともに「適宜伝えている」、「様々な場面で伝えている」の順に多かった。



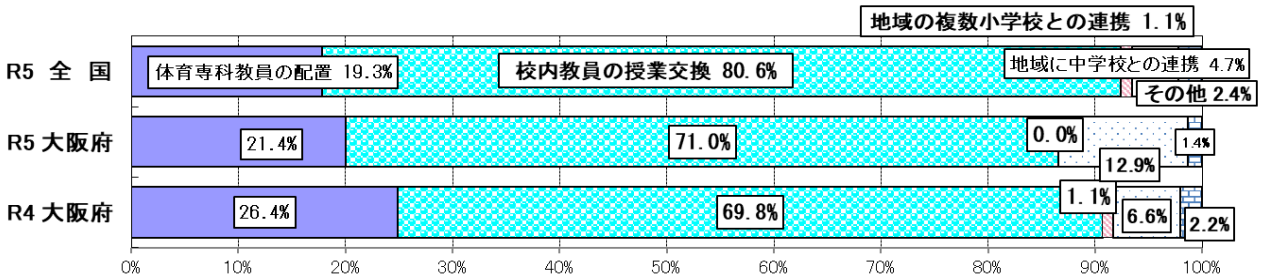
問 (小学校) 体育の授業で教科担任制を導入していますか。

・「している」と回答した小学校は21.6%で、全国と比べ5.4ポイント下回った。



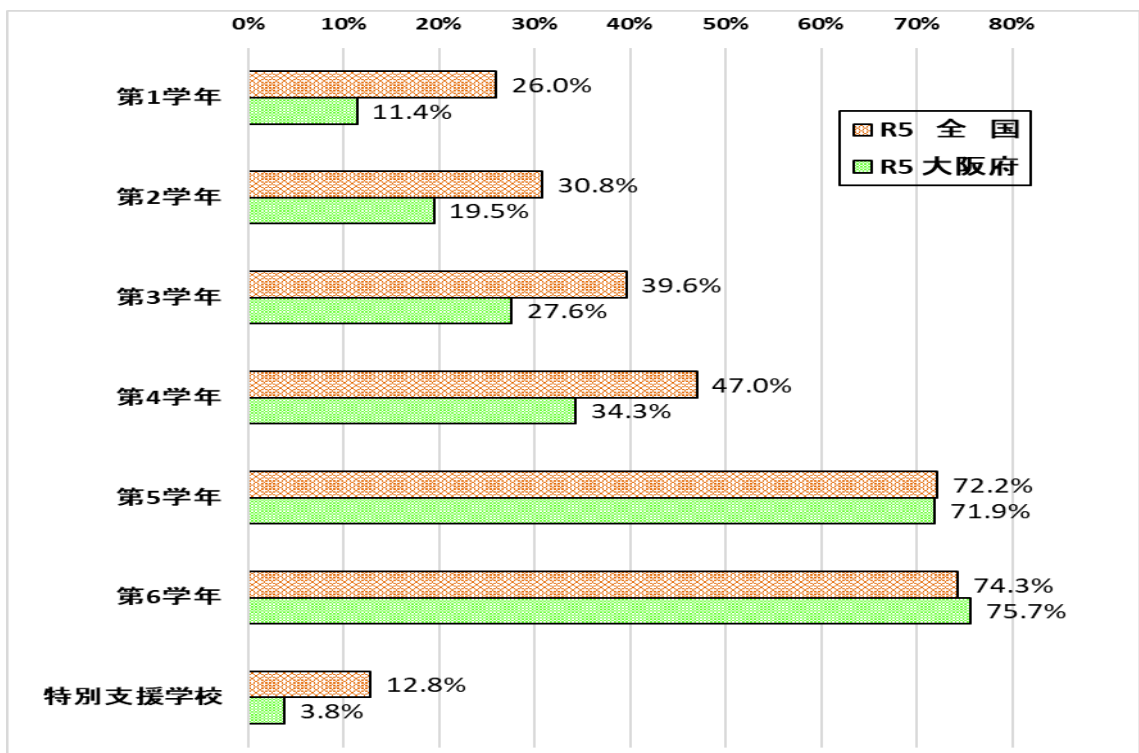
問 教科担任制を導入している場合、具体的な取り組みを選んでください。(複数回答可)

・校内教員の授業交換、体育専科教員の配置の順に多かった。



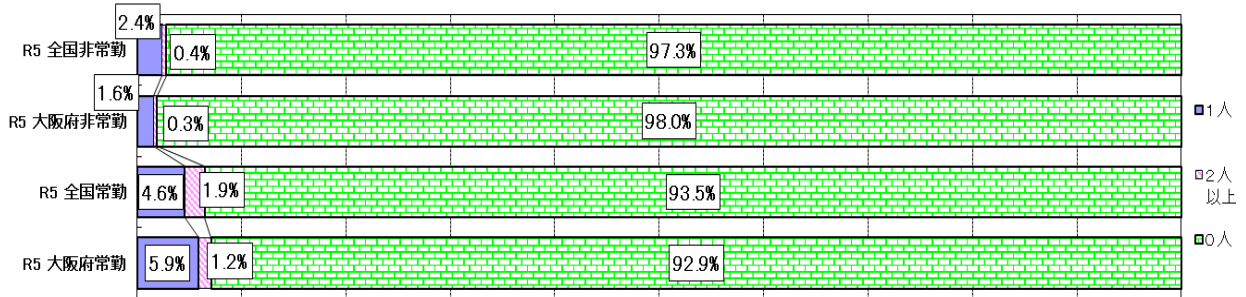
問 (小学校) 教科担任制を導入している場合、第何学年の体育の授業で実施していますか。(TTによる指導も含む)

・「第6学年」が75.7%で最も高く、学年が上がるにつれて数値が高かった。



問 (小学校) 体育専科教員は配置されていますか。※所属する自治体の専科指導加配に限る。

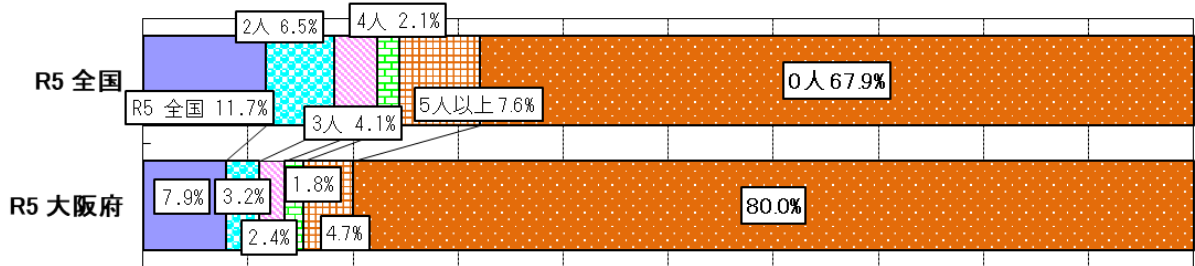
・大阪府の小学校で1人以上の体育専科の配置は、常勤で7.1%、全国より0.6ポイント高かったが、非常勤は1.9%で0.9ポイント低かった。



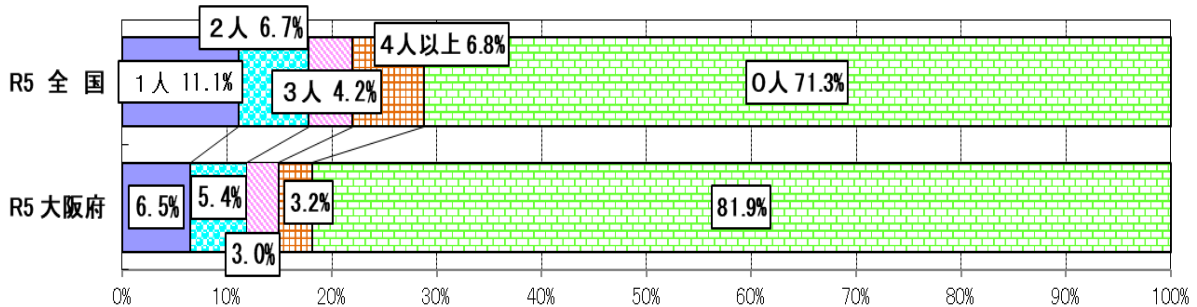
問 令和5年度の体育（保健体育）の授業に、学校全体として学校外の人材を何人活用していますか。

・1人以上活用していると回答した小学校は32.1%、中学校は18.1%であった。全国と比べ、小学校は12.1ポイント上回ったが、中学校では10.7ポイント下回った。

● 小学校



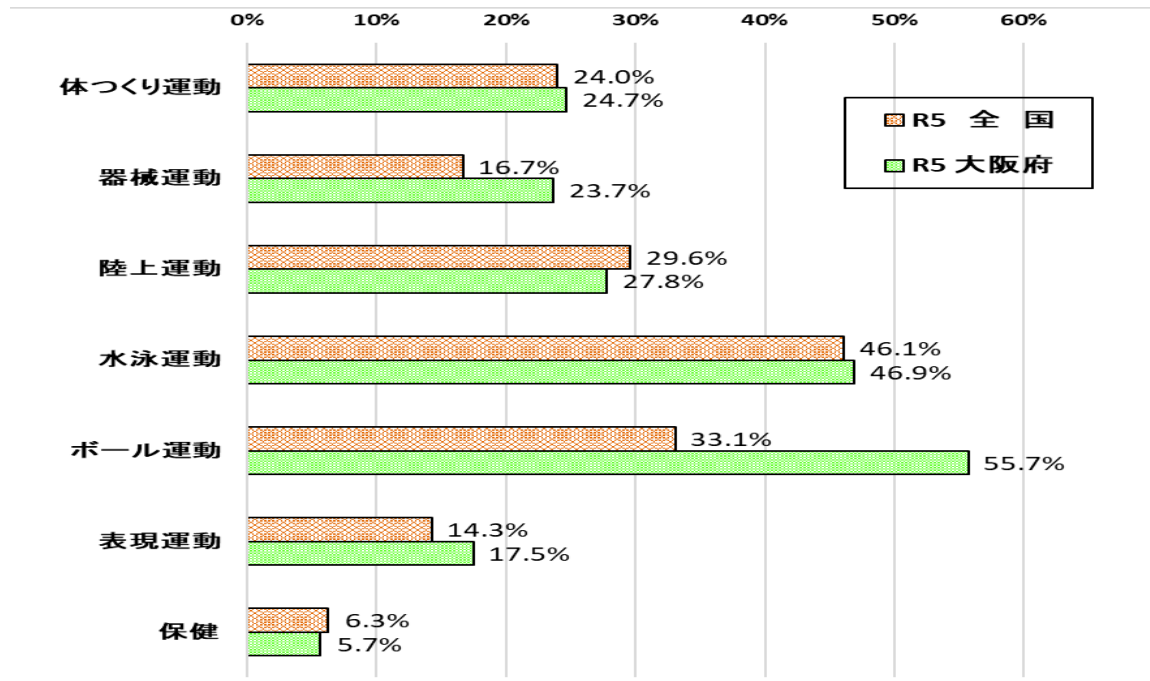
● 中学校



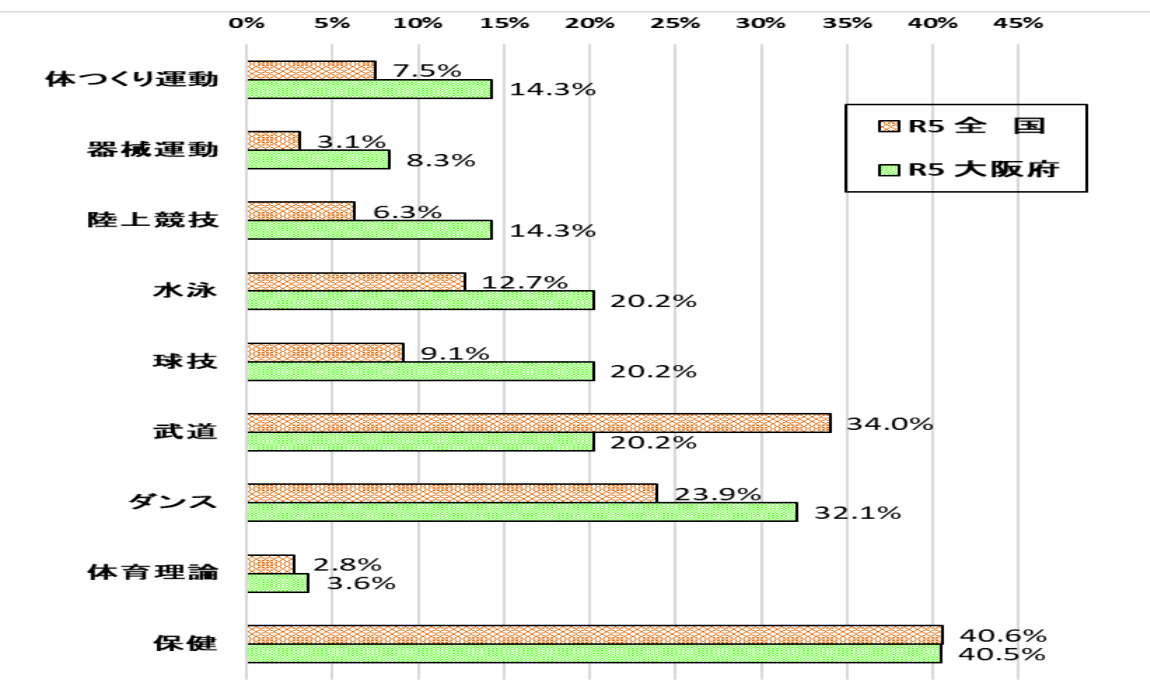
問 (小・中学校) 令和5年度の体育の授業に、学校外の人材を1人以上活用している小学校は、どの領域等で活用していますか。

- ・小学校では、全国は水泳運動が46.1%で最も高かったが、大阪府ではボール運動での活用が55.7%で最も高かった。
- ・中学校では、保健の領域での活用が全国40.6%、大阪府40.5%で最も高く、全国では武道34.0%、大阪府ではダンス32.1%が次いで高かった。

● 小学校

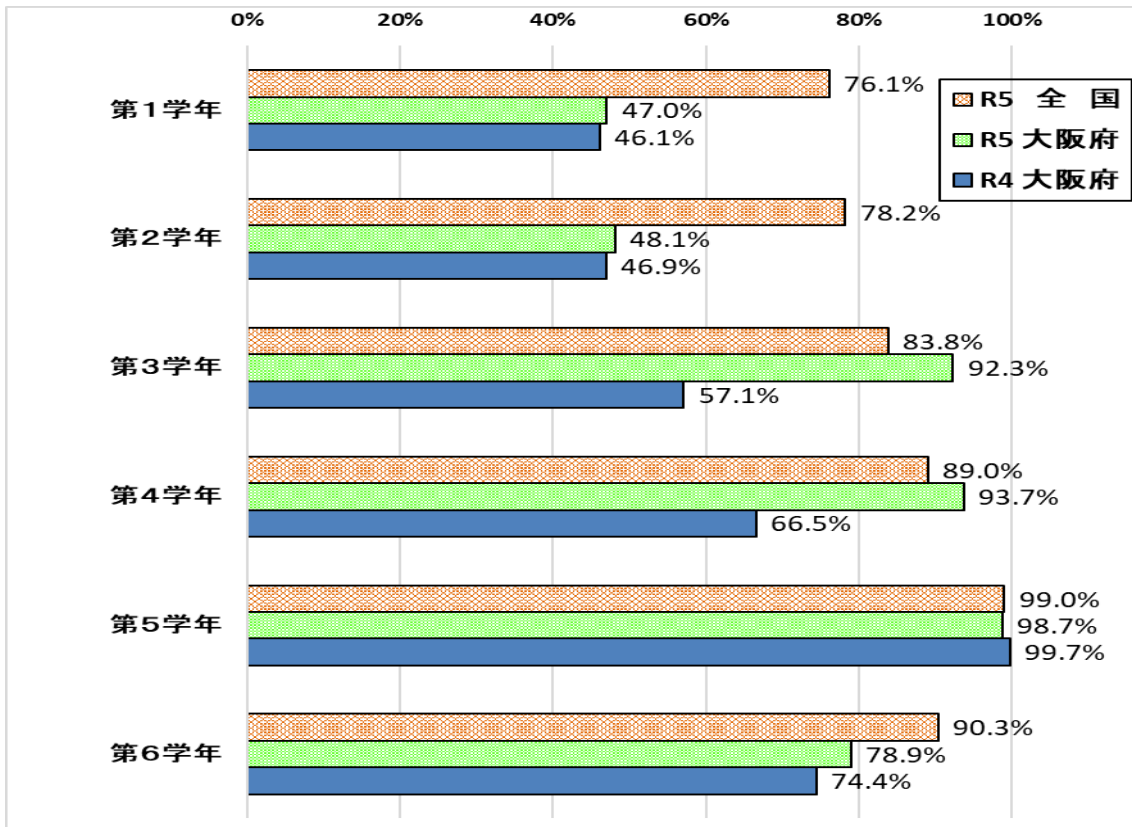


● 中学校



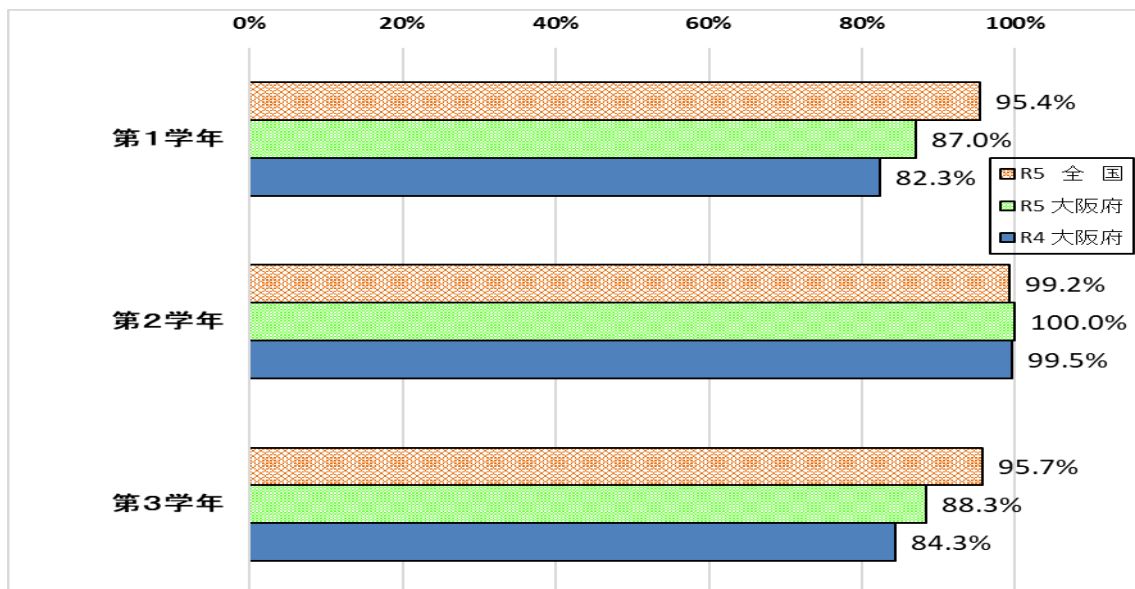
問 新体カテストを実施した学年を選んでください。(小学校)

・小学校では5年生以外の学年で、昨年度の実施率を上回った。



問 新体カテストを実施した学年を選んでください。(中学校)

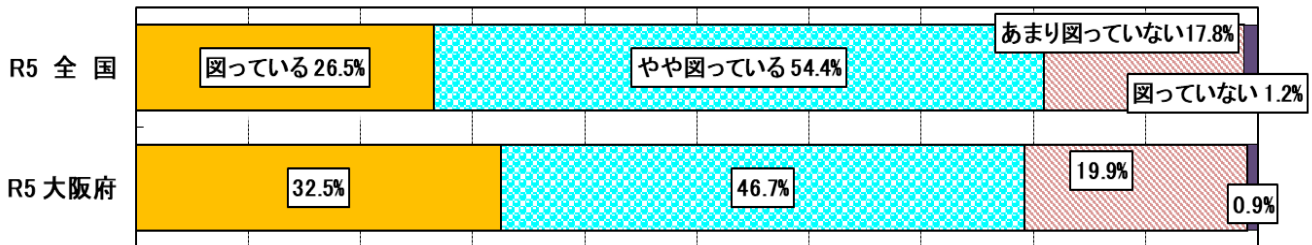
・中学校では全学年で昨年度の実施率を上回った。



問 (保健) 体育の授業では、運動領域と保健領域との関連を図っていますか。

- ・「図っている」と回答した小学校は32.5%、中学校は44.3%であった。全国と比べ、小学校は6.0ポイント上回っていたが、中学校は3.9ポイント下回った。

● 小学校



● 中学校

